京城日報 夕刊 十二月十日(木)
昭和六年十二月十一日 【皇紀二千五百九十一年】 THE KEIJO NIPPO （金曜日） （第三種郵便物認可） 第八千六百三十六號

カーバイト 機械油 京城府大和町三丁目 川勝京城支店

九日の公開理事會 けふ午後も續開

議長の宣言

【パリ九日發十日午前六時二十分着至急電報聯合】九日の聯盟公開理事會は豫報の如く九日午後五時五分（日本時間十日午前二時五分）開會され午後五時五十分散會したが、ブリアン議長の朗讀したる宣言正文左の如し

諸子の前にある提出されたる決議案は二個の異れる方面における行動を規定し居れるものなることを氣付かれるであらう、一は平和に對する直接の脅威を終熄せしむる方面であり、二は日支兩國間における紛爭の現存原因の根本的解決を促進せしむる方面である、理事會は今回の會期で日支兩國の關係と擾亂する根本ある事情の調査が兩當事國の共に受諾し得るところであることを見出すことを喜ばせられた、それ故に理事會は十一月二十一日會議に提出された委員會設置案も歡迎するものである、決議の最後の條項はこの種委員會設置ならびに機能を否定してゐる、予はこゝに決議に對し逐條的に一定の解釋を與へる必要がある

第一項は 九月三十日の決議を再度確言し殊に右決議に述べられた條件の下に日本軍が速かに鐵道附屬地に撤退すべきことを

委員會の權限範圍より除外したる規定は決して委員會の調査權能を制限するものではない、且つ又委員會がその報告を行ふに必要なる情報を得る爲め完全なる行動の自由を享受すべき事も亦明白である

我芳澤代表から會議延期を要求

ブリアン議長はこの長文の決議及宣言を朗讀し終るや芳澤代表をさし招く、芳澤代表は立つて英語で次の如く會議延期を要求した

ブリアン議長の演説に對し予の見解を披瀝する事は義務である、併しながら昨夜東京に送した日本代表部の請訓に對し未だ本國政府より訓令が來ないことを申上げねばならぬ、明日午後になれば極めて決定的に予の見解を表明し得るものと思ふので、會議を明日午後まで延期し更に今一度公開會議を開かれたい

起草委員會は存置

【パリ九日發電】起草委員會は今次理事會閉會後も存置し、來る一月の理事會まで日支紛爭に關する全問題の經過を監視することを委託されブリアン議長を補佐することになる旨本日發表された

決議案正文

【パリ九日發電通至急報】ブリアン議長の朗讀せる決議案の正文左の如し

一、理事會は日支兩國が嚴肅に拘束さるべきことを宣言せる九月三十日の滿場一致に依る理事會決議案を茲に再び確認す依つて理事會は日支兩國が右決議の履行を確實にするに必要なる總ての手段を執り以て日本軍の鐵道地域內への撤退が決議に示されたる條件の下に出來るだけ速に實現されんことを要請す

二、十月二十四日の理事會以來事態は更に重大となつたに鑑み理事會は兩當事國で事態の擴大を防止し、その上の戰鬪を起し人命を損するに導くが如き能動的行動を執らざる爲めに必要なる總ての手段を執るべきものなることを認む

三、理事會は兩當事國が理事會に對し事態の進展に關し報告を供給することを繼續することを要請す

四、理事會は兩當事國以外聯盟理事國が現地に派遣せる自國代表者より接受せる總ての報告を理事會に供給することを要請す

五、以上の手段實行するに何等支障を與へず且つ事件の特殊事情に鑑み紛爭中の問題を兩國政府の最終の根本解決に導くことに寄與せんことを欲し、五名より成る調査委員を任命し該調査委員會をして現地の事情を研究せしめ、國際關係に影響を及ぼす如き事情で日支兩國の平和或は兩國間の諒解を阻害する事情につき理事會に報告せしめるに決す、而して調査委員には日支兩國より二名宛の補佐員を任命する權利を有す何兩當事國政府は調査委員會に對し調査委員が必要とする材料を蒐集し報告す、若し兩當事國で交渉開始する時は調査委員は何等干渉の權なく又兩當事國の何れに依る軍事施設に干渉することも調査委員會の權限範圍に屬せず調査委員會の任務は日本軍の鐵道附屬地への撤退に關する九月卅日の決議に對し日本政府が與へたる保障に何等支障を及ぼすものに非らず

六、今次の理事會より一月廿五日開會の次回通常理事會までの間、理事會は現在の問題に關係を持續し理事會議長に對し本問題に注意を拂ひ且つ必要と認むる場合には更に改めて理事會を召集せんことを要請す

間關したものである、理事會はこの決議を極めて重大視し且つ日支兩國政府が九月三十日引受けた公約を完全に履行するに全力を竭すべきことを確信するものである

第二項に 關しては今後更に戰鬪行爲を惹起する如き一切の積極的行動及至情勢を惡化せしめる虞れあるその他一切の行動を控へることは不可缺且つ喫緊のことである

第四項は 紛爭當事國以外の理事國に對し現地にある自國代表より接受した情報を引續き理事會に提供すべきことを要請する各地にこの種の代表を派遣し得た各國現在の制度を續け、且つこれを改善するため出來得る限りのことをなすべきことに同意した

而して第五項所定の調査委員會の性質が明白に一時的なる點より來る政權を除きその調査範圍は極めて廣範である、原則上日支間の平和に基く良好なる諒解を攪亂する惧あることに關係ある限り如何なる問題も調査の必要あるものはその範圍より除外されないのである日支政府は特に檢討を希望する一切の問題を考慮する事を委員會に要請する權利を有する、委員會は理事會に報告すべき問題を決定する完全なる權限及び望ましき場合には中間報告をなす權限を有するし委員會の現地到着の時までに九月三十日の決議に於て日支兩國の與へたる公約が實行されてゐない場合には委員は出來る限り速かに理事會に對し報告をなすべきである、日支兩國の直接交渉を

快晴か？雷雨か？ 今の處言明出來ぬ 芳澤代表語る

【パリ九日發電】九日の聯盟理事會公開會議後芳澤代表は左の如く感想を語つた

そう何と言つても後一日だ、明日は午後四時半から始まつて約二時間位會議が續くだらう、快晴となるか、雷雨となるか、後でなければ判らない、考へて見ると事變始まつて以來これ程忍耐力を發揮したことは始めてゞある、理事國は日本の立場をよく諒解してくれた最後に殘つてゐる匪賊討伐權でも日本の討伐權は全然認めてゐるのだ、たゞ其の書ひ現はしかたについて問題が殘つてゐるといふだけだ

我政府の訓令で議題から消え去る

中立地帶設置問題

【東京電話】錦州中立地帶設置問題に關する幣原外相の訓令は九日芳澤代表に左の如く發せられ、これによつて同問題は理事會の議題から消え去つた

一、日本政府は錦州中立地帶を小凌河、山海關間と指定するは極めて必要で、理事會の要求する大凌河山海關間に擴大するは承認せず

二、同問題は日支直接協定に依るべき問題で、理事會の介入すべきものに非ず、從つて理事會と支那との要求に應ずる限り同問題

日本の回訓 九日午後到着

【パリ九日發電】聯盟調査委員の報告に關する本國政府の回訓は九日午後六時日本代表部に到着した

サイモン氏の答辯

【ロンドン九日發電】サイモン氏は本日下院で日支紛爭に關する聯盟の決議案に基く支那調査委員會の權限に關する質問に關し

聯盟は調査範圍を滿洲に制限する意向を有してゐる

と答へた

今朝歸任した宇垣總督（京城驛にて）

協閣運動密かに進行

休會明までに實現か 園公も反對ではない

【東京電話】安達內相は最近現狀維持を主張するかに見えてゐるが、八、九の兩日は荷龍寺伯を訪ひ協力內閣問題につき懇談を重ねるところがあつた、又西園寺公の意肚が最近公を訪問した松田拓相の談に依れば必ずしも協力內閣反對にあらずとされて居り、研究會の青木信光子が今十日園公を訪問したこと等に就て協力內閣運動は密かに進行中なる模樣である一方協力內閣論者及貴族院側にあては若槻首相も六十議會切拔困難なるに鑑み、滿洲問題の一段落を待つて挂冠の意嚮をもつに至つたと傳へられる事も手傳つて政變氣構へを益々濃厚にしてゐる譯である、即ち若槻首相は議會休會明までに投出を決意し、協力內閣問題につき大養政友會總裁と會見するに至らうと觀測が行はれてゐる

內地師團の移駐と軍部への陳情攻め

十日兒玉軍參謀長から非公式聲明發表

內地師團の南鮮移駐については林軍司令官の南鮮各地巡視をもつていよ／＼軍衛設置場所の成案を得ることゝなるべく豫想されるのでかねてこれが設置について猛烈に運動を續けてゐる各地では目下巡視中の林軍司令官を陳情攻めにしそれ／＼我田引水の宣傳を試みてゐるので軍部でも聊か持て剩し氣分であるが、それら各地各樣ひとり極めの宣傳に誤解を慮れて十日兒玉朝鮮軍參謀長から非公式に左の如く聲明した

軍衛設置については各方面からかねて陳情書を提出或ひは代表者によつて陳情してきてゐるが最近その陳情を軍部が受入れたとか或ひは寄附金を採納したなど報道する向があるが、軍部としては陳情書は一々これを受理してその都度中央へ申達してゐるが、內容に對し承認を與へたとか寄附を受入れるが如きは絕對にないのでこの際特に誤解なきやう聲明しておく

虛禮廢止同章

緊縮節約時代に鑑み本府では年末年始の贈答品を初め年頭の挨拶、賀狀の發送虛禮におなるものは一切取りやめることゝなり本日秘書課長よりこの旨全職員に同章を發した

「とても勇敢な日本の兵隊さん」

今朝京城通過歸京した英國のシムソン中佐

英國駐日大使館附武官シムソン中佐は各國武官と共に旬余にわたり滿洲各地を視察し、去る五日一行は奉天で解散し氏のみ單獨にて錦州に赴き、今十日午前十時京城驛通過歸京の途に就いたが、車中往訪の記者に愛嬌を振りまきつゝ聯盟理事會の號外を片手に日本語で左の如く語る

視察の結果に就ては殘念ながらまだ何もいへません、各所を歩き廻りましたがチチハルから昂々溪に行く汽車中晴夜馬賊が沿線の部落を襲ひ火を放つて掠奪を擅にしてゐるのを目擊し、私共は燈火を消し衛兵に護られて通過しました、本當に危險な旅でしたネ、錦州にも行つて來ました、張學良の軍隊が一戰を試みるかつて？そんなことには考へられません、現に角日本の兵隊さんはなか／＼勇敢で元氣旺盛です、滿洲の視察の狀況を東京の大使館には報告しましたが本國政府には私から何も云つてやりません、支那調査の聯盟特派員ですか？旅行中の私には誰が來るか判りませんが、個人でなくて法律家でせう、早く平和的解決のつくことを祈つて居ります（寫眞はシムソン中佐）

國防上不可缺の兵力保持に努む

軍縮會議に對する帝國の方針並びに訓令案

【東京電話】政府は九日の閣議において明年二月壽府で開かれる軍縮會議に對する帝國政府の方針並びに全權に附與すべき訓令案を決定したが、その根本原則は

一、帝國は公平且つ合理的なる軍縮事業に關しては欣然これに參加して國際平和確立に協力するものである

一、軍備の要素即ち軍の組織編制は列國各々その特異の國情と軍情の必要に基くものであり、我軍備は此の原則に照應して國防上不可缺の兵力量を保持するに留む

と云ふにあつて更に陸海空三軍はこの原則に依り其兵力量を數字に當てはめて具體的に決定した、なほ陸海空三軍については之を分離して處理するか或は綜合して解決するか等は全權の判斷に委ねる方針であり、この根本原則は十一日若槻首相から全權に指示することになつた

總督歸任

今朝官民多數の出迎裡に元氣よく

本府來年度豫算、公債發行、行政整理その他の諸重要案件を携へ去月初旬東上、中央政府と折衝を重ねてゐた宇垣總督は豫算の一段落を得て夫人及秘書官等を伴ひ安井秘書官同伴、今十日午前七時京城驛着列車で歸城した、驛頭には今井田政務總監夫妻、山田城大總長、池田警務、牛島內務局長、松木京畿道知事、高橋城大豫科部長夫妻その他官民約百名の出迎へあり、總督は一同と朗らかに挨拶を交はして後元氣よく官邸に向ひ同七時半無事歸邸した

大藏省證券 發行範圍擴張

【東京電話】明年度大藏省證券發行限度擴張範圍を豫議中のところ九日の省議で一億圓を擴張し二億五千萬圓とするに內定した

出增加となる額は約一千萬圓で、後年度約四千萬圓七千九百萬圓には動きない、なほ職員の減出一割減俸額長給料減俸七千五百圓を一般官吏減俸額みに六千五百圓に減額するに正式決定、なほ月割支給は成立しなかつた

大藏省議

【東京電報】大藏省議は九日午後一時開催

一、失業公債四千萬圓を變更し道路公債の如く事業公債に依り賄ひ得るものは既存の事業公債に依り失業公債として發行する額を二千三百萬圓とす

一、公價利子負擔を輕減する爲め別項の大藏省證券發行限度の擴張を行へり

を決定六時散會、しかして公價利子大藏省證券利子等により新に起

絕對に下野せず

予を除いて人物無し ＝蔣の通電＝

【上海九日發電】蔣介石は部下將領に對し絕對に下野せずとの決意を表明せる左の通電を發した

內憂外患の民國の存亡を決すべき今日その衝に當るものは不肖予を除いて他に人物なし、予は自己の利害を顧みず絕對に下野せず責任を以て國難に當る決心なり

池田社長歸社

京城ホテル卜居

東上中の本社々長池田秀雄氏は豫定の通り十日午後七時京城驛着同社前山町京城ホテルへ卜居

……會……

總監夫人お茶の會 今井田總監夫人は十二日午後二時より救濟幼稚園職員後援會幹部を後援會長の名に依つて官邸に招待お茶の會を催す

歲末反省同上會 修養團では昭和六年歲末反省同上會を來る十一日午後七時同團館に於て開催の筈で居る、一般同志の參加を希望すると

滿蒙同胞後援會方面招待 滿洲事變突發以來滿蒙在住同胞は何れも悲境に同情に堪へざるものあり、是等可憐なる同胞の爲め歷誓蹶起した滿蒙在住同胞後援會では其後活動をつゞけてゐるが、來る十二日午後三時朝鮮ホテルに各方面を話般の報告其他を兼ね招待すると

……人……

◇阜春降氏（朝鮮日報ハルビン支局長）チチハル方面で行方不明を傳へられてゐたが同胞四十五名と共に去る五日危險を冒して無事ハルビンに歸來したむね同氏より朝鮮日報本社に通知があつた

◇矢野桃郞氏（忠南內務部長）九日夜入城朝鮮ホテルへ▲井口俊彥氏（鮮銀木浦支店支配人）十日朝入城同上▲辻川德之助氏（伊豫府生師山丰）同上

◇山下眞一氏（平壤府貿易局長）九日夜入城不知火旅館へ

◇小國修平氏（東京辯護士）十日朝入城山本旅館へ

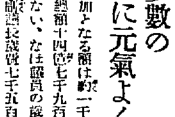
◇森澤太郞氏（辯護士）十日朝入城天眞樓へ

◇加藤陳男氏（京畿道警察部刑事課勤務）▲渡邊展次氏（京畿道警察部勤務）榮任挨拶のため十日午後本社來訪

あすの天氣＝

北支那の高氣壓は朝鮮に擴つてゐるがその勢は弱く黃河の中流には弱い低氣壓がある全鮮一般に天氣が好く氣溫が昨日より五度內外下つてゐる○日は天氣に曇り勝となる

京城	晴後曇
昨日最低	三七(零)
今日正午	三〇(零)



茂平次兒狀 【73】

行友李風 作 藤井耕造 畫

七湯巡り（一）

夏過ぎ、秋は慌たゞしい。今年（文化元年）も冬が訪れました……神田明神の祭禮がすむと際立つて日脚が短くなり、やがて吹く子祭、つゞいてお會式、その前後にかけ朝夕の風が滅切り身にしみると、霜に色づく紅葉の葉、夜毎に冴へる火の見櫓の半鐘の響きが次第に忙がしくなり、町々では極つて子供達の火事場ごつこの遊びがはじまります。

四斗樽の竹輪を外して之れに綱をまき、二つ組み違ひにして纏の形を造り、柿子を高張に竹片を用ひ、一組およそ十二三人の腕白共が、揃つてワイ／＼押廻り

『ヤアー、エ、』

『ヨウー、エ、――』

消口を取つた引揚げの、木遣の口眞似勇ましく。丁度、芝の高輪大手前からドッと北町の大通りへ、押出して來た出合頭、南へ急ぐ小荷駄の列と、北へ流れる大長持の一隊が擦れ違ひ、その間を縫ふて三枚肩が飛ぶ、早馬が驅る槍行列が、乘物が、武家飛脚が、魚荷が、鬢盥りの組が、同向院の勸進坊主が、あれが、これが――。後から先へ、横に縦に、縺みもつれて右往左往に、ゴツタ返した朝の間の混雜。

云ふまでもなく、御所お東海道五十三驛へ振出しの咽喉首、別けても五ツに近い刻限。

『立ち寄りて、天の岩戸を――』

『エー、ホ、エイ、ホ！』

『押しひらきイ』

チリンリン。

『エッ危え！』

巡禮の唱へる詠歌に混つて鼻觀の悪聲、鈴の響きと息杖の音が一ツになると、今度は不意に慌忙しい馬の嘶き、何が何やら街道は見渡す限り人馬の渦。

『あ、あれ！』

スルとこの時、帛を引き裂くやうな消魂しい叫びにつれて、火事場ごつこの子供の群の眞中へ飛鳥のごとく駈け込んだ坂東團飾の小娘がありました。

身には友禪、鍋孔とさんや姿を背にかけ、笄と簪を脊に翳して飾りと千羽を兩の手に、また十二三の可愛らしい姿態、疲れ逆ふ馬に嚇へたらしい氣色

――と見いたは腕白共。

『ヤイ、何をしやアがるんだ？』

『何だつてこんな所へ飛込んで來やアがつたんだ？』

相手が纖細い、乞食に等しい物聲ひだと見て取ると、多勢を恃みに強くなります。

『あ、御免なさい』

『何云つてやアがるんだい？』

『堪忍しておくれよ、大きなお馬が急に暴れ出さうとした物だから』

小娘は、顏の色を變へブルブル慄えてゐます。

『聲を云つてやアがらア、馬なぞ暴れてゐやアしねえや』

『イヽエ、眞實だ、それで余り怖ねえもんだから』

『ワーム嘘だい／＼、嘘に嘘へ打突りやアがつた、嚴れ／＼、引剝いてやれ！』

『此奴ア乞食だ、乞食の巡禮だい』

『乞食なんかする物か、私、只のお巡禮だよ』

『聲云つてらア、嚴れ／＼！』

ソコには何の理由もなければ何の筋合もありません、惡戯盛りの腕白が獲物の竹片を取り直して、手に／＼打つて掛らうと意氣込く、途端に巡禮は透さず體と飛び退いて

『な、何しやアがるんだ？』

血相が變ると干物を掃直して

『讐つて見ろ、負けやアしねえや』

こう見えたつて俺ア深川だ、芝ツ兒なんぞに負けるもんか？』

『深川が何んでえ打擲れ／＼！』

餓鬼と見える餓鬼大將が棒を振つて先に立つ、一度にワッと攻寄せる多勢を、尻目にかけて小娘は半ば逃げ腰の身の構へ。

『ブツ、打つなら打つて見ろ、馬鹿野郎？』

負けてはゐない、不自由れの惡態を吐いて威張つて見せながら、挑く片手で小石を拾つてバッパッと。

『ワーッ』

礫を打たれて動搖めき立つた悪太郎、四五人一度に飛出して來ると理窟はもう、奴を向かずに

頭痛にノーシン

ボタン仕入は絕對安心の
出來る弊工場へ製造家直取引は目下の急務
各種釦全般附屬品製造卸
日本商工業元祖
西川釦工業所
大阪市外英田局古江
振替大阪一八〇八五番

赤字を尻目に客寄せに大童

溫泉旅行やスキー場行き 鐵道局冬の目論見

◇……年末年始のやすみをひかえて溫泉旅行のシーズン來とはかり鐵道局ではやくも各溫泉地への旅客勸誘に如才なき準備を整えつゝある。すなはち、今年は東萊溫泉、儒城、溫陽、信川、朱乙溫泉に實に龍岡、三浪津、湯泉、朱乙溫泉の四溫泉を加えて大々的の宣傳を試み、各溫泉行とも思ひ切つて運賃を割引することになつた

◇……從來京城から溫泉行は一般に三割引、週末には四割引してゐたのを今月十五日以降の週末割引を五割引にし、朱乙及陽德行も一般に三割引、週末六割引儒城、信川、龍岡、溫井里各溫泉も往復二、三等三割引、水安堡行は忠北線に限り五割引自動車賃も一圓五十錢に特定することになつてゐる

◇……一部では時節柄鐵道局が力瘤を入れるほど當るまいと見る向もあるが、鐵道局としては時節柄むしろ溫泉客は殖えるだらうと期待し、一方若人連が手具脛ひいて待つウヰンタースポーツの王スキーのシーズンも近く開するので、特に三防スキー場行には毎週末往復だけに三等寢臺車を増結し臨時は三防驛から臨時列車（三防驛發午後六時）に食堂車を連結更にスキー場にはヒュッテも設備してスキーヤーに最大の便宜をはかり、三防、溫井里兩スキー場行の運賃も特定してゐる

內地行團體客割引 鐵道省では例年の如く一月十一日から二月末まで內地旅行團體客の運賃を左の如く割引することになつた

三等 百十人以上（三割五分）三百人以上（三割）五百人以上（四割）

二等 三十人以上（四割）二百人以上（四割五分）五百人以上（五割）

衛生隊滿洲へ 十六日京龍通過

大阪第四師團にて衛生隊を編成滿洲に派遣することになり十五日午後釜山上陸滿洲に向ふ豫定である

李香園一味は起訴するに決定

治維法違反及び放火の事實 間島の暴動事件

◇間島暴動事件中李香園外八名にかゝる治安維持法違反、放火事件は朝來京城地方法院森浦檢事の下に取調べ中のところ十日午後一時卅分起訴と決定し、全部京城地方法院の豫審に回附された

◇事件は昨年十一月初旬間島延吉縣楊城郷土門子新興坪子溝等方において中國共產黨支援の下に農民協會、中國共產青年會支會が設立されるや、一味は○○主義化における大地主の搾取○○主義下の學校教育制度を呪ひ支那人土地主をはじめ小學校の建築物に放火し共產主義宣傳事件を敢行されたものである

邦人目的の殺戮團員を募集

【上海九日發電】學生暴行が主として未だ對內的で在留民の生命財產に直接危害を加へることは過去において少なかつたが、若し在留民が直接危害を加へられるが如き方向轉換を見れば由々しき大事と憂慮されてゐる折柄、支那匪賊土匪連が學生十八名を以て殺戮團を組織し會員勸誘中である、この團體は日本人殺戮を目的としてすでに九日英商人商會洋行より鉄砲二千五百挺を受取つたとの噂あり、事實とせば學生便衣隊ともいふべく、邦人間にはこの噂で大恐慌を來してゐる

朝鮮傷病兵 遼陽に七十名

滿洲の各地で轉戰して負傷した朝鮮軍に屬する大部分は龍山及平壤衛戍病院に還送加療中、なほ滿洲にて收容されてゐるものは騎兵（龍山）二十一名騎兵（龍山）九名遼陽に歩兵（平壤部隊）三名（龍山部隊）二十九名騎兵（龍山）二名野砲兵（龍山）五名工兵（龍山）一名合計七十名である

鐵道隊奉天着

【奉天十日發電】近衛師團管下の千葉鐵道第○聯隊牟田大尉以下○○名の先發隊は今朝六時二十分奉天着列車で着奉、宿營たる滿鐵通病院に入つた

大膽不敵新手の釣り錢詐欺現る

十錢の注文に釣られた菓子屋 本町署犯人を嚴探

しばらく杜絕てゐた釣錢詐欺師があわたゞしくなつた師走に入つた九日の夜本町署管內に突如現はれ、非常警戒に入つた警察官の神經を尖らせてゐる。事件は九日午後七時頃府內永樂町中央館横の中央タクシーからと稱し、附近の菓子屋たる東洋堂に年齡十八歳位の朝鮮青年が來て『菓子を十錢だけ買ふが五圓紙幣を渡すから釣錢を用意して來てくれ』との事で傭人金某が四圓九十錢の釣錢と菓子を持つて中央タクシー前に來ると、件の青年が待受けて居『もう十錢だけ持つて來い。その時に五圓を渡す』とて四圓八十錢を受取り中央タクシー內に入つたので、金某は安心して再び菓子を持參してみると青年の姿はみへず、中央タクシーに質すとそんな覺へがない所がその青年は知らぬとの事に、初めて詐欺に引つかゝつた事が判り、驚いてその旨直ちに本町署に訴へ出た。やり口からみて大膽きはまる不敵のこの犯人を重大視し、本町署では直ちに各署に手配犯人搜査中である

十分に注意されたい 吳司法主任談

今回の釣錢詐欺はすこぶる巧妙なるにつき吳本町署司法主任は語る

でその手口もきはめて大膽ですなにしろあわたゞしい時なのでウッカリ釣錢をさきに出すことがありますが、それが往々にしてこの事件を生むものでこの點各商店は注意されたい

諺言ビラ 【平壤特電】九日平壤府內の支那料亭三軒へ『カ...』なる名で『支那へ歸へらねば七月事件以上のことをする』旨の脅迫文を送つたものあり平壤署で犯人搜査中

學生の思想好轉 東大から義金千八百七十餘圓

【東京電報】東京帝大の義金は一千八百七十六圓に達し本日その半額は陸軍省に發送された、最高學府學生思想的傾向の表現として注視さる。餘他の半額は關東軍に依託し滿洲邦人の救援費に充當することゝなつた

名刺交換會 屆は十八日迄

京城府主催の昭和七年一月一日の新年祝賀名刺交換會は恒例によつて府內長谷川町京城公會堂において擧行されることゝなつたが希望者は三十錢を添へ來る十八日午後三時まで京城府秘書係又は同龍山出張所へ申し込まれたいと

若妻殺しの實地檢證

【平壤】平壤地方法院林多副長、

歳晩十景 ニッポン髪 忘れた……と 美粧院の忙しさ

髪を綺麗に梳つて、香料をぬりたくり……ドロン。機會を窺見していとも快活に植丁から出て來る孔雀さん。メカニズムの美粧院の夢はどうでした

◇

流行に追從して來てゐるんです複寫ですよ。內容のない魂。空虛な心臟。形式の內容決定。みんな見かけ倒しだ。全く人生はシンプルですね

交通機關を動脈化した市街にこうかいてある

洋髪はスチームの美化院へ。ニッポン髪はもう忘れましたよ。

疊と大根の部屋

◇

たしかに髪は變化する。しかし大低の習俗──最上のものに……ではない。

白粉をつけたばかりだのに、キラく脂が浮いてゐる娘さん。頬骨は少々高いね。流行のカルケチュア。鏡に映つた無生氣な淺薄な意識的姿態、ただ眞紅の月のやうな顔をした師走の女髪結が眼にのろい夢をたゝえて……あゝうつし鏡は潤次か……ぼんやり立つてゐる

上海學生團 市政府を占領

【上海九日發電】蔣介石の對日態度、南京政府の學生に對する態度に憤慨した上海學生團七百名は本日午後六時市政府におしよせ張群市長その他に面會を詰問せんとしたが幹部は退避後であり居殘つた吏員は彼等の劍幕に恐れにげ出し學生團は市政府を占領した

學銘の辭任を總商會喜ぶ

【天津九日發電】張學銘の辭職は內外人を可成り驚かせたが支那人は奉天軍閥の最後が近づいたと見る總商會幹部の如きは、排日の元兇學銘の辭任は商人の喜ぶところで東洋の平和の爲め一日も早く沒落を祈つてゐる

酒呑みの喧嘩 遂に相手を殺す

【平壤特電】平安南道定州郡葛嶺面公三里宗一讚（三〇）は同里金龍彬（二五）と八日午後六時ごろ酒をのんだ揚句金方面で喧嘩をなし宗は小刀で金の左脇腹を刺し、金は間もなく死亡し、宗は安州署へ逮捕さる

罰金三萬六千圓 追徵金三千六百餘圓

水蔘密輸犯に判決

【平壤】平壤覆審法院刑事部では八日、平安南道令違反控訴被告事件の平北龍川郡楊光面龍岩洞白□一（五〇）に對し、罰金三萬六千四百八十圓追徵金三千六百四十八圓──納入不能の場合は一ヶ年間勞役場に留置すとの判決を言渡した

◇

同院としては珍しい判決で、同人が勞役を志願する場合は體刑代一日百餘圓となる譯けであるが、事實は白が共犯二名と共に本年四月十二日政府の許可なくして朝鮮から水蔘三千六百四十八圓を對岸支那に密輸出したといふのが犯罪事實である

美、福田判事一行は六日鎭南浦に出張し目下同院で公判準備を急いでゐる元鎭南浦稅關分局主任書記渡邊熊吉にかゝる若妻殺し殺人被告事件の實地檢證を行つたが、兇行があつた同地大倉町の住家は公存するため兇行の行はれた家屋に對し差押への手續きを爲した。公判開廷は來月初旬頃となる模樣で判開延刑の決定まで現狀のまゝ保存するためである

捨兒一件

九日午後九時三十分頃府內貫鐵洞一一〇番地南延齡方大門內に生後一ヶ月位の朝鮮人男兒捨兒あるを家人が發見鍾路署に屆出でた。十月四日生れと記した紙片があるばかり服裝其の他から見て貧困者の棄兒らしく一應京城府に引渡し犯人搜査中

內地へは
キムチ 朝鮮漬物 二・二〇ヨリ
明太魚卵粕漬 一・二〇ヨリ
金剛名菓 ・五〇ヨリ
本町 龜屋

お天氣師捕はる 田舍者の金を強奪した所を 本町署木內刑事に

九日午後二時半頃府內御成町朝鮮神宮表參道で、最近就職にありつくためはるく江原道の田舍からやつて來た裴貞成（二〇）が通行中、一人の朝鮮青年が言葉巧にいひよつて就職を世話してやるとて、その折青年はメッキの金指輪をわざとおとし、裴が拾つたのをきつかけに、これは價格卅圓のものであるが、今現金の持合せなく君の持參する五圓九十錢をかしてくれといふので、裴が不審をいだき拒むのを無理矢理に強奪して逃走せんとした所を、折よく同所にきたつた本町署木內刑事が發見、格鬪のすゑこれを逮捕取しらべた所犯人は住所不定前科三犯の曲者で、今年十月西大門刑務所を出所したばかりお天氣師金永花（二八）と判明した。余罪ある見込みで引續き取調べ中

深堀氏の義擧

府內黃金町四丁目土木請負業深堀元京氏はじめ同家從業員一同から參拾六圓二十錢及び不思議なメダル廿個を、本社を通じ龍山衛戍病院收容中の傷病兵士に贈呈方の依賴があつた

大島町の慰問金美談

◇滿洲派遣軍並に在滿同胞慰問については毎日幾多の美談、奨擧が現はれ社會民人を感動せしめ國家的精神の喚起に多大の効果を齎しつゝあることは誠に心強いが、こゝにまた感涙措く能はざる話がある

◇京城府大島町納税組合（九六名）が納税割當額に對し、六十錢の府よりの交付金を貯金してあつた其の中から金二十五圓をさき、滿洲派遣軍朝鮮部隊慰問金として同組合長泉與市氏自ら京城府へ持參取次方を申し出た

◇納税組合としてこの舉あるははじめてのことで、係員もこの美擧に對し頗る感激してゐた。大島町は納税組合組織前は納税成績不良な町であつたが、昭和二年一月大島町納税組合創立後は毎年毎期々限內に皆納といふ好成績でこれも同組合長泉氏の犠牲的活動によるで町民が感激し今日の優秀なる成績となつたのである

氷上選手權目指して 城大メンバーの盛岡遠征

文部省後援、全日本アイスホッケー聯盟主催、選手權大會は明春一月一日より十日まで盛岡において開催されるが、朝鮮アイスホッケー代表選手となつて出場參加すべく京城帝國大學、並に同大學豫科選手一行は十二月廿四日午後七時卅分京城驛發列車にて十二月廿七日盛岡着遠征することに決定した

一九三〇年度全國カレーヂ選手權大會には城大亦優勝候補と目されてゐたが惜敗第二位となり城大豫科はインターハイ選手權を獲得して氣丈の氣を吐き榮譽ある文部大臣優勝旗及び優勝旗をかざして玄海を越えて鬼軍凱歌を奏したが今年度選手權大會にも優勝すべく既にパッチングの猛練習中であり盛岡リンクにおいて大會期日まで猛練習を開始することになつた、試合日程、代表選手は左の通り決定した

▲一月一、二日の兩日全國高專大聯盟主催全國高校氷上選手權大會舉行（出場參加校、二高、松高、北大豫科、學習院高等科、旅順工大豫科、城大豫科）

▲一月三日より十日まで全國學生氷上競技選手權大會舉行（出場參加校、東大、東北大、北大、城大、慶大、立大、東洋大、明大、岩手醫專、二高、松高）

▲京城帝國大學代表は左の通り決定した

部長藤井教授、監督萩（龍谷高女教訓）主將梅津、選手川西、山住、吉野、進、足達、李、村田、沼澤

▲また京城師範學校アイスホッケー部も出場參加すべく目下準備研究中である

◇氷上の勇士達の集り◇ 本社後援朝鮮アイスホッケー聯盟委員總會は九日本社會議室において開催、城大、城大豫科、鐵道、高工、京師の各委員出席の上本シーズン聯盟リーグ戰に對し打合せし一月十日より漢江人道橋下リンクにおいて氷上アイスホッケーの決戰を舉行するとに決定した。加盟團體各選手の登錄をなし全日本氷上競技聯盟に發表し、いよく公認競技として進出することにたつてゐるが、本シーズンより延禧專門學校チームの加盟を見た（寫眞は朝鮮アイスホッケー聯盟委員打合せ會）

內地土産には 京菓の 於富飴

李仁用の金山 會議所手を切る

永い間處分に問題が起り前月の議員總會で監議員等の申出により私賞採鑛を一任してゐた商議の李仁用不正事件にからまる江原道の原州金山もいよく八日の總會で抛棄する事になり名義人で引受人となつてゐる渡邊定一郎氏に處分を一任する意味で會議所は手を切つた

義捐金 一萬圓突破

全羅南道內における在滿同胞救護義捐金は道內各府郡島において取纏め中であつたが十二月五日現在にて道扱ひの分九千九百九十三圓二十九錢愛國婦人會支部扱ひのもの二百八十二圓十八錢合計一萬二百七十五圓四十七錢であつた

主人の留守に絞殺さる

古河鑛業所員の妻女

咸鏡南道端川郡住古河鑛業所員河井與三郎氏妻女千代子（二〇）は五年前から主人と共に同地に居住の傍ら雜貨の小賣等をなし相當金も溜めて居たが主人河井氏は社用で咸興に出張中九日午前一時頃まで同地駐在所にて遊び歸宅後寢についたところ二時半頃何者にか絞殺された犯人は裏の硝子障子を破り屋內に侵入したもので相當抵抗せしものゝ如く現場には犯人の腕時計が落ちてゐた同女は宣川でも一際交際も廣く惜まれて居る犯人は目下嚴探中

松田黎光氏結婚

半島日本畫壇に重きをなす松田黎光畫伯は此程新聞社の鏑木氏夫妻の媒酌により元田ゆき子孃と婚約とゝのひ九日朝鮮神宮において式を擧げ同夜七時より朝鮮ホテルにおいて關係各方面の人々を招いて披露の宴を催した

歳末福引景品付

大丰の市

明日より歳末大奉仕

銘仙足袋特賣デー 十一日、十二日、十三日……三日間

午前十一時より 特選白足袋（毎日千足宛提供） 一足廿錢の品 十錢

午後二時より 新柄銘仙よりどり 二反七圓（毎日二百組宛提供）

特選御進物向 吳服均一大奉仕

流行半襟、帶〆、羽織紐、腰紐、帶揚げ、銘仙、モス着尺、名古屋帶、訪問衣、綸羽織、古濱小紋、服合帶、丸帶、四ツ身用古濱友仙、殿方用御召、袴地の特選品を取揃へ 五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓の均一

二重景品贈呈 銘仙均一大奉仕 一反、四圓、五圓、七圓均一

明日より十三日まで、銘仙一反毎に、福引券の外に、丁子屋モス一反宛贈呈

正月用吳服大特賣

綸羽織 八圓より　羽二重友仙（二丈）二圓五十錢
訪問衣 十圓より　奧裏紅白絹（二丈）一圓八十錢
西陣御召 八圓より　古濱友仙長襦袢地 七圓半
丸帶 十圓より　錦紗小紋 八圓より
仙台平袴地 六圓半より　村山大島 八圓、十二圓、二十圓均一
大島紬 十圓より　大勉強特賣 八圓より
本場大島紬

モスリン歳末大奉仕

新柄モス着尺 二圓八十錢、三圓五十錢 均一
モス女襌尺九錢 モスリン長襦袢 一反 二圓七十錢
其他モスリン半んば切れ提供

新春用半襟陳列會 お正月の御仕度は半襟から……京都専門業者の特製品を陳列して御來覽を御待ち申上げます

御贈答半襟小物賣出し 半衿、帶物、帶揚、伊達卷、兵兒帶等特賣

進物組合せ ・八〇 一・〇〇 一・五〇 二・〇〇 三・〇〇 五・〇〇

御好みにより右の外種々に組合せて提供いたします

丁子屋

連續夜間營業

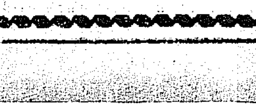
特撰御贈答品賣出し

明日より、全店各賣場にて歳末、年始の御贈答用品として適當な品々を特選して各賣場に陳列いたして居ります、何卒御用命の程願上げます

どなた樣にも歡迎される（景品付）萬人向の丁子屋商品券

電話の御注文は迅速御屆けいたします 本局四五六〇番

配達は迅速に
＝御買上品の御配達＝
＝御進物品の御屆＝
迅速・確實にサービス



ほゝえましき語り草　府内小學校　ペン行脚

龍山公立小學校の卷（八）

異色ある職員層　多士濟々の賑やかさ

さていよ／＼現在の職員、訓導陣に移らう。卅五名の職員中まづ異色は、第一を受け持つ訓導[?]一氏である。同氏の父君義九郎氏は同校前身時代の訓導である、當時第一氏は同校の兒童で父君とは立場を異にしてゐるが兩氏ともいはゆるA、B、C時代の苦難をなめたことである、第一同卒業生として同校課程を終へた第一君は京城中學校に入り同校卒業後同師範[?]小學校教員養成所に學び爾來父君の跡をつぐべく志ざした。訓導としてのスタートは大正五年南大門小學校のそれで翌六年に師範に轉勤、大正八年昔しのばるゝ當龍山校の教壇にたつた、爾來今日まで十一年九ヶ月、同校の生字引として、更に卒業生と母校のよき連絡者として同氏の存在は同校の至寶となつてゐる

×

十年以上の勤續者には右第一年を筆頭とする西村竹市氏（十二ヶ年）と三年生を擔任する和田春（十年）の二氏がなほ據つてゐる、西村氏は地理理科の造詣深く殊に兩者は同校の主任である

×

教頭大久保一氏は大正二年群山の小學校がふり出しで同十三年、幾多の輝かしい經歷を得て同校に轉任今日まで同校在職滿八ヶ年、既嘱すべきはまづ同氏の健康である前後十九年の訓導生活は勿論、小學校から今日まで未だ一度も缺席したことのないといふ淵健さである

×

鮮展第二部の常選で定評のある清水節岳氏は同校圖畫科主任として活躍してゐる、同氏の指導よろしく兒童の圖畫に關する限り全鮮的[?]に同校が[?]を競ふのは同氏の[?]かくれたる力である。五年生を受けもつ松井依男氏は、二、三、五、六の四回明治神宮のバスケットボール競技大會に九州代表として出場した斯界の剛者で牛島道獅界のよき指導者である。今年三月同校女學部をたつた長谷川富美子さんは前三線當時、明治四十五年生れだがある時どうした間違ひか四十五年の円がおとされて大變な御婆さんにみられたと受持ちは會田先生（寫眞は同校職員）

輸血の話（3）

京城醫專教授　醫學博士　白麟濟

子宮出血や胃出血や腸出血等は勿論手術、外傷による出血を外科的手段では止められる場合が多いのでありますがかゝる際に輸血によつてこれを止めることが出來る

場合 が多い、即ち輸血は失つた血量を補ふと同時に出血を止める作用が一緒にある故に實際醫療上甚だ重寶な方法といはなければなりません、即ち種々の外傷により大出血、胃潰瘍、十二指腸潰瘍の大出血、腸チフス腸出血等の際の出血、子宮、肺の出血等には實に偉効を奏し從來の如何なる方法よりも有効で一段の進歩を遂げたといふべき方法であります。その他色々の出血性素質たとへば血友病、紫斑病、敗血症その他の出血しやすい状態にある

患者 に適應するのでありますなほ血液補給による血壓保持の作用は屢々大手術或は大外傷による『ショック』現象に對して迅速且確實なる効を奏する事を忘るべからざるとでありまして濱口前首相の遭難した時首相が脫力蒼白なりて忽ち危篤なる状態を呈したるが決して彈丸的中による内出血によるのではなくいはゆる『ショック』に陥る爲であります、あの時

即時 輸血によつて『ショック』の回復を計らざりせばあれ丈の大手術は不可能であつた筈であります

（ロ）代謝機能並に臟器機能の亢進作用　輸血によりて新陳代謝が亢まり又諸臟器の機能が亢進する事は種々の實驗的事實がこれを證明するのでありましてこの作用も次に述ぶ作用と相まつて種々の臨床例に應用さるべきものであります

（ハ）榮養補給の造血器刺戟作用　我々の榮養は專ら經口的に行はれるのであつて常に飲食物として消化管の作用を經てはじめて體内に攝取されるのであります、故に消化管に

故障 を生じた色々の疾患の時には榮養を補給する途が絶えて困る樣な事は屢々あるのであるが輸血以外にこれを救ふ方法は未だにありません、造血器といふのは我々の血液は絶えず古いものは破壞排泄せられ新しいものが出來て補つて行くものでこの新しき血液を造る所を造血器といひますが輸血はこの造血器を適度に刺戟する作用がありますからこれも貴重な作用であります、これ等の作用を

應用 して種々の慢性病又は衰弱者に輸血を行ひ漸次これを回復に向はしめん事も出來るし殊に我々外科醫が適切に感ずるのは從來では胃癌とか他の結核性疾患とかで非常に衰弱して手術に堪えない状態にある患者でも手術前數回輸血を行ひて體力を增進せしめたる後よく大手術をやりて無事に成功したり又大手術後體力が弱つて回復の望みない樣な患者に輸血を施してよくこれを危險より脫せしむる事であります。このことは我々も色々な患者に屢々經驗した事でありますが

非常 に重寶に思ふのであります。完全な消毒法と完全な麻醉法の賜物は現代の外科手術を今までに發達させても早や餘す所なき迄に至りましたが輸血法は之に窮極的に體力增進を與へて更に外科手術の範圍を擴大しゝある事は注目に値する事柄と稱すべきであります

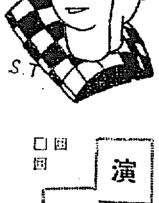
（ニ）細菌感染に對する抵抗力の增加　我々は細菌に感染せられて日常屢々種々の傳染病に罹患されますがこの細菌感染に對して健康體では自然防禦力がありまして或る程度まではこれを防止して居るのであります、また已に

感染 し細菌に對しても體内にこれを撲滅する力が出來て途にこれに打ち勝て治す樣になるのでありますが輸血には細菌感染に對して著しく抵抗力を增す作用があります、故にこれ等の病氣の時患者の抵抗力が弱つて治病の能力がない樣な場合はその治療手段として輸血が行はれるのであります今まで經驗した有効な場合を擧げると丹毒、敗血症、膿毒症、猩紅熱等の場合に屢々行はれて居るが其他の内科的傳染病にも

有効 な場合があると思ひます

（ホ）毒に對する解毒作用　瓦斯、毒ガス、蛇毒、細菌或は色々の自家中毒、火傷毒等に輸血は解毒的に作用するゆえにしばしば解毒劑で無効の時は輸血を試みるべきであります

演藝



新人明石潮を紹介する

中西伊之助

新人明石潮――彼こそ輝かしい東都劇壇の明星だ。明石潮は近代劇協會時代の上山草人の高弟である。『明石潮』の名は、彼の藝術に驚異した生田長江氏の命名である。彼は二十二にしてすでに一派を統帥して師草人より獨立したなどの天才兒だ。草人門下にゐる頃、セエクスピヤ劇の主役を振られて堂々大家の風儀を見せ生田長江氏などを感かせた。その時、生田氏が彼に『明石潮』の名を與へた。彼がやつと二十になつたばかりだ。これで彼の天分の閃きがわかろう

彼は敢然、大衆の一大獻殿の殿堂淺草へ進出した、少數知識階級を對象とした近代劇協會にあきたらなかつたのだ。そして其處でが『我等の明石潮！』と大衆は彼を歡呼した。彼は淺草の王座を占めて常盤座第一回生宇治藏子を女房役として『第二の澤正！』と大向ふを唸らせた。そして『澤正』が藝術への懺みを懺んだやうに、彼もまたその懺みを經驗した。彼は淺草を睨みながら、淺草の『囚はれたる逆臣』に新人としての、藝術家としての、息苦しい苦悶があつた。彼が惠まれたる經濟的位置をすてゝ新宿の山の手劇場に新しい旗上げをしたのは、そのためだつた。それは『歌舞伎王國』の類型的生活より脫出した猿之助に似てゐるが、いや、彼の新しい旗上げはそれよりずつと前だつたのだ。

しかし、わが明石潮は猿之助の如く降伏はしなかつた。彼が再び淺草へかへればどのくらゐ經濟的に惠まれるか知れないにもかゝはらず、彼は毅然として自己の藝術を闘取すべく苦難の道を行つた。明石潮は新劇界の勇まし一闘士だつたのだ。それが『第二の澤正』たる彼の全面貌だ

彼はまだ三十三の青年だ前途は洋々たるものがある。新時代を呼吸し、しかも大衆の意識をしつかりと把握した彼こそは、藝術と大衆とを結びつける前途的な劇界の未來人である。私は彼によつての新らしい時代の眞の藝藏ある『大衆新劇』を渇望する。彼こそは『次の劇界の若者』であるべきである

彼は今やホープフールな鮮滿巡業に登場すべくその壯途にのぼつた。私は鮮滿の同胞諸君がこの私の言葉の決して誇りでないことをその雄々しい彼の藝術によつて驗せられる事であらう。新人明石潮よ、健闘せよ！

附記　文士中西伊之助氏は過般來鮮のところ、明石潮に就て右寄稿があつた

華道小品

すがれたる紫陽花とばらの瓶華

大日本花道協會小原流研究會長　工藤光園

花器の形が大絵瓶つてゐますので投入れの式にはおしませんで筒の中に七寶形の花止めを一個入れてそれにおしてゆきます。主になりますものをかなり立體的にとらはれずに無技巧の中に統一のとれた花を活けるつもりでやつた方がよろしいと存じます

雪ノ日（三）

昭六ノ女話第十二話　岩本善[?]文　岩本正二畫

中村大尉を朝日座上演

樂大會は十八日迄日延べ

好評を博してゐる朝日座における東大會一行は滿蒙東から山田一郎作を上演して時節柄一層感激をあたへて居るが十一日から護谷大尉が書きおろした『中村大尉』三幕を加へて公演することに決定、同十八日まで日延する

中央館（四日間）▲日活『怨靈月』全六卷、星野逹主演▲日活『大より光へ』全七卷、フォックス社作▲『水攻備中山』全十卷、葉村錦郎、鈴子、澄子

喜樂館（十一日から四日間）▲阿部五郎復歸第一回作品『浪人の群』▲吉野照第一回作品、浦花久子、神田二主演▲島田陽之助主演『毒婦[?]』

洋裁の講習會　局友會で

てゐる神戸シンガー裁縫教習所長高木鐸子女史の入城を機とし鐵道局々友會が主催となり龍山局友會倶樂部において子供服・婦人服洋裁講習會を開催されてゐるが極めて好評を呈してゐる。講習は主として原型應用しからその裁ち方等一般で應用の子供服等で女史の外か斯界の權威者小山田千女史を加へて二名、講習會は十二日までゞあつて一般婦人の入會を歡迎してゐる。會費は無料、因みに會期は十二日までゞあつて一日でも講習が受けられるので好都合

10日　公設市場　小賣値段

▲精等白米一キロ一四〇▲一等白米同一三〇▲精白米同一二〇▲根拔一俵九五〇▲枝拔同一、二〇〇▲同德用同九五〇▲石炭塊手キロ一七、〇〇〇▲同粉林同一五、五〇〇▲塊炭百瓩一二〇〇ヶ二〇、〇〇〇▲同粉四五ヶ八三〇

子供の科學

綿のおバケ（下）

岡部長節

その後の扱ひ方は皆さん御存知の通り、暖めれば柔かになり、冷せば固まる性質を利用していろいろなものを作ります。近頃ではなかなかベツコウや象牙の似せものを作るだけでなく、立派にセルロイドそのまゝで通用してゐますが、誰か悧巧へたのかこれをゴム櫛だのゴムの髪飾だなんていつてる人があります。その實ゴムとはまるで別物です。ゴムのつもりで火にでもいれやうものなら忽ち綿火藥の親類筋きの本性を露はして恐ろしい勢ひで燃えますから、用心が肝要です。

セルロイドの玩具が火鉢に落ちて焼け死んだ子供も少なくなくウツカリ火鉢の上へ居ねむりの舟を漕いだ拍子に、セルロイド縁の眼鏡が火に落ちて大火傷をした學生さんもあります。

コロヂオン綿を布、紙などの布に何度も塗りつけては乾かし、その上にさも革の樣なシワや凸凹を機械で作つたのがレザー・クロースといふニセ皮です。本の表紙や椅子腰かけなどの布張りに盛んにつかはれてゐます。

綿火藥の親類はまだまだ奇拔な所にゐます。今までのをその兄弟とすればこれは姉妹に當るとでもまうしませうか、とても美しいやさし一族です。かういつたゞけでは恐らく見當もつきにくいでせうが、實は人造絹糸です。今世界中で盛に製造し、お互ひにスバラしい立派なものが現れて來てゐます。然し細前その材料はコロヂオン綿でこれをアルコール、エーテル等の混ぜつた中に入れて一旦とかしてしまひそいつを極く細かい孔から押出すと噴出するエーテルは氣體になつて逃げ出しピカピカ光る人造絹糸の繊維が出來上ります

植物繊維が科學の魔法で忽ち植物性繊維そつくりに化けて了ふんですから、全く不思議な手品ではありませんか。しかも人絹もセルロイドも綿火藥も近い親類同士なのですから、科學者は確かにお伽噺の魔法使以上の魔術師といへませう。

ラヂオ　JODK　十一日（金曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況・各地天氣概況　仁川觀測所發表

同一〇時四五分　料理獻立『ハム野菜入御飯の丸め揚』　第二高女割烹部發表

正午　時報、ニュース

日用品値段　京城府廳發表

午後〇時二〇分　三曲合奏　イ、玉の臺　ロ、まゝの川　尺八 三木桂洞　三絃 藤原縫子　箏 伊知地ふじえ

同一時〇分　歷史講座　朝鮮制度の史的考察（三）　鄭萬烈

同二時一五分　家庭講座　出火に際しての注意　京城消防署　淺木幹雄

同三時四五分　ニュース、公示事項

同五時四五分　ラヂオ體操、體操

紹介事項、今晩のプログラム發表

同六時〇分　子供の時間（A）（テキスト九ページ）お芋や大根で出來る美しい版畫の作り方　山下俊三

同六時三〇分　英語講座（A）初等科（三十七）　寺西武夫

同七時〇分　ニュース、公示事項　明日のプログラム發表

同七時三〇分　講演　拳鬪に就て（邦語）　朝鮮拳鬪倶樂部　成義慶

同八時〇分　謡曲定期演奏（B）天鼓　觀世左五

同八時五〇分　浪曲浪花節（A）　尾花丸（第二席）　早川辰燕

同九時三五分　氣象概況、時報　仁川觀測所發表

同九時四五分　獨唱　黄材琛　ピアノ伴奏　李願永　一、廣野にて　二、若い者よ　三、暮を待つ　四、懷しい故國

梗概と放送する人

料理獻立　午前一〇時四五分

ハム野菜入御飯丸め揚げ

◇材料　白米四勺、ハム一五〇瓦、人參一本、グリンピース少々、バター大匙一杯、ラード、玉子一個、パン粉少々、ラード、牛乳二勺、鹽、胡椒、トマトソース一勺

三曲合奏　午後〇時二〇分

イ、玉の臺　ロ、まゝの川

尺八 三木桂洞　三絃 藤原縫子　箏 伊知地ふじえ

曲目の玉の臺は冒頭の句をとつた詞で内容は遊女になつた身のやるせない戀の情を味つたもので短か中に思慕の情趣をつくしてゐる

家庭講座　午後二時一五分

失火に際しての注意

淺木幹雄

火は仲々數多くあります此度場合の注意をお話し下さいます、先日は大栗署長さんが火の用心の講演をされましたが要心に要心を重ねても失火して火を大事に至らしめない注意も是非御承知下さい

講演　午後七時三〇分

拳鬪のお話（邦語）　成義慶

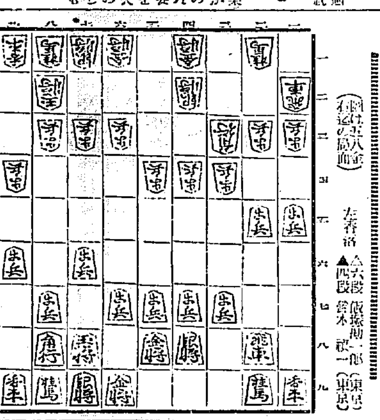
成義慶氏は朝鮮拳鬪クラブにおいて拳鬪の師範をしてゐる方で朝鮮斯界の第一人者です。我が國でも拳鬪は非常に盛んになりまして新聞紙上はラヂオでもその放送が盛んに行はれます。又五月季國大會の催しもある由ですから今夜の講演は拳鬪知識を求められるのには好都合なものでせう

將棋新手合（二）

東京市將棋所　溝呂木將棋所

（圖は五八金以迄の局面）

左香落　▲六段 飯塚勘一郎（東京）　△四段 鈴木 [?]一（東京）



持駒 ▲鈴木氏 ナシ

△七二銀 ▲五六歩 △五三銀 ▲六八銀 △三二金 ▲七七銀 △五一角 ▲七九角 △三三金 ▲三六歩 △六四銀 ▲一八飛 △四三金 ▲六六銀 △四五歩 ▲三七桂（以下次號）

【溝呂木七段評】（上手）三二金と上るのは發は悪いが、二筋を守る意味で此の形では已むを得ない手である（下手）七七銀と上つて、次に七九角と引く方針は良い手である（上手）六四銀と覗くと六四歩と突くと下手方に一七香と上られて危險されるのである（下手）一八飛と整つて大駒りを狙ふのは良い手である（上手）四三金と上つて角の進路を阻るのは當然である（下手）六六銀と上り、飛銀に對抗するのは研究の新手で良い方針である

ガソリン サービスステーション 開始

場所 京城驛前

品ハ國産、洗車ニ、エヤー注入ニ需要家各位ノ御便宜御計リ可申上ニ付精々御利用被下度候

昭和六年十二月十一日

日本石油株式會社京城販賣店

差押不動産公賣

[illegible]

昭和六年十二月十日

京城府

齒科　渡邊榮醫院　黃金町二丁目入口　電本七二一番

京城名刺交換會發起人　井上清　陣内茂吉

一、會場 京城公會堂

一、日時 昭和七年一月一日午後一時三十分

一、申込者 [illegible]

一、申込期限 昭和六年十二月十八日午後三時限

一、申込用紙 [illegible]

一、申込所 京城府[illegible]

時計蓄音機完全修理

時計修理用諸機械新式並に時計附屬部分品の工作補充のためであります是れは外ではありません

○我國の御時計は正確で御座いますか
○不正確の時計を持つ事は現代文明人の恥です
○大破損時計迅速修理致します御急ぎの方はすぐいたします
○一般器械時計修理も

標準時計　Ⓜ 村木時計店　京城府本町二丁目　電話本局四七一・四七三

黒松白鹿　銘酒界之權威　一本三圓五十錢

京城本町一丁目　發賣元　播本恒松商店　電話本局二三三〇番

辰馬本家酒造

城大教授杉原博士創製ニコジェク製劑　はいろくまく　胃腸病新薬　アリオール錠

歳末大勉強大賣出　蓄音器とレコード　大見切品　拾七圓ヨリ各種

山口樂器店　京城本町二丁目　電話本局三三五三番

朝鮮信託株式會社

朝鮮總督認可

◎金錢信託（[illegible]）利廻り七分五厘程度にして安全確實
◎不動産抵當貸付　市内の宅地建物、地方の畓、田を抵當として最も低利に迅速に御融通致します
◎有價證券の信託　御手許の有價證券は是非信託を願ひます
◎其他一般の信託業務　御用事が御座いましたら御電話次第直ちに社員を御伺ひさせます

釜山府大廳町　電話 [illegible]

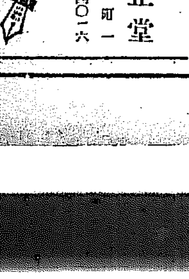
取締役社長 杉村逸樓　取締役 迫間房太郎　同 香椎源太郎　同 西崎鶴太郎　同 伊藤祐義　同 井谷義三郎　支配人 木島信治　監査役 小杉謹八　同 山野秀一　同 五島誠助

街頭への進出!!

最も安価で御好みに應じ最も愉快に手輕で遊べる現代人待望の新營業振を試に一度是非御來遊の程

御料理　料亭 はり半　京城府旭町一丁目　電本局二九一一番

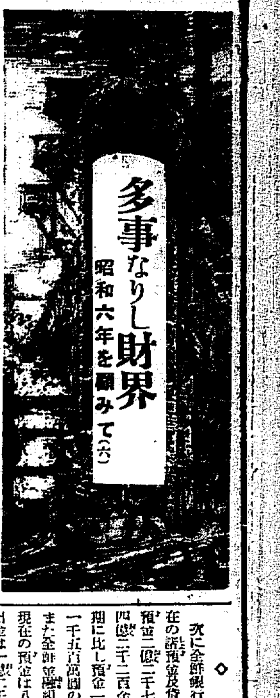
萬年筆專門店



高級アート萬年筆製作　米澤萬正堂　京城本町一　電話本局四〇一六

カスミ網

京城明治町一丁目　秋岡商會



多事なりし財界 昭和六年を顧みて(六)

金融(三)

かくも變轉極りない多難のうちに推移した内地金融界の波動は、如何なる反影を半島金融界に投げかけたか、特殊事情に置かれて、比較的鈍感だつた半島金融界も大勢には超然たるを得ず、一般財界の惡化に禍されて各銀行の業績不振は避るべくもなかつた。また金利においても内地中銀の預金利下に追隨し、四月七日京城組銀の預金利下實施を魁として各地組銀もこれに倣ひ、續いて七月一日貯銀利下、九月一日金組利下を見るに及んで預金利下は全鮮的となつたが、英金本位制停止に衝激をうけ正貨流出防止策として日銀が公定割引日歩二厘方の引上を實施するに至り、十月十五日鮮銀も同率の利上を發表實施し更に日銀第二次利上に追隨して、十一月十二日鮮銀では一厘方の利上を實施するに至つた。かく鮮銀の二回に亘る連續利上によつて各銀行の貸出實行金利は漸次强調され歳末接近につれて益硬化した。最近東西銀行團における預金利上が本月十四日より實施内定の入電あり、これが實施を見れば京城組銀においても引上率と時期は兎も角、追隨利上に出るであらう

◇ ◇

金利の動きは既述の如くであるが、鮮銀券發行高を顧るに昨年末の九千六十餘萬圓から、年末資金の回收により一月六日には八千四百餘萬圓に收縮し、一月末には前年同期より二千百萬圓減の八千二百萬圓、二月末同、三月末八千百萬圓、四月末七千四百萬圓、五月末同、七、八、九月末六千九百萬圓と漸次收縮し、十月末七千六百萬圓に膨張、十一月六日に至り一年十ヶ月ぶりに六百六十萬圓の限外發行を現出し爾來發行高の膨張と共に限外も漸増して昨今の發行高は八千九百萬圓臺、限外九百萬圓内外にあるが前年同期に比すれば七百餘萬圓の膨張である

◇ ◇

次に全鮮銀行における十月末現在の諸預金及貸出金殘高を見るに預金二億二千七百餘萬圓、貸出金四億二千二百餘萬圓に上り前年同期に比し預金一千百萬圓・貸出金一千五百萬圓の何れも増加である。また全鮮金融組合における九月末現在の預金は八千四百餘萬圓、貸出金は一億二千五百餘萬圓で、前年同期に比し預金一千餘萬圓、貸出金五百餘萬圓の何れも増加を示したが利下運動による組合員の増加に起因することも見逃せない事項であらう。

尚全鮮郵便貯金の十月末現在高は四千百六十九萬圓で、前年同期より三百七十六萬餘圓を増加して居り、昨年十月、利下したにもかゝはらず本年に入つてから増加傾向を辿つてゐることは注目すべきことであらう

◇ ◇

尚全鮮手形交換高を見るに、本年一月以降十月までの累計は百六十八萬五千餘枚、六億六千九百八十餘萬圓で、前年同期に比し十七萬三千餘枚、一億九千八百餘萬圓の激減を示してをり、商取引の不振が首肯かれる

轉じて資金受入方面を見るに、前年十二月以降の鮮銀債券の發行總額は四千五百萬、七千萬圓、東拓債券は五千四百十九萬圓の借入(朝鮮受入は全部でない)ありなほ預金部よりの融通を受けた低資は地方債の甲、乙資金を始め年末受入の米穀低資百四十五萬六千圓、野積籾收容資金十萬圓、水利組合低資百四十五萬圓、利債借替低資八百八十萬圓、新規上承資金二百萬圓等合計一千百三十五萬六千圓もあり、なほ外に各道の通常償還で受入れた第二回分一千五百萬圓がある。また天災低資は借入期間一ヶ年の短期ものであつたが、これを受入れた鮮銀及殖銀は此期における遊資過剩の關係上、期限において既に償還してゐる。而して本月十日に開かれる預金部低資運用委員會に附議した上本年末受入豫定となつてゐるものに鮮米移出調節を目的とする米穀低資九百六十萬圓、野積籾低資八百八十萬圓がある(完)

煮え切らぬ 火保協會本部の態度
まだ愼重審議中と 京城商議宛に回答

料率問題に對する火保協會本部の回答が到達せず、京城商議では協會の態度を頗る遺憾としてゐたが九日午後五時、協會より會頭宛に『朝鮮料率の件慎重審議中、取敢ず供答まで』との入電あり、會頭所謂では今暫く形勢の推移を見て所期の目的貫徹につとめることになつた

朝運社長
竹島氏に
いよ〳〵確定す 總會は一月中旬

難航を續けた朝鮮運送社長はいよ〳〵竹島(二太郎氏(通運重役)に確定し、第三次增資報告總會をかねて社長選任總會を一月十五日ごろに開く模樣である。竹島氏の社長については、中野通運社長と朝鮮國運社務との意見がピタリと合致し、先づ加藤鮮銀總裁の諒解をもとめたところ直ちに賛意を表し、大村鐵道局長も適任者として賛同し、近く大村、加藤兩氏から竹島氏を推薦することになつたもので、總會期日については廿四五日以後では中野、竹島兩氏が多忙なので一月中旬となるのである

朝運支店の 市内運搬
大衆サービスに乘り出す

朝鮮運送京城支店では鐵道と提携して大量貨物の運送施設改善に努めてゐるが、門戸から門戸までの市内運搬用達の施設が缺されてゐるので、今般市内運搬用達取扱所を蓬萊町に二ヶ所、永樂町、明治町及び鍾路通に一ヶ所づゝ設けて、各商店の市内運搬、市内引越荷物、引越荷造運送、一般家庭サービスに迅速、親切、低廉に取扱ふことになつた

この矛盾を 「如何にするか」
六港檢査所設定による 穀檢の一大障害

過般本府において開催せられた殻物檢査會議の結果、將來穀物檢査を國營に統一する前提として釜山木浦、群山、仁川、鎭南浦、元山の六港に檢査所を統一する事になつたが、その所轄地域に關しては、大體商圏を基準としてゐるが、商圏は必らずしも生産地と一致せぬため品質上の不統一を來す恐れがあるので、多少の生産地別を加味して所轄地域を決定したが、その結果一港に數道の穀物が蝟集する事となつた。しかして從來農産物の生産奬勵その他の施設は各道別に行はれ、鮮米が聲價を舉げた所以も各道が競爭的に努力し、道別のマークによつてその努力を認められた爲めであるが、今般の改正の結果は、一檢査所のマークが數道穀物を包含してゐるため、諸種の混亂を來す恐れあり、かつ各道の生産獎勵上にも一大障害となる

割引歩合引下 獨逸國立銀行

【ベルリン九日發電】獨逸國立銀行公定割引歩合は九日八分から一分引下げ七分と改訂された。右は八日確定せる一般物價及賃金の切下げ緊急令に伴ふ改正で、金融の自然的緩和に基く利下げではない

銀貨一億馬克鑄造

【ベルリン九日發電】獨逸政府は銀貨一億マークを鑄造するに決した

預金利上 年内には 實現すまい
消極的の組銀

内地東西兩銀行の預金利上げ内定に對し京城組銀では消極的態度をとり十日の木曜會においても正式に附議するに至らず、座談的に意見を交換した模樣であるが、年末繁忙の際でもあり、内地の趨勢を見究めた上決定するらしく、多分年内には實現を見ないだらうと見られてゐる

〔…〕るのではなからうかと憂慮せられ當局もこの矛盾を是正すべく極力腐心中である

米穀貸出激增
殖銀は前年 同期の二倍

本年の米穀出廻りは例年より約一ケ月も早く各地の米倉は殆んど満庫の盛況を見せてゐるが、殖銀本支店における九日現在の米穀貸出狀況を見るに商倉證券百九十萬圓、倉荷證券三十四萬圓、民倉倉庫證券二十萬圓、荷爲替附引收穫擔保百二十萬圓、總計約八百五十餘萬圓に達し、前年同期より二倍の激增ぶりを見した、しかして水利稅、年末決濟等の關係で主として米穀商人に對する貸付は年末接近につれて益々增加をみる模樣である

朝鮮砂利會社 立直し機運

朝鮮砂利會社今期の業績は振はず約一萬圓の缺損を見れないので、神尾專務に對する不信任の聲が株主間に高く、近く開かれる總會において神尾氏を引退せしめ適任者をその後に推して立直さんとする模樣である。なほ同社と京城砂利會社との合併問題は從來度々實現しやうとしたが出來なかつたが、霧島軌道が更に大阪ガス合併を策るに至らば京城砂利との關係上可能となるので、今度こそ合併が實現するだらうとみられてゐる

京城手形交換高(十日)

枚數	一、七五三	三、〇八六枚
金額	二四四	一、五一二圓
前月同日累計(十日)		
枚數	二六二十一万二分一	
金額	四十九万八分三	
上越	百四十八萬十	

反對派の主張は 孰れも不當
合併契約無效確認訴訟と 仁取側の答辯事實

京仁兩取合併問題に横槍を入れた佐藤滿氏外十八名の提訴にかゝる、株式會社仁川米豆取引所を相手取つた合併契約無效確認訴訟に對する仁取側の答辯書は、太宰明辯護士の手によつて立案中であつたが、この程脱稿、十日京城地方法院民事部に裁判官面として提出されたが、この答辯要點は左の如くである

◇答辯事實

一、原告主張の事實中第一項及び第二項はこれを認むるも、被告會社の取締役たる荒井初太郎が會社代表取締役たらざることとこれを認むるも、商法第百七十條第一項により定款又は株主總會の決議を以つて代表取締役を定めざりし時は、取締役は各自會社を代表する旨の規定に依り、何れも取締役各自代表權を有するものなり。この趣旨によつて原告の主張は不當なり

一、合併契約中に第六條及び第八條に原告主張の如き事項ある事並にその承認決議ある事、また一解散費用中原告の指摘せる諸金額あるは之を認むるも十月以降の利益金は積立金にも賞與金にもあらざるを以つて右解散費用に含まざるものと信ず。而して右解散費用の區分に關しては昭和五年十二月廿九日、同六年一月十日の總會決議を以つて取締役に處分を一任せられしものであるを以上、公序良俗を害するが如き事なきは明かである

當分は利上せぬ
甲乙倉庫米穀低資と 自已資金の金利打合

甲乙兩倉庫に對する米穀低資の割當及び現在一錢八厘で貸出してゐる自己資金の金利引上げについて關係銀行及び東拓の關係者は九日午後二時本府に集合、穂積、國部の兩局長臨席したが、低資の割當は何れも可及的多額を希望し、當局において適宜決定することゝなり、金利引上は二十日頃開かれる低資運用委員會を待ち、委員會の開催が遲延するか、又は低資の受入れが遲れる場合は銀行側の希望通り二錢一厘に引上げることも云へる意見一致、こゝしばらく現在の一錢八厘として推移を見ることに決定した

上旬入超 四百八十萬圓

【東京電話】十二月上旬對外貿易大藏省發表は入超四百八十八萬八千四百でその內譯左の如し

輸出額	二六、四三元千圓
輸入額	三一、三二三
差引入超	四、八八八
一月以降累計入超	六四、七一四

昭和六年の 財界點描(二)
二月

◇一日 忠山線起工促進を中心に城津、吉州、甲山三郡々民大に活躍す
◇七日 鮮銀低資一千萬圓中六百萬圓受入決定。局銀、商銀及び澤田の連合で通貸引下げ、鮮米プール對抗
◇十五日 全鮮無盡業者大會開催
◇十六日 勞働力不足から北鮮へ移民吸收計劃樹つ
◇十七日 備醋所と運貨品問、船腹不足から海運界色めく。山林部長試驗の下に全鮮營林署長會議開く
◇十八日 鮮銀券百六十萬圓を減少
◇十九日 京仁兩取は移轉を伴はぬ經濟合併に轉換
◇二十一日 東京本社ビール值下げ朝鮮は未だし
◇二十三日 運輸計畫等會社起上解散
◇二十四日 京電と金剛電の料金引下交渉、米穀法は鮮米に適用せざるに決定
◇二十五日 三井の手で新式燒酎共販成立
◇二十六日 アルミニウム酢內生産計畫成る
◇二十七日 不況を尻目に金山熱〔…〕

海外經濟電報

倫敦銀塊			
發行高	八六、〇六六	減	三五五
正貨準備	一元、八五三	減	一五六
限外發行	九〇、三四八	增	四五
米綿			
印綿			
スチール株		四九弗二分一	三十五錢安
アナコンダ株		一一弗四分三	
日米爲替		三四弗一〔…〕	
英米爲替		三弗三九〔…〕	
紐育銀塊		二九仙八分一	

株式(十二月十日)
京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限定と日歩

[illegible]

朝鮮証券

銘柄	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

出來高 短期 長期 當日 [illegible]

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

[illegible]

大株長期

[illegible]

安東株式

[illegible]

東京股票

[illegible]

期米(十日) ◎仁川

[illegible]

獨逸緊急令
先づ軟材料然る 後大樂觀材料

世界經濟の癌とも見做されるドイツ賠償金を繞つての諸問題は本年は嘗然であり、收拾し難き破局が展開されざる限り金輸出再禁止にしても、政策一新にしても留み得ない譯である、從つて現時を最惡と觀してもより深刻なる惡化を來さざるを得ない以上好轉への途が拓かれる事も望み得ない譯である、從つて目先的には株式を壓する材料は顧る怪戒の要があらうとされた〔…〕

公債市況(十日)

東京市場正午質配▲甲號五分利八七六〇▲第三回五分利八六、六〇▲同四分利七三、七〇▲十七年もの一▲同四分利七三、七〇▲廿二年もの八九十八年もの一▲廿八年もの八八、二〇▲佛貨四分利二四、〇〇

取組高

今前場までにおける當地短期主要株取組高は次の六千三百十枚にしてうち百枚以上の銘柄は左の通りであつた 京取 賣方五〇〇〇買方五〇〇〇〔…〕

下げ遮り持續

今朝仁川は更に新安値に崩落せし も當所は三期共依然手堅き商狀で連當共續遮し販地との鞘を縮小しつゝあるが、これは現物が産地出廻ぎの爲め依然頑硬を極めてゐるのとも一つは賣方目先筋は小利

手掛り鈍く 彈力性喪失
チリ〳〵低頭を低下し來る

前場 商口外電の急軟調に人氣をいよ〳〵悪化し材料關係不況の形にて商狀一轉して不冴の廻りしの折納今週も格制新手掛りとなるべきもので東西の味なき商情を賣めて東新百十八圓十大新百十六圓丁、京取百二十八圓五十錢と寄付き、引續いて八圓四十錢と付きが形勢の非なるは日然削勢の力なつて折れ八圓八十錢三十錢と押し、更に引際阪地の一部惡化を報じて急惡化し東新百十六圓八十錢、大新百四八十錢と前日の非値に比して一圓八十錢安で、大新前場を終つた

後場 前場買手掛りうすく彈力性を全く失ひチリ〳〵と値を低下し來つた折柄、後場は阪地の軟勢を眺めて氣配甘く東新百十六圓十錢を寄付き味な足取りに別圍の如く大引した

長期取引

今週は長期新株へ商内が左の如くあつた 商内各口井、東一新、五十枚、二十四圓八十錢、東一新、百枚十四圓八十錢大新三十枚五十六圓六十錢

樂觀材料皆無

金融大勢に氣張されて預金利上げ決定、國際聯盟理事會の龍頭蛇尾的の結末、難關を期待される直接交渉、資金調達難の强硬化、海外財界の不安、執拗な英米資源の惜れ、推移、事業界の弱狀と減配無配の趨勢、商品界の深刻なる受難等々株式をめぐる財界情報は暗澹として全く何一つとして芳しいものは見出し難い有樣である。而して現時にも尚現內閣が生命を賭ける限り徐々なる政策變化はあるであらうが兩目一新せる新興政策の現在は過度への公約の手前難く、僅に致に、邪魔な最後的手段として國民への公約の手前難く、僅に位は多分下相出來ない、事業界が陥りしか期待出來ない、事業界が陥り滑たる弱狀にあり中小商敵が疲弊の極にあると云へ現在を持續する

增配三社

財界不況をかこたれてゐるが、この不況に際し增配せる會社の出たことは注目に値する乃ち

社名	前期	今期
京取市場	無配	一割
京城電氣	二分	三分
殺物信託	二分	五分

乃ち殺物信託は鮮米の良代から京取市場は株式の動きから殺物事一は殺動證市國の商盤から水もとと いふことに經りたく別紙のもの異樣に感ぜらる

〔…〕は直接間接に各國の經濟の動向に影響を求め、日本においても二月中旬以降の世界經濟の悪化が傳つて現時に成つたものであり、下ドイツ賠償問題の解決に依つて今日世界經濟の上にも多大の影響を與へた。一方は先づ、先一方の經濟が頻發して本年の正しい世界的に經濟的の利用を要する〔…〕

連取六分配 (大連交取)

大連取引所は今期にては來る二十四日午後三時より定時株主總會を開催する事となつたが今期配當は六分即ち當株一四五十錢新株三十七錢五厘に内定目下關東廳へ認可申請中である

米界 展望

深算筋が正米より定期に上鞘を持たせるのを嫌つて仕惜み的に戻しを試み、大阪の仕入相場筋の甘さに慣れ、〔…〕

阪地安から 皮肉高
底意依然堅調

前場 阪地は底外當頭調子で寄付から軟調な風情であつたが、當所は依然手堅く寄り付き、阪地は一圓八十錢から一圓十錢下げて、阪地の八十錢から二圓十錢安の所を始め、前場の引け際は頗る堅調を呈して前場を終つた

後場 前場の阪地安移りながら、産地の買控へ手厚く折納、後場は阪地が崩れ〔…〕中心に二十八錢高から九圓六十二錢、正米の氣乘りがちに引締め三期の各限は六十十錢と持ち、下げ足を止めて小高下に終つた

上げ彈力鈍る

一般の取引市場は〔…〕正米の相場が堅調を續け、阪地との鞘が開けて〔…〕

產地出廻の 牽制

當面の問題は産地關係の出廻の弱氣と〔…〕

仁川期米本玉表

	前日	當日	增減
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

正米も鈍し

内地方面の買注文は何れも不引合ひで取引なく採算筋の買物は既に一巡りつた持付とて見送りの姿であると同時に産地は出越しを嫌ひて安くは賣難い〔…〕

買疲れか先行か

〔…〕

仁川穀物出入(十日)

	着	發
大豆	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
籾	[illegible]	[illegible]

大阪市中在米

大阪市中在米十日現在は十八萬二千九百八十四俵と前日の在米高に比較して〔…〕

東京深川在米

東京深川在米十日現在は六十一萬三千二百四十俵で前日の在米高に比較して〔…〕

堂島前場情報 (大阪特電)

今朝場は、保前場は投げ買ひ方は利喰の株式前日先細は〔…〕

京城延べ
小締歩調
仁川高移りに 氣配見直す

前場 前日買上げ値段安に失望して低迷に弱含を辿しアーチリ〳〵と可締めた折柄、今朝は阪仁とも依然小甘き寄付き眺めて一同一中十四圓〔…〕

市況(十日)

[illegible]

大阪砂糖市況 (十日)

[illegible]

京城延べ 前日 後場

	當限	中限	先限
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米合

[illegible]

京城

京城 一等糯白米十七圓十〔…〕

大豆

京取大豆八〔…〕

釜山

政府買上げ〔…〕

仁川

〔…〕

大邱

各地商況の政府買上げ〔…〕

群山

政府買上げ〔…〕

木浦

昨朝出廻時に採算筋の買〔…〕

仁川海岸町 米 仁川 期 取引店

節婦 實傳 維新俠艶録 (137)
橘爪彦七氏作
竹内鄙古氏畫

出師(十三)

時に急遽參内になつた有栖川宮は、大炊御門大納言をはじめ中山大納言、正親町、五條中納言を從へられて、しづ〳〵座所に進ませられた。

が早くも此計謀を察知された中川宮家は、すでに、すでに参內あつて玉座を守られ、左右に近臣ぶもの二條關白殿下をはじめとして近衛右大臣、徳大寺右大臣、以下の殿上人が坐を正して控へてゐる。

『ウーム、又しても中川宮か!』

有栖川宮家は心中おだやかならず思召された。

何にぶる〳〵と激しい熱をした有栖川宮は、ズカ〳〵と進まれて中川宮と對坐された。

『爰にはお居で中川殿!』

と、壯年な語氣である。

『何事ですか?』

と、中川宮も鋭い。

『すみやかに御親征の御取計ひ、ならびに長州父子の勅勘を免ぜられる樣、御前へ執り入りませ!』

『かなひませぬ』

と、只一言。

『ならば、松平容保をも九門退去の御扱ひに願ひたい!』

『あひなりませぬ!』

『なぜ、たにゆゑですか? 桑田は依然の御沙汰がお好きと見えますな!』

『言語道斷ッ、いつ麿が依然の扱ひを致しました! 御所存によつては有栖川宮家とて、そのまゝには捨て置きませぬぞ!』

『おゝ! 見事その舌の根を封じて見られい。麿にこそ上をないがしろにし奉り賊魔と氣脈を通じ有川殿府を推測なさんとせらるゝ奇つ怪とも奇つ怪!』

『な、たに! 今一言申されよ。麿は、近ごろの賊魔を退り日夜廟議に於いて國土の禍をふせがんとして居るのですぞ、氣脈とは何ッ、賊臣とは何に!』

と、中川宮は色を變へて叫びした。

『おゝ、大廊下の奥は切られたのた! 會津中將ッ、上様の守りは大丈夫でせうな』

近衛忠房卿は氣を呑みながら、懸念と、中山、相木、五條卿の公卿を睨み過して、かく叫ぶ!

殿上は騒々、今や恐れ多くも玉座の前に一大論議は開かれようとし然も第二の御聲は又聞えた。

『ウームかくなる上は是非に及ばぬ!それ二條殿ッ!』

何事か?

中川宮を筋を正して、鋭しく二條關白に朗ぞれした。

するとー二條關白、繭に御寄の眼を據らして、『御疑!』

と、徐かに口を開いた。

はッとさすがに龍顏を一同が首を垂れる瞬間に・・長州親征の大詔は降されたのであつた。

中川宮の居にあがつた有栖川宮の御父子・・之に對される有栖川宮の御父子・・や、何事かを力說されんとした激怒、正にその一利那であつた。

『ハッ!』

『ーー一殿の御計は、深夜にこだまして響き渡つた

『おゝあの鈴聲は?』

と、一齊倒目。

『長州遊戯と見えまする』

心持ち顏色を變へて德大寺右大臣が叫んだ。

『桑田は殿! あの鈴聲がお耳に入りましたか、いとやさ、卿の胸には何とこたへましたか?』

『正しく御親征の御祈』

『いいや違ふ。國を擾へ、兵士を騒がす第一聲です。このまゝ目指に置かれる時は、都大路は戰亂の巷と化し、罪なき赤子が泣き叫び ますぞ!』

『默止だ!』

京染なれば 京屋

代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舗 田中商物店

國粹銘菓 たちばな

カゼネッに一番よくきく ネツトール 阪神店各地にあり 京城府旭町二ノ八八 本舗 (H) 林藥房

京城日報 朝刊 本紙朝夕共十二頁

生活線ABC

細田民樹著

戀愛も結婚も凡てが資本の黄金魔に蹂躙されるといふ事實に直面した時本書の主人公姉妹はいかなる道を選んだか？ 血涙の洗禮によつて到達した彼女等の境地こそは光輝燦たる新戀愛の正道である。

見よ眞理の春の夫婦篇

沒落の非運に見舞はれた母娘三人は住みなれた故郷を捨てて東京へ出る。聳立するビルデング、黑煙濛々たる工場街併も隨所に陷穽を張る惡の華。母の安乃を初め聰明にして勇敢なる姉妹はそれ〲職を求めて自らの生活を支へねばならぬ。生活線は、そこから社會の全線に亘つて展開するのだ。姉藤枝の資本家との戀。妹黄江子の逸早き階級意識への目ざめと敬虔なる同志愛。……やがて捲き起る紡績工場の大爭議。四千人の職工のために身を挺して犧牲となつた藤枝が資本家の欺瞞を發見した時の怒りと方向轉換。雄々しき鬪爭心は母娘三人を固く固く結束する。…全日本の若きローザよ。これこそ諸君に捧ぐる時代の曉の鐘だ。

これぞ本年掉尾の大出版。不況を吹っとばす生活のビタミンABCである……

此小説の人氣は婦女界の人氣を一人で背負つてゐたと言はれる。家庭で街頭で——凡ゆる工場の職場で若き女性の心臟を沸き立たせたのは是だ松竹蒲田は本小説の映畫化に當つて既に封切の第一篇を破棄して全部撮り直しの大英斷を敢行した意氣込だ

四六判八〇四頁特裝箱入美本 定價一圓七十錢 送料十四錢

東京丸ビル五階 振替東京三四番 中央公論社發行

新文藝日記

値下げ斷行 出來

特色 □編纂の新式□用意の親切□附錄の豐富□記入の快適 價一冊六拾錢

特別讀物 コースの變遷 文壇二十四家執筆

毎月一篇 連作小説（十二氏作）

□スポーツ風景（文壇十二家）

附錄 □文壇一年史 □現代文士錄

・雜誌編輯者一覽 ・新聞社文藝部員一覽 ・文士年齡表

題字（色紙） 島崎藤村・加藤武雄・北原白秋・白井喬二・江戸川亂歩・横光利一・佐藤春夫・直木三十五・吉田絃二郎・西條八十・長谷川伸・菊池寛 筆蹟進呈

グラビア卷頭口繪 文壇一年畫史（文壇一ヶ年の重要な出來事を、鮮麗なグラビア版で示さる）

上掲の各作家の筆蹟は豫約者に抽籤で進呈するものです

新潮社 一九三二年版

東京牛込 新潮社

佐々木 胃腸病院 京城明治町二丁目 入院隨意 電本一三八七三 一七二六

社員招聘 日本生命支店 京城府南大門通二丁目 [illegible]

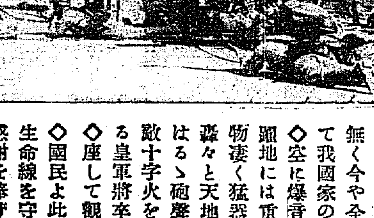
創立明治参拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社 朝鮮商業銀行

頭取 朴榮喆 専務取締役 堀正一

支店出張所 京城南大門、同鍾路、同東大門、同本町二丁目、同本町四丁目、仁川、平壤、大邱、全州、群山、木浦、馬山、元山、南川、新義州、沙里院、信川、定州、平康、同大門、同南門、載寧

滿洲事變寫眞帖



內容（寫眞壹百有餘說明付 滿洲事件に活躍する日支重要人物 並に滿蒙の我特殊權益の說明 及地圖入 菊版 横五寸縦七寸 寫眞鮮明）

◇滿洲事變は日支の問題のみに無く今や全世界の重大問題として我國家の重大危機に直面せり

◇空に爆音勇ましく我空軍の活躍地には重苦しきエンヂンの轟物凄く猛器タンクの疾驅する様轟々と天地も爲に破るゝかと思はるゝ砲聲銃聲

敵十字火を浴びつゝ軍刀火花散る皇軍將卒の大奮戰

◇座して觀戰の境に入る

◇國民よ此の一卷を繙きて我が生命線を守護する皇軍に滿腔の感謝を捧げよ!!

特賣（出版界の驚異的奉仕版を見よ！ 定價壹圓也 特價六十錢 送料十錢（前金） 着金順送本す。送金は振替にて 切手代引は一割増）

註文殺到に付き全國書店迄配給出來ず直接省文社へ

國防智識普及會編輯 發行所 東京市神田區表神保町 振替東京六四二〇〇番 省文社

出版界の革命的大奉仕・本年掉尾の大壯擧

十大全集特價大提供

二大附錄つき

今が買ひ時・見逃しては大損

おすきなものだけどれでも分賣 二大別冊附錄つき

一円均一

直接御注文には送料を要す 一冊（附錄共三冊）三錢を四十五錢を御加算下さい

送料

五大特色

(1) 何れも本格的全集にして、豪華を極めた裝幀充實したる內容、堂々たる大冊

(2) 一揃ひでより手に入らなかつた全集が、すきな書目を選んで買へる徹底的分賣

(3) 三圓も四圓もした名著大冊を、僅かに一冊一圓均一の驚異的大廉價にして提供

(4) 出版界呆然！大特價の上に昭和七年實用日記と十錢文庫進呈、破天荒の大壯擧

(5) これを見逃しては大損、本日スグ最寄りの書店へ馳け足、御註文を願ひます

大日本百科全集 33冊

家庭日常科學	原田三夫
名勝温泉案內	松川二郎
家庭醫學	岡本京太郎
日用語大辭典	芳賀剛太郎
性	赤津誠內
女性	島田廣
案庭料理	秋穂敬子
支那料理	村井政善
式辭挨拶演説	今井健彦
美容と服裝	三須裕
日常の法律	岡田朝太郎
編物と手藝	岡田正子
娛樂大全	中內蝶二
作法と禮式	松平宗圓
將棋大觀	木村義雄
和洋裁縫	戶坂閑子
四季の家庭園藝	石井勇義
書式手紙總覽	井上秀子
家庭管理法	瀨木辰夫
自療と民間藥	田所良吉
格言警句集	伊藤忠七
圍碁大觀	雁金準一
運命三世相	澤慎作
姙娠と育兒	佐久間兼信
處世社交術	矢野正世
住宅と建築	木檜恕一
現代の書簡	服部嘉香
世界めぐり	三宅克己
我家の記錄	編輯部編
結核の征服	田村弘亞
性的神經衰弱根治法	長崎
家庭飲物の作り方	秋穂敬子
美容式保健治療術	桑田時中

櫻井忠温全集 8冊

第一卷 肉彈（附美裝刻版）	
第二卷 銃後・前線・十萬	
第三卷 煙幕・雜囊	
第四卷 草に祈る・黑煙其の後	
第五卷 將軍乃木	
第六卷 土の上・水の上	
第七卷 櫻井忠温畫集	
第八卷 ガス・マスク	

將棋大全集 14冊

初心手ほどき	金子金五郎
飛落角落定跡集	土居市太郎
香落定跡集	木村義雄
平手定跡集	花田長太郎
將棋上達法	關根金次郎
關根金次郎實戰集	關根名人
大崎熊雄實戰集	大崎八段
金易二郎實戰集	金八段
木見金次郎實戰集	木見八段
花田長太郎實戰集	花田八段
木村義雄實戰集	木村八段
小野五平・大矢東吉・井上義雄實戰集	溝呂木七段
天野宗歩實戰集	大崎八段
將棋の話	菅谷北斗星

家庭醫學全集 10冊

第一卷 內科篇（上卷）	
第二卷 內科篇（中卷）	
第三卷 內科篇（下卷）	
第四卷 小兒科育兒篇（上卷）	
第五卷 小兒科育兒篇（下卷）	
第六卷 產科婦人科篇	
第七卷 齒科眼科耳鼻咽喉科	
第八卷 外科整形外科物療科	
第九卷 生殖器性病篇	
第十卷 衞生細菌病理藥理學	

世界童話大系 20冊

日本童話集（上卷）	松村武雄
日本童話集（下卷）	同
イギリス童話集	同
アイルランド童話集	山宮允
フランス童話集	佐々木孝丸
イタリー童話集	馬場睦夫
ロシヤ童話集（上卷）	中村白葉
ロシヤ童話集（下卷）	米川正夫
支那童話集	及川恒忠
インド童話集	松村武雄
オランダ童話集	同
スペイン童話集	山崎光子
トルコ童話集	同
グリム童話集（上卷）	金田鬼一
グリム童話集（下卷）	同
アンデルセン童話集	竹友藻風
ハウフ童話集	増井昭
イソップ童話集	山崎光子
アラビヤンナイト（上卷）	中島孤島
アラビヤンナイト（下卷）	同

商店經營全集 8冊

廣告印刷物の知識	郡山幸男
販賣商略と廣告	大塚政雄
販賣術とサービス	清水正巳
廣告圖案文案集	商店界編輯部
商店の管理と經營	伊藤重治郎
店舖の設計と裝飾	宮田久良三
店員の訓練と待遇	倉本長治
最新商業書簡文	須藤文吉

營業別圖案集 12冊

洋品帽子店	宮田久良三
吳服モスリン店	多田北鳥
カフェーバー喫茶店	山名文夫
藥品化粧品小間物店	西澤龍雄
洋服子供服店	澤令花
酒醬油味噌食料品店	松本寿三郎
和洋菓子・茶舖	宮田泰三
文房具運動具玩具店	中川啓
樂器蓄音器ラヂオ店	町島誠一
旅館金物燒物店	商店界編輯
時計金屬眼鏡店	松原惟義
靴履物店	風間四郎

實際園藝全集 16冊

美しい花壇の作り方	石井勇義
新しいばらの作り方	同
カーネーションとスヰートピーの作り方	同
球根草花の作り方	同
西洋草花の作り方	同
最新朝顏の作り方	同
皐月とアザレアの作り方	同
最新菊の作り方	同
最新盆栽の仕立方	同
牡丹花菖蒲の作り方	同
ダリヤとグラヂオラスの作り方	同
溫室草花の作り方	同
趣味の仙人掌栽培	同
菊花栽培大觀	同
マッシュルームの栽培	木島常司
高山植物の觀賞	石井勇義

日本音曲全集 14冊

中內蝶二・田村西男 編輯

長唄全集（上卷）	
長唄全集（下卷）	同
義太夫全集（上卷）	
義太夫全集（中卷）	同
義太夫全集（下卷）	同
端唄小唄うた澤全集	
清元全集	
琵琶全集	
俗曲全集	
謠曲全集	
富本新內全集	
常磐津全集	
古曲河東一中薗八荻江集	
臺詞全集	

實用化學工業叢書 11冊

燃料の知識	吉村長治
ゴム工業	波田野三
人絹とセルロイド	山賀
電池の知識	横尾年正
塗料工業	田中芳雄
セメントの理論と施工法	伊木貞雄
冷凍と冷藏	大島正満
油脂工業	三井
香料の知識	堀內利器
製造管理論生產能率	伊藤誠哉
染色染色及彩色	飯田經二

どなたにも日記と十錢文庫とを無代進呈

空前の二大附錄

其の一 昭和七年實用日記

日記を買ふのは御止しなさい、こんな便利な昭和七年の實用日記を無代で差上げます。前記の十大全集の內どの一冊にも本日記はついて居ります。豫約店にて御覽を乞ふ。（菊判 グロース七製布紙裝上）

其の二 誠文堂十錢文庫

出版界の偉觀、十錢文庫の全書目に渉り、なるべく御希望のものを右の全集中一冊でも、お買上毎に日記に添へ洩れなく進呈致します。十錢文庫の書目は內容見本によつて御覽下さい。

詳細なる內容目錄 申込次第無代進呈

締切十二月卅一日

▽本特賣は下記特約店及全國書店にて取扱つてゐますが、品切の節は直接本社へ振替で御註文下さい ▽直接の御註文は別記の送料を要す

誠文堂市內特約店

京城本町一ノ二八 大阪屋號書店 電話本局六八四番 振替京城二五七三番

京城本町二丁目 日韓書房 電話本局一四五番 振替京城一一五番

仁川仲町三丁目 日韓書房支店 電話五七八番

東京神田錦町 振替東京二六九四 誠文堂

法人登記公告 高敞出張所

[illegible]

法人登記公告 全州地方法院

[illegible]

商業登記公告 水原支廳

[illegible]

商業登記公告 裡里出張所

[illegible]

商業登記公告 鎭南浦支廳

[illegible]

商業登記公告 金堤出張所

[illegible]

商業登記公告 舒川出張所

[illegible]

商業登記公告 全州方地法院

[illegible]

協力内閣運動再燃 政局極度に緊張す

協力内閣の機 將に熟せりと

富田顧問首相を訪問 首相の決意を促す

【東京至急報】本日正午富田常務顧問は若槻總理を訪ひ政局の不安と協力内閣の機運熟せるを告げ總理の之に對する決心を促した、その結果總理は黨出身閣僚を午後二時より順次官邸に招きこれに對する意向を徴しつゝあり、その結果政局は急速に進展をつゞけつゝありと觀測さる

協力内閣首班に 高橋是清翁を擔ぐ

運動の再燃せる經緯

【東京電報】富田常務顧問の若槻總理に對する勸告に依り協力内閣問題は又復蒸し返され政界にたゞならぬ風雲を捲起してゐるが今回の運動の中心は安達内相の意圖によつて動きつゝある富田顧問であつて、富田顧問は最近毎夜某所で政友會の久原幹事長と會合し聯立内閣の具體的折衝を續けた結果八日安達内相は興津庵において久原幹事長と會見腹藏なき意見交換の結果、安達内相より協力内閣の絶對必要を力説し四圍の情勢並に政友内の黨情より見て犬養總裁の許に政民聯立内閣の組織はどうかと思ふ、殊に財政國難を乘り切るためには高橋是清翁の出馬を促し彼を首班とする聯立内閣を作りたいとの意見を述べ、久原幹事長との間に十分の諒解を遂げたものゝ如く富田顧問はこの諒解に基づき十日若槻總理に對し政友會も久原幹事長の斡旋に依り**高橋是清翁を首班とする政民聯立内閣組織に異存なき模樣であるから**この際若槻總理は内閣を投げだし協力内閣に向つて善處され度しと進言したものである、よつて若槻總理は別項の如く黨出身閣僚を招集し意見交換をなしたが内閣の情勢は必ずしも富田顧問の言ふ如く簡單に運ぶかが疑はしき點あり、殊に與黨は絶對多數を擁し又最近現狀維持邁進を申合せてゐるとでもあるから名分のたゝぬ協力内閣に積極的に出る必要はないではないかといふに各閣僚の意見一致し、現狀維持の申し合せを爲した、よつて若槻總理は午後六時安達内相を招き右の意嚮を傳へ午後七時より若槻總理、安達内相以下全員懇談安達内相をして協力内閣運動を中止せしむべく説得に努めたが安達内相は總理以下總掛りの勸説にも拘らず協力内閣の外難局打開の途なしと**自己の信念を一時間に亘り力説**し容易に其説をまげずこゝに閣内の意見全く相對立し重大な破局を招來すべき危險が見えて來たので、若槻總理も大いに憂慮し**内閣存續の爲めには今夜徹宵しても安達内相の所信を飜へさしむる外なしと十日午後七時四十五分一先づ休憩晩餐を共にした後更に勸説に努めつゝある**(寫眞は安達内相)

黨出身閣僚會議 内相一旦退席す

【東京電報】與黨出身閣僚會議は午後十時に至り一旦休憩、安達内相は富田顧問と相談の爲め退席して富田邸に向つた

内相の決意固し 單獨辭職せず

首相へ今日回答

【東京至急報】安達内相は最後の決意をなすべく十日夜自邸において富田顧問、山道幹事長、大塚、三木各氏と協議を行ひあくまで協力内閣で進む意向に決したが最悪の場合においても單獨辭職をなさぬことに決定した、なほ當夜の回答は留保し十一日に持越されることゝなつた

内相に辭職慫慂か 内閣總辭職するか

最惡の場合に於ける 若槻首相の決意

【東京十日午後十一時五十九分發至急報】協力内閣問題に對する若槻首相、安達内相の會見は正面衝突し兩者の關係は全く尖鋭化するに至つたが、若槻首相としては安達内相にして斷然その主張を拋棄すれば今回の問題にこだはることなく一致結束して今後の時局を乘り切るべく直に聲明書を發表して事端紛糾に臨む意であるが**安達内相が、飽まで飜意せぬ場合は辭表提出を慫慂し若し安達内相にして辭職を肯ぜぬ場合は若槻首相は内閣不統一の故を以て直に總辭職の決意を固めた模樣である**

富田、久原兩氏の 覺書内容判明

【東京電報】富田、久原兩者の覺書は左の内容を有すること判明した

一、現内閣挂冠後は政民聯立内閣を組織すること

二、政策に就いては聯立内閣に對する双方の態度決定後協議すること

三、聯立内閣々員の椅子振當は五分々々とすること

兩派各所に會合し 政界異常に緊張す

中村啓次郎氏園公訪問

【東京電報】協力内閣問題再燃の爲め非常なる刺戟を受けた與黨方面では十日夕刻來幹部級の往來繁く靑木黨務の松田、中村(啓)添田、小橋その他十數氏は午後六時より築地錦水に會合せる外安達内相派、現狀維持派等思ひくに各所に會合し種々協議を爲し政界は異常の緊張を呈してゐる、なほ中村啓次郎氏は本日安達、井上兩相等を訪問した結果、二日朝東京發興津に園公を訪問することゝなつた

協力内閣の 時期は熟した 安達内相談

【東京十一日午前零時二十五分發至急報】安達内相は自邸で語る

富田顧問が大砲を撃つたので大變なことになつたが、自分は今の情勢は前回とは餘程異なり、協力内閣の時期が熟してゐると信じてゐる、總理に協力内閣を勸めたが總理は依然これに反對して居られる

重要法案提出は 成るべく控へる

政府の對議會策決定

【東京電報】未曾有の波瀾を豫想される第六十議會召集はいよく二週間の後に迫つたので政府は速かに議會對策を決定すべく來る十四日首相官邸に開かれる閣僚與黨幹部の懇談會においても右に關する意見交換を行ふはずである、しかして議會は滿洲事變國際聯盟等外交上及び明年度豫算案を中心とする增税案、税制整理案、歳入減補塡の赤字公債發行等財政上の重要諸問題山積し、與黨側は勿論貴族院方面の攻擊も自然これに集中されるは明かであるから、重要法案提出は出來る限り差控へるに方針決定した

貴衆兩院の 各派議員

=現在數内譯

【東京電報】第六十議會はいよく來る二十三日召集されるが十日現在の兩院各派議員數は左の如くである

貴族院

皇族	御十六方
研究會	百四十九名
火曜會	二十八名
公正會	六十六名
交友倶樂部	三十九名
同和會	三十八名
同成會	二十九名
無所屬	三十三名
計	三百九十八名
缺員	五名

衆議院

民政黨	二百五十八名
政友會	百七十一名
第一控室	十八名
無所屬	二名
計	四百五十六名
缺員	十六名

帝國議會 年内日程

廿六日開院式

【東京電報】第六十議會召集はあますところ僅十三日に切迫したが年内における日程は大體左の如くである

貴族院

◇廿三日召集成立を告げこの旨政府及び衆議院に通告する

◇廿四日及び廿九日(大正天皇祭)休會

◇廿六日午前十一時同院において天皇陛下親臨の下に開院式を行はせられる

◇廿七日 日曜

◇廿八日午前十時本會議を開き勅語に對する奉答文を可決、次いで全院委員長の選擧を行ひ明年一月廿日まで休會

衆議院

◇廿三日召集當日議長選擧を行ひ翌廿四日成立を告げ政府及び貴族院に通告する

◇廿五日休會

◇廿六日勅語に對する奉答文可決

◇廿八日午前十時本會議を開き全院委員長及び常任委員の選擧を行ひ、次いで各常任委員會を開會、委員長理事を互選明年一月廿日まで休會する

軍縮會議に對する 帝國政府の訓令案

陸軍に關する根本原則

【東京電報】明年二月ゼネヴァに開催される國際聯盟軍縮會議に對する訓令案は九日の閣議において決定を見たが陸軍に關する分は左の根本原則によつて決定された

一、帝國陸軍々備は最も緊切交渉を有する隣邦ソヴエート聯邦並に支那といふ特異なる軍備の國がある、依つてこの兩國は軍備縮小に關して

一、眞實の誠意あり

二、條約に加盟し條約を誠實に履行する能力あり

三、憲政國治下における監視制度を可能とする

といふ三要素を具備するか否かに就ては我國として深甚の考慮を要するからこれ等の點並に我國の滿蒙に對する特異性につき帝國の立場を明解せしめ偏務的軍備制限の拘束を受ける如きは絶對にせざること

一、陸軍は既に大正十一年、同十四年の兩度に亘り自發的に軍備の整理縮小を行ひその兵力は既に自衞の必要に基く最小限に縮限してゐるよつて人員においては最小限現有量(總人員――二二六六、二四八人内將校一七、三四二總人員六九四四人)は確保すること

一、陸軍器材に就ては我國はヨーロッパ大戰の主要戰國に參加せざる爲め列强に比し頗る劣勢にあり我國防上の要求に滿たざるを以て目下改善充實の途上にあり依つて現狀を基礎として制限を受けず航空器材は我國は豫め器材に對しては將來における充實改善の自由を確保し得べき制限數量を獲得すること

米調委員會

鮮米移入統制に關し 委員の意見を求む

【東京電報】米穀調査會總會は十日午前十時首相官邸に開會、若槻首相挨拶を述べて諸般の報告あり次いで諮問事項を附議しこれを特別委員會に附することゝして午後零時卅分散會したが、諮問案なる鮮米の内地移入統制方策に關し左の如く説明した

鮮米内地移入統制に關し朝鮮總督府は倉庫建設低利資金融通の經濟的施設に依り目的の達成に努めつゝあるも所期の目的の貫徹を期するを緊要なりと認めこゝに意見を求むるものなり

委員長に 前田子當選

【東京電報】米穀調査會特別委員會は十日午後一時半より開會前田利定子委員長に當選、諮問事項に就き質問應答あり、十一、二兩日繼續を續行することゝして三時半散會

青年學校案で 文政審議會招集

【東京電報】田中文相は九日閣議散會後若槻首相と會見、學制改革問題の結果を報告すると共に青年學校案を諮詢すべき文政審議會招集時日につき打合の結果江木副總裁と協議の上決定することゝなつたが大體本月十五日より廿日頃の間に招集さる事となつた模樣である

七年度大演習

京阪地方に決定

【東京電報】參謀本部では昭和七年度陸軍特別大演習施行地につき協議中であつたがいよく第十六師團管下の京阪地方において擧行することに決定した

在滿朝鮮部隊 二週間引揚延期

錦州方面の空氣險惡のため

【奉天十日發電】歸還の途に就くべく長春に於て待機中の朝鮮旅團は錦州方面の空氣險惡なる爲め、尙二週間撤退延期する旨本日陸軍省より關東軍に命令があつた

山海關守備隊

柚野少佐の一隊と代る

【天津十日發電】天津駐屯軍の柚野少佐引率の〇〇名は山海關守備隊と交代のため十日午後二時十分天津發山海關に向つた

露商務官通過

東京駐在ソヴエット商務官サクノウイッチ氏は九日午後十時四十分京城通過北行したが本國へ向ふ筈である

蔣介石から 上海の要人に

來寧を要求

【東京電報】上海發九日電報=昨夜國民政府より上海各界要人の來寧を要求し來り、各大學校長、財界巨頭の一部等九日夜より十日朝にかけ當地を出發せり支那消息通の觀測によれば蔣介石は各地學生團の强請もあり、否應なしに北上を余儀なくされんとしつゝあるも一旦北上すれば自己の地位いよく不安となるを見越し北上中止の口實を作らんと止め男として彼等を利用せんとする魂膽である

學銘の沒落に 政變を恐れて

市民續々避難

【天津十日發電】張學銘の辭職は天津政變の近き事を一層深からしめ市民は日支衝突よりも奉天派の内部崩壞に伴ふ政變を極度に恐れ支那人は續々英佛租界に避難してゐる

上海反日會

益々激化の傾向

【上海九日發電】反日會は最近奮商會を强行せんとする幹部方面の分子の勢力優勢となつたため市商會は反日會から總退却の肚をきめすでに市商會々頭王曉來以下相次いで辭職してゐるこれがため反日運動激化すべく邦人側も警戒中である

三軍權の合同で 黑龍江政府組織

張景惠を行政長官

【奉天十日發電】黑龍江政府の組織に就いては張景惠に兵力なきためのびくになつてゐたが、最近馬占山、張海鵬、于芷山三軍權の合同により急速なる進展を見るに至り馬占山は黑龍江北部を、張海鵬は南部をそれく分擔警備し馬賊討伐は東支鐵道沿線を、張景惠は行政長官としてこれ等三軍權の上に立つて專ら政治を見ることゝなつた

人

◇山中大吉氏(辯護士) 馬山に用務中九日歸京

◇池田本社々長 東上中のところ十日午後七時歸城京城ホテルに[illegible]

本府豫算關係と 在滿同胞問題で

滯京月餘に亘る折衝 宇垣總督歸任縱横談

受餘と關係ある滿洲問題の善後始末並に本府七年度豫算關係の諸問題につき中央政府と折衝のため月餘に亘り東上中であつた宇垣總督は既報の如く十日朝元氣よく歸任したが同日午後三時半官邸において出入記者團と會見、時局並に時事諸問題につき次の如き縱橫の談をなすところあつた

私が今度上京したことについては二つの主要目的があつた。一は滿洲事變の善後始末が將來の朝鮮に及ぼす影響についての對策であり他は來年度の豫算に關係する諸問題である

滿洲問題善後處置 は私が上京する迄の噂では政府においてその方針が決定してゐないとか又は軍部との間に意見困難がある等と傳へられてゐたので非常に心配してゐたのであるその間中央とは勿論電報で打合をしてゐたが坐視するに忍びざるものあり、この際中央政府當局の意見を聞くと共に私からも話をしたいこともあり上京したやうな次第である。然し上京して見ると世間の噂と異なり政府の大體方針も決定してゐたし又軍部と外務省の意見も存外によく一致してゐた。この事實は自然輿論の强固なる統一となり私の在京中外部に向つても具體化するに至つたのである。で私の目的も大體において達せられ必ずしも滿足とは行かざるも先づ安心して歸任出來る狀態になつたのである。この間私は在滿同胞の保護並に避難民の救濟問題につき政府當局と兩三回會見意見及び希望を披陳して諒解を得て來たのであるがこれは今後における施設において實現化するものと豫期してゐる

◇

滿蒙四頭政治の統一 機關設置に關し委員長問題で行き惱んでゐるやうに傳へられるが、私は誰を中心とし誰を鼓とするかについては考へる必要がないと思ふ。例へば内田總裁を中心に據するならばこれを一內田とせずして日本の內田として仕事本位で進んで行けばよいと思ふ。尤も他にどんな事情が伏在するか分らぬが……

◇

錦州の日本軍撤退 が スチムソン氏の術策で行はれたやうに傳へる向もあるがそんなことはないと思ふ。錦州撤退は我が既定方針としてずつと以前から聞き及んでゐた。一錦州を攻めても張學良の勢力が控へてゐる間は山海關が再び第二の錦州たらざるを得ない。要は張作霖から受けついだ學良の勢力が殘存する限り滿洲は常に不安の空氣にあることとなる。從つて錦州における我軍の撤退は大して問題とするに足りないと思ふ

◇

本府來年度豫算 は在京中決定に至らなかつた。私の在京中は中央豫算さへ確出は決つたが殘人け決定してゐなかつた。歸任の途において採聽での他が勘つたやうに聞いたが、これが愈よ決まれば一般豫算も決定し次に外地豫算も決定の運びに至るであらう。本年度豫算に關しては藏相に二回、拓相に三回面會してこちらの要求希望は十二分に話をし諒解を求めて置いた。然し外地豫算は主務大臣がまだ手をつけてゐないのでどう落ちつくか豫言出來ない。來年度豫算案は緊縮方針に基き十二分に節約を加へて編成して置いたのでけるあるが或程度の心配は殘つてゐる。この或程度の心配に對しては今後十分なる努力と折衝を重ねる考であり財務局長も殘つてゐることではあるが事によつては總監にも東上して貰ふかも知れぬ

◇

本府要求豫算の内容 は新たに豫算に頭を出したものは北鮮開拓、國境鐵道敷設、國田發達、自作農創設、畜產獎勵

協力内閣は理想としてはよいが實現迄には困難なる諸種の事情があり今のところ沙汰止みの狀態である。然しこの問題は今後と雖も機に應じて反復擡頭するものと推測してゐる

◇

行政整理に關し ては既つた話はしなかつたが部分的について折衝して來た。今度の整理は人の減少が主で他は大した問題もないが、然し中央の同意を得たものとして整理する必要がある。これによつて朝鮮の行政整理が傑作といはれるか否かの批評は自由であるが私は今後における半島農林事業の統制上相當の効果があるものと自ら信じてゐる次第である

◇

中央政界は 先づ安定 してゐると認めて退京した。然し何と言つても我國は今日國難に當面してゐるので擧國一致を

私は總督府の諸經費の他、社會政策に關する若干の經費を計上してある。これ等が來年度豫算として承認されれば總督府に失業者の救濟が本年以上に出來る答である。のみならずこれ等の事業が完成の曉は常時に人を使用することになり單なる救貧に止まらず永久的に防貧ともなるものである

◇

金谷參謀總長 更迭說 は新聞紙に官入りを得へる向もあるが常識から考へてそんなことはあり得ない、今迄やりかけた仕事を今更投げ出す譯にも行かぬだらうと思ふ

◇

師團の朝鮮移駐 は決定してゐるが完了迄には八年度から向ふ六、七年間を要するであらう、本府豫算とは恐當り關係はないが將來は色々の關係が生ずるかも知れぬ

◇

朝鮮の人事異動 はここ數日中に發令されるやうなことは聞いてない、府尹、郡守、府尹等の異動に就ても勿論だ、先づ月末頃から發令されるものと思つてゐる

太平漫語

蔣介石、俺を除いて支那に人物なし、下野するなどとは以てのほか、と部下の將領に大見得を切る▲己惚れと瘠我慢のないやつはないといふが、これだけ持ち合せる人物は當代支那に蔣を除いておそらくあるまい▲下野するなどとはもつてのほかといふが、今日こんなことを考へるものは蔣を除いてたんとはない。大概は、下野せぬなどとはもつてのほかといつてゐる▲それにしても、蔣介石も近頃馬鹿におめでたくなつたと見える。手前味噌で通用流行の支那でも、こんなおめでたい通用は珍しい▲余程ヤキが廻つたらしい。張學良の尻を叩いて日本に刄向ふなどはこの謀將だ條が見える▲こゝまで讀いたのも不思議だ。大體蔣かせた方に富有地がなさすぎた。これだから常に蔣を除いて支那に人物はないか▲協力内閣運動が密かに進行中とある。現狀維持と聲明に足が生えてゐた。この足、蛸の足に似てなかくの忍び上手だ▲しかし協力運動が政局を不安にするとばかり睥目で見るのは間違つてゐる。政局安定のための協調なら、これも一つの方法だ▲問題はむしろ政友會にある。協調の相手が協調を相手にしないのでは、てんで問題にもならない▲内相の『足』は、政友會の内幕に忍び込んで、もう大體探り出してゐる時分だ▲宇垣總督歸る。雜音にまた耳を聽くしては、と心配してゐたが、これで安心▲後藤氏の冒險は何といつても國境師設。朝鮮に心置きなくこゝで朝鮮來年の計を廻らして貰ひたいと、朝鮮は望んでゐる―

始政廿週年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌 高級銘酒 朝の花 最も嚴格にその品質の優良を語る 朝鮮酒造株式會社 醸 威國の新界に共に實名

東萊溫泉場 新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜 蓬萊館 電話五番 ▲内湯完備家族湯五個新設

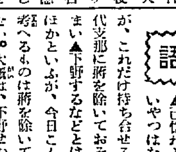
室内裝飾設備の完備した南鮮唯一の西洋料理店は好養軒であります 御宴會の節は是非御立寄りの程御待ち致して居ります 西洋料理 御料理 御宴會 御會食 好養軒 釜山府本町三丁目 (電話一〇七七番・六二七番) ▲特に新鮮なる生魚を調理致します

冬こそ川浪 京城本町四丁目 振替京城四〇四八番 電話本局三五八五番

養鷄飼料 ◎商報、説明書、見本御一報次第御送附申候 釜山大倉町二丁目 今城商店(飼料部)

頭痛にノーシン

文化夜具入斷然値下げ! 最も丈夫なる緊縮時代の夜具入として從來の價格を一擧に引下げました 御用命の節は弊店にて取扱の文化夜具入各種製造 京城府本町一丁目 高木鞄店 電話本局二一五三 振替京城三三四四番 京城府本町一丁目 高木支店



佐藤内科 内科一般 院長 醫學博士 佐藤小五郎 京城本町二丁目

株式會社 漢城銀行 本店 京城府南大門通一丁目十四番地 支店 南大門、東大門、西大門、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町 白完堤永市場

絶對安全!! 便利經濟の石油コンロ 關根商會本店 京城本町四

社説

協閣運動の進行説
晴曇半す政界の天候

安達内相を中心とする例の協力内閣運動は、内相が政府與黨内の多數の意向たる現狀維持論に聽從して、その後引續き醜陋的態度を執るに及んで一應解消された觀があつた。然るに、事實は然らず、表面の平穩とは正反對に裏面においては、内相を繞つての協閣運動は近來益々勢ひを加へつゝありとの噂あり、これがために最近に至つては、政府與黨内の現狀維持論も次第にこの大勢に押されて、このまゝにて進まんか、遲くとも來議會休會中には一大具體化を見るべしとの觀測が政界各方面に行はれてゐるといふ。殊に、貴族院方面においては、協力内閣運動の具體化は最早時機の問題と爲し早晩これが實際化して若槻首相と犬養政友會總裁の會商の段取りにまで運ぶべしと、頗る氣早やの觀測を下すものすら出づるに至つた。この政局の前途觀がどこまで的中するか、それよりも現在かく傳へられるほど、協力内閣運動がしかく進捗しつゝあるか否かに、われ等は聊かならざる疑問を懷かざるを得ない。

◇

併しながら政局の天候は依然何となく曇り勝ちである。協力内閣運動の中心人物安達内相が、現狀維持論に聽從し醜陋的態度を持することによつて一時晴れかけた天候は、何故か再び曇り勝ちとなつた。無論、今日暗雲低迷せるとまではわれ等は考へない。しかし少なくとも晴曇相半ずる天候たるは疑ひを入れない。この天候が、即ち協力内閣運動の政局に去來する暗雲の然らしむるところかもしれない。果して然りとすれば、その進行狀態は兎も角、安達内相が『現狀維持』及『聽從』の假面を被りつゝも、飽くまで初志を貫徹せしめんとして、密に協力内閣の運動を進展しつゝある事實を物語るものといはざるを得ない。かく觀測するにおいては、政局のこの不快なる曇天候は、結局、協力内閣運動の具體化か、然らずんば實際においてその一切の暗影を見るにあらずんば到底快晴を望まれぬ狀勢に置かれてゐるものと見なければならぬ。換言すれば、協力内閣運動の運命如何が政局の天候を支配すると斷ぜざるを得ない。

◇

協力内閣運動の是非については最早議論の場合ではない。現下の政局が、まづ現實に直面しつゝこの運動を、左右何れにか處理するに非ずんば到底その安定を望まれない情勢に立至つた以上、協力内閣運動こそ現下の政局にあつての最重要問題である。われらは理論としては兎も角、實際として現狀維持の無難なるを信じ、政府に對しても現狀維持下における一大勇猛心の發揮を期待し、今なほこの希望を棄却するものではないが、政府にこの確信なく、いはゆる協力内閣運動が日と共に政府及與黨内に擴大しつゝ、而て政府與黨それ自身がこれに倚らざれば今日の難局に起ち能はずと爲すにおいては、われ等又何をかいはんやである。政局收拾の一方法としての協力内閣運動を改めて見直さゞるを得ない。

◇

蓋し、協力内閣といふ以上、われ等は現政府及與黨の政友會に求むる協力を意味するものと思料するが、政友會は果してこれに對して如何なる態度ありや、われ等は今日この際、あらゆる權謀術數を排撃する。協力内閣運動に策動する側にも、受動する側にも斷じて權謀術數の介入を許さぬ。兩者に望むものは眞の精神的協力である。その出發點も到達點も精神的協力に終始する『協力』でなければ、協力内閣の實質を爲さない。こゝにおいて、初めて絶對多數黨を擁する政府の耐へ得ざりし難局を收拾し得るかもしれぬ。協力内閣運動が現下の政局に必然の勢ひを孕み、必然の動向を示す以上、われ等は政局に曇り後晴れを望む意味において、豫めこれを希望しておく。

根本的に失墜した 張學良の北滿勢力
要人も續々連袂辭職

【ハルビン十日發電】張學良系の局長及保衛局長は辭表を提出したこれを皮切りに張學良系の要人は續々連袂辭職し、ハルビンを去ることゝなつた、斯くて張學良の北滿における勢力は根本的に失墜するに至り又北滿における排日運動の原動力たる國民黨支部も影を潛めるに至つた

募兵に狂奔する學良

【天津九日發電】學良は募兵に狂奔しつゝあり、最後の一戰を試みんとするものゝ如くである

米國の增稅案
議會通過を俟ち來月から實施
—早くも反對の形勢

【ワシントン九日發電】フーヴァア大統領は本日議會に送つた豫算教書において巨額の歳入缺陷補塡のため增稅のやむなき所以を勸告したが、これに引續きメロン藏相は議會に對しいよいよその具體的增稅案を提出した、右案の骨子は次の如くである

一、個人並に法人所得稅率相增加、煙草煙管類に對する增稅
一、自動車、ラヂオ、電信、電話、寫眞、劇場、切符、小切手、手形及び不動產賣買契約に對する新課稅
一、郵便料値上げ
一、所得稅免稅點を引下げ聯邦政府の新財源として百七十萬人の個人より新に所得稅を徵收する

右增稅案によれば增稅による負擔は殆んど米國民全部に行渡るもので議會通過の上來月より直ちに效力を發生、千九百三十四年六月まで二ケ年半に亘つて實施されんとするものであるが、早くも該案は議會において反對を受ける形勢となつた

西部公益質屋

本年十月上旬より京城府竹添町公益質屋はこの程その竣工を告げ開業の準備も出來たので、いよいよ本十日より營業を開始した建物は業務所その他木造平家二十三坪に倉庫鐵筋コンクリート造二階家延三十五坪で設備完全を極めたものである、同質屋は府内在住者の少額所得者に對し資金の融通を圖る目的を以て府が直接經營するものであつて昭和四年十二月鐘路五丁目東部公益質屋を開業し成績良好なるのみならず一般に好評を以て迎へられつゝあるに鑑み今回西部にこれを新設したのである

ブ議長こぼす
支那留學生になやむ

【パリ九日發電】九日午前九時から開かれた十二ケ國會議の席上ブリアン議長は左右を顧みながら支那との交渉で一番困つたことは支那といふ國家と折衝するのでなく、パリ在留支那學生二千名を相手とせねばならぬことだと微苦笑しながら語つたといふが支那留學生の運動には各代表も惱まされてゐる模樣で、十日の理事會を控へ今夜（九日夜）も支那留學生の大々的自國運動が行はれる

東北飢饉救濟
月俸二百分の一を醵出

【東京電話】東北三縣北海道の飢饉救濟のため各省高等官は月俸二百分の一を醵出することに決定した

展望臺
植民地人の腰
黑頭漢

◇植民地に永住すればする程、内地の風が戀しくなる。誰か内地へ行く噂をきいてすら、たまらなくその人を羨望する。内地流行のものとさへなれば、そのものゝ質如何はどうでも、直にその流行を眞似る。

◇大連なり、滿北なり、京城なり二十年も居て、少しばかり生活苦を忘れかけると、すぐ内地行きを考へる。それがまたこうした人々には一種の虛榮であり、一種の自己滿足なのである。實は、住居は、何處の植民地でも假寓、假住から、でも、植民地人には、それが堪らなく嬉しいものだ

◇現在のわが植民地人は、斯樣に郷土觀念に缺如して、住地同化の念に乏しい。こゝにおいてか、わが日本植民地のどこを振り返つて見ても、開拓人目を驚かす大建築もなければ、百年後に遺すべき文化的設備もない。

◇十年前と今日、二十年前と今日を比べれば、流行に遲れても、建築物にもその他の文化的設備でも、内地に遜色なきやうなものもないでないが、それが總じて官營であり、官業であり、個人的でないから心許ない。つまり植民地人の腰かけ根性がさうさせるのであつて、少し模範谷の溫突式にも作れば、ペーチカ式にも造る。その國際的風習を採り入れるといふものは、ずんずん内地生活に逆戻る。植民地に腰掛を缺くのは多くこれに原因する。

◇この植民地人の腰掛根性を早くも看破したのが乃木將軍、當年の乃木臺灣總督であつた。即ち乃木さんは滿北で死なれた母堂の遺骨を、滿北の郊外は雜草離々として水牛吼ゆる三板橋の共同墓地に葬つてしまつた。

◇いまでこそ堂々たる墓地ではあるが、當年の三板橋には、母が死んでも骨を内地へ持ち歸りえぬ貧乏人ばかりが入るやうなもので、それはくく荒れ果てた索寞極まる處であつた。そこへ臺灣王に等しい乃木總督の母堂を葬つたのだから、臺灣人の愕きは非常なものであつた。

◇爾來、此共同墓地には、忽ち立派な墓石が建ち、われもくくと安心して埋骨する者が出來、一寸東京青山共同墓地の延長みたいに今日は見える。

◇清徒式乃木さんの生活とその總督政治、それは植民地の草創時代だけに頗る不評判であつたが、ひとりこの偉大な教訓だけが、無限に臺灣植民地人を教へてゐる。其間に、この朝鮮とは關係の深かつた明石元二郎大將の遺骸が、特に埋葬されて居る。

◇ぶらくくとして、おちつきなき植民地人の腰は、斯くしておちつくべきものであり、また人間到る處青山ありとはいつても、この兩大將のやうな植民地犧牲者が、いまはなかくく尠い。

國難打開の途—と—國民善處の目標（二）
日本の立場を確認せしめよ（上）
國際聯盟協會副會長法學博士　山川端夫

日本は今や重大なる時局に逢着してゐる。今回の滿洲問題は日本の死活に關係してゐるから、この問題の解決如何が日本の將來にとつて極めて重大であることは申すまでもない事である。

今回の滿洲事變はその據つて來るところ遠く、又その基づくものが極めて深いものがある。今回の事變は支那の官兵、正規兵が滿鐵線を破壞したことに端を發してゐるが、これはたゞ一つの誘因に過ぎない。

近時における支那人心が昂奮增長するの傾きを生じ、諸外國に對してもその義務を履行せずして、單に權利のみを要求するといふことになり、進んでは外國人を蔑視するに至つたのである。殊に日本に對しては我が年來の好意を忘れて寧ろ敵視的態度を執るに至つたのである。

日本は支那の境遇に同情を表して、支那統一、對外關係の改善等に大いに援助して來たのであるけれども、支那はこれに酬ゆるに却つて恩讐を持つてゐる。殊に滿洲方面においては最近に至つてその傾向一層甚だしく、動もすれば我を侮り我を壓迫せんとする手段をとることになつて來た。滿洲における種々なる現象はその形こそ異つてゐるけれど、歸するところ支那人心の增長がその根底をなしてゐる。多年隱忍して支那に對して好意を寄せその發展を待つてゐた日本側が、事こゝに至つて遂に國家自衞の爲に自衞手段をとるにいたつたことは又實に止むを得ないものがある。

支那の國民性がその國情環境の支配を多分に受けて居る結果として、大いなる力には常に服從するといふ傾きを示してゐるのである。たとへば今回の洪水の如き天變地異のある場合などこれは已むを得ないものとして過去の努力の蓄積を平然として思ひ切り、新たに又々として新生活をはじめる。又兵亂にあつて掠略を受けても是れ又やむを得ないとして更に新らしき活動をはじめるやうに、すべて強い力があればやむを得ざるものと思つて服從する。この點は内外人が等しく認めてゐるところであり又歷史から見ても明かなことである。

どうしても支那人に對する場合は、ある時は大いなる力を示すのが止むを得ない手段となることがある。

近來の如く人心が增長して道理にかまはず約束を無視して勝手なことをして少しも自覺することがないやうな場合においては、ある力を持つてその反省を促すは實に止むを得ざる手段である。

日支間の關係を見ると、兩國間に常に親善を口にしながらその親善の實を擧げたことは極めて少ない。その間においてもよく親善の實を擧げたのは日清戰爭後、及日露戰爭以後暫くの間であつて段々日露戰爭から遠ざかるに從つて再び日支親善は殆んど實なきものになつて來た。

更に最近においては東支鐵道問題に關する露支兩國の關係が著しき例を示してゐる。ロシアはロシア革命後においてロシアの勢力が後退した際に、支那人がロシア人を壓迫して仕事をしたのである。最後に東支鐵道の部署からロシア人全部を驅逐しようとしたので、ロシアは我慢出來ず一昨年七月東支鐵道線で兩國軍が衝突した不幸を招きその結果支那軍は露軍のために大敗した。

それ以來ロシア人が東支鐵道の經營に勢を盛り返し、昔の樣にロシア人が支那人を壓迫して仕事をしてゐる。

斯かる實例もあるので我々は東洋問題は常に平和の裡に解決を希望して居り、また支那人が不對等條約の地位より對等條約の域に進まんとして居るのに對して、大いに同情し、平和的に目的を達することを冀つてゐるが、他方支那人が力を持つて制するとこれに服し、その力が弱いと增長して停止するところを知らない狀態を示されると如何に平和的に事を處せんと考へてもその目的を達することが出來ぬことは見やすき道理であり、又我々がつねにこれを遺憾としてゐるところである。

私は支那の朝野の識者が東京に來られた際この關係を露骨に述べ反省を促してきた。しかるにかゝはらず今回の事件をみるに到つたことはまことに遺憾に思ふ（この項續く）＝寫眞は山川端夫氏

馬占山漸やく我を折る
張景惠に使者派遣 會見を申込む

【ハルビン十日發電】馬占山はいよいよ張景惠に使者を派遣し會見を申込んで來た。この結果黑龍江省の建直し張景惠、馬占山の聯立、北滿獨立政權樹立の歷史的會見は今明日中にハルビン又は呼海鐵道沿線の綏化において行はれることゝなつた、斯くて無政府狀態の黑龍江省も漸く建設に入り滿蒙新獨立國家に迎合することゝなつた

軍整頓に着手

【ハルビン十日發電】馬占山は張景惠との合作を控へ騎兵獨立第八旅長程志遠を騎兵總司令に第一旅長吳松林を副司令に任命し軍隊の整頓に着手した

預金利上げは年内に實現せん
大勢に順應して十一日に正式決定

京城銀行の預金利上問題は十日の木曜會において提案協議した結果地場乙銀中には來春に延ばしてはとの議もあつたが金融硬化の折柄、年内決行の意見多く、結局大勢順應となるらしい、しかし引上幅及實施期日については十一日正式に附議決定する筈であるが年内實施となる模樣である

郵貯取扱高

十一月中全鮮各郵便局所で取扱つた郵便貯金は預入總人員二百二十六萬三千三百七十九人、その金額三千九百九十萬四千八百三十二圓であるが、これを内鮮人に區別すると内地人の預入者は五十九萬七千五百二十一人その金額は三千四百八十三萬三千二百七十二圓であつて、朝鮮人は百六十六萬五千八百五十八人その金額は五百七萬一千五百五十圓である

稚蠶共同飼育成績

本府農務課の調査によると昭和六年における稚蠶共同飼育所數は一千七百九十一箇所、共同飼育戸數六萬九千九百九十四戸、蠶種掃立枚數七萬九百四千枚、收繭高四萬三千二百六石を算してゐる、これを前年に比するに共同飼育所數において百十一箇所（五分八厘）、飼育戸數において五千二十九戸（六分七厘）、掃立枚數において四千五百八十二枚（六分一厘）、收繭高において九百四十一石（二分一厘）の減少を示してゐる

電信事務開始

平安北道時雩郵便所に電信事務及び電話通話事務を開始することゝしかねて電線引込の工事中であつたがその竣功とともに十二月十一日から通信を開始することに決定した

全羅南道蟾居に電信電話事務

全羅南道光陽郡蟾居は海苔の產地として有名であるが今回同地郵便所に於て電信事務及電話通話事務を開始することとなり近く工事に着手する豫定である

獨逸財政長官放送

【ベルリン九日發電】ドイツ財政長官デートリッヒ氏は新緊急令につき九日夜ラヂオ放送で演説を行ひ國内平和維持の必要を唱へて暗にヒトラー一派の國粹社會黨の運動が國家に大害あるを指摘して左の如く述べた

予は新緊急令を更に一ケ年間繼續せんことを希望す、賠償金の過重なる重荷は獨逸を益々窮境に陷れんとす、獨逸代表は今バーゼルで關係各國をしてこの重荷を輕減緩和せしむべく苦鬪を求めてゐる、この際國民は隱忍自重せんことを切望す、國内の平和擁護こそ復興唯一の鍵である、若し彼の尊むべき黨派の煽動狂ひの擾亂を默視せば獨逸は獨逸の敵となるの外ないであらう

商品概況
十一月中 金融は小繁忙

米 内鮮を通じて買收減の見越にて期米高なるも、早物出廻增勢により月々出廻り增加のため昂騰する處少なく止伸しなかつたが、朝鮮米第二回豫想が前回に比し四十三萬九千餘石減少の報あり思惑買の增加を見、更に内地殘存米が前年同期に比し三百四十二萬石增加の發表あり買物又々增加した。然るに中旬内地第二回豫想が第一回豫想に比し二百九十四萬餘石の減少を發表せられ、清算市場は意外の高値を示し手持筋も賣控へ出廻り漸次減少したのみならず、北海道方面の米作減に先高見越の買賣が付き正米金融した下旬に入り收穫進行に伴ひ農家の資金需給の資物堀は相場反落したるも月末に至り出廻薄となり又々騰勢に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
三等合格	一六、〇〇	一六、三〇	一六、五〇

粟 時局關係にて出廻り激減の折柄、需要期接近のため稍々好調を呈したるが今一つ力なく強保合裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
鐵嶺	六、五〇	六、九〇	六、九〇
哈爾	六、四〇	六、五〇	六、五〇

小麥 外麥の暴騰を眺め思惑手持筋手放さず、麵子需要期を控へ相場頗る強調裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
京畿線二等	八、〇〇	八、〇〇	八、〇〇

大豆 各產地出廻增加と滿洲大豆安にて更に軟弱裡にあつたが上旬滿洲大豆の暴騰と期正米高の好感に押て漸く飼料の需要あり中旬反騰高調を呈したが、後内地における需用一巡と期正米の反落を受め、且つ前途は出廻最盛期を控へゐることゝて相場も落軟調裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
龍山	八、五〇	八、六五	八、六五
長湍	八、五〇	八、六〇	八、五〇

綿絲布 三品高に並し賣行漸增し相場も強張りを呈したが、中旬以降歐地チリ安を眺め思惑筋の處分物も現はれ頭打ちの商狀を呈し低調裡に越月した。但し加工品は適品薄にて強張りに終始した

相場	上旬	中旬	下旬
綿布三A	二三、五〇	二二、〇〇	二二、〇〇
綿絲綛	九六、〇〇	九六、〇〇	九六、〇〇

砂糖 不需要期に際し賣行全く不振、相場標にて保合裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
大日本四温	一六、五〇	一六、五〇	一六、五〇

金融 不相變不況沈滯裡にあるも漸く收穫期に入つたゝめ小緊化を呈した。因に市内組合銀行月末帳尻は預金總額七三、九二二千圓貸出八七、四三三千圓にして預金二百九十三萬圓減少貸出三百廿七萬圓の增加である（鮮銀調査）

郵貯取扱高

十一月中全鮮各郵便局所で取扱つた郵便貯金は預入總人員二百二十六萬三千三百七十九人、その金額三千九百九十萬四千八百三十二圓であるがこれを内鮮人に區別すると内地人の預入者は五十九萬七千五百二十一人、その金額は三千四百八十三萬三千二百七十三圓であつて鮮人は百六十六萬五千八百五十八人、その金額は五百七萬一千五百五十九圓である

◇株式◇

日銀帳尻（九日）

發行高	九九七、三三二	減	七、二三三
正貨準備	四三二、四四四	增	一二四
限外發行	三三六、五六七	減	七、三三六
貸出高	七四四、七四四	減	一〇、八九九

大株短期引跡

東新	五十六圓三	（不變）
鐘新	六十五圓八	（四十錢高）
日產	十七圓九	（不變）
[illegible]新	百十八圓一	（不變）

◇期米◇

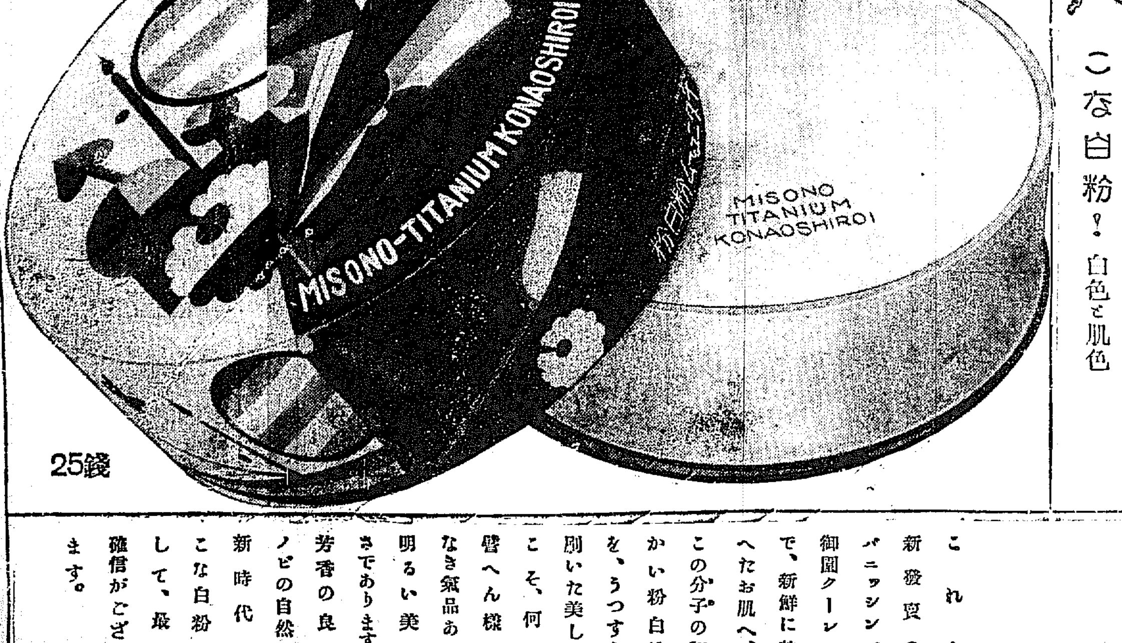
各地期米後場止

下關二〇〇四▲桑名十一番—十二番—▲名古屋二〇、五九▲金澤一八、一九▲熊本一八、一八▲鹿兒島六十五錢（不變）

御園 新發賣 チタニユームこなな白粉

明るい時代が求める……明るい化粧はこの新白粉で

世界的純良無比の二酸化チタニユームを原料としたこな白粉！



25錢

これも新發賣のバニッシング御園クーレムで、新鮮に整へたお肌へ、この分子の細かい粉白粉を、うつすり刷いた美しさこそ、何に譬へん樣もなき氣品ある明るい美しさであります。芳香の良さノビの自然さ新時代のこな白粉として、最も確信がございます。

こな白粉！ 白色と肌色

頭痛はノーシン……一服で充分です

E4

御贈答に

★森永ビスケット★森永ドロップス★森永ウエフアース★

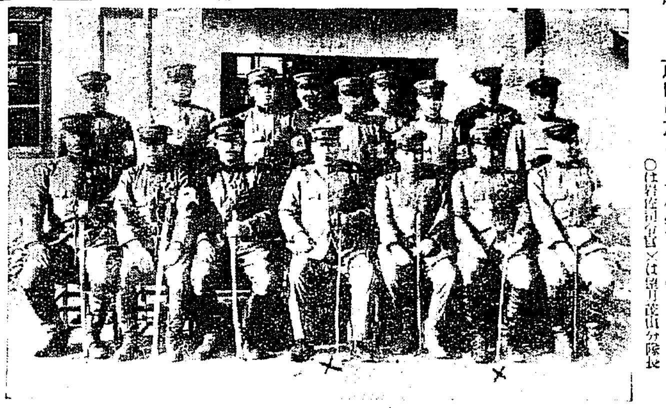
THE PIONEER CHOCOLATE MAKER OF JAPAN

森永チヨコレート

近代人へ贈る！

品質に・芳香に・味覺に榮養に「チヨコレートの森永」が自信を以てお奬め出來る高級チヨコレート

お値段は手頃な五十錢より二十圓まで各種　美裝罐入



茂山に於ける岩佐憲兵司令官
○は岩佐司令官×は望月茂山分隊長

咸鏡北道

客月城津港貿易

城津港における十一月中の貿易額は移出二十一萬六百五十五圓移入二十二萬十九圓合計四十三萬二千六百七十四圓で前年同期に比し移出において三萬一千四百四十五圓移入において五萬八千七百九十六圓と何れも均加好況を示してゐる 移出品の主なるものは大豆十一萬六千四十圓魚粕四千七百二十四圓牛皮四千九百十三圓生牛三萬二千二百圓肥料二萬九千八百二十四圓等で移入品は絹織綿布レール機械その他の打綿、穀物、小麥粉等である（城津）

岩佐憲兵司令官 茂山初巡視

朝鮮憲兵司令官岩佐[illegible]氏は八日午後一時八分[illegible]望月茂山分隊長を從へ[illegible]（茂山）

▲一等[illegible]前、四等[illegible]
▲入賞牛の分 牡牛一等[illegible]牝牛一等[illegible]（會寧）

會寧金組選擧

會寧金融組合定期總選擧は八日午後一時から第一區より第四區迄は公會堂で第五區は南門外本田[illegible]で行つたが當選者は左の通りである（會寧）

第一區 [illegible] 第二區 [illegible]

清津地方の地價昂騰

清津地方の地價は例の滿鐵問題が織り込まれて逐日昂騰しつゝあり最近小規模の賣買が行はれ會寧の動きも漸次目立つて來つたが、未だこれといふ大口の賣買は行はれてゐない、又所有者は大體において手放さない模樣であるが、近郊一帶のうち特に昂騰の著しいのは何といつても輸城河の改修豫定地域で從來四五十錢のものが、今や三圓見當を唱へて居る（清津）

富永知事の水産視察

富永咸北知事は六日の日曜を利用して水の都の清津に出動しその旺盛な水産業、漁業界の概況につき詳細な視察をした案内役は水産にかけては當業者はだしの騰ある金内務部長、先づ試驗場に臨んで林田場長の說明で、漁撈、製造の兩方面に微に入り細を穿つた質問厳で要領よく知識をつめ込み、それより清津東港の魚油肥製造地帶に入つて拂ひ工場、合同油脂タンク等の實地見學をすませ引返して西海岸貧困山下の林業工場で[illegible]作業を見學、閣議事に試驗用の指導船白鷗丸に乘込んで[illegible]

畜牛品評會

八乙、花豊兩面聯合の畜牛品評會は五日八乙普通學校で開かれた午前中に畜牛三十余頭の出場を終り午後一時から審査を開始[illegible]

城津の鎮火祭

[illegible]（城津）

城津青年團幹事會

[illegible]（城津）

慶尚南道

新春の景氣 當にならぬ
貿易減退の數字から見て 各方面も依然不振

財界不振、商業衰微の聲に暮れんとする本年の釜山港の貿易は[illegible]一月より十一月までにおいて移輸出合計七千五百[illegible]萬六千七百萬[illegible]千[illegible]百二十圓にてこれを前年同月迄計と比較すれば實に一千五百八十五萬[illegible]千二百[illegible]圓の減退を來した、殊に輸移入において[illegible]は一千八百六十六萬六千六百二十七圓の減額であつて前年に比して二百八十一萬[illegible]六百十四圓の増加によつて幾分か[illegible]物價下落と輸出購買力の衰退が貿易不振となつたものであつて一月以降連續して輸移入の激減を告げ十一月の如きも例年ならば歳末を期を控へて相當荷動きがあり貿易額[illegible]に拘らず輸移出入共に減退して一千四百六十九萬二千三百九十四圓にて前年に比すれば[illegible]の減少となつた前記の如く本年一月以降の貿易減退の數字より推して財界の消費力を推定すれば企業界不振を通つて[illegible]卷の景氣も余り香しからぬものと[illegible]される始末である（釜山）

[illegible]せて來たが本年四月から十月まで[illegible]二千七百八[illegible]十四圓の多額に達し本年度中には[illegible]增加する[illegible]である際に[illegible]十一月より[illegible]には多數の[illegible]が行はれる見込みなので[illegible]收納を嚴重に行ふことになつた（釜山）

演藝會
慰問金募集

密陽にて十三、四兩日

[illegible]密陽在郷軍人分會、密陽青年團、密陽婦人會主催となり、密陽郡廳、密陽邑、在密陽各新聞支局後援の下に滿洲派遣軍將士慰問慰金及在留同胞慰問金募集の素人演藝大會を十三日十四日の兩日密陽劇場において開催することゝなつたが、各係員は何れも萬面目に準備を急いでおるから當日は定めて盛況を呈するであらう

慰問金

在滿同胞と派遣[illegible]慰問の運動は釜山府民をして日熱化してゐるが百十餘の組合員を有する内地人飲食店組合では慰問金五十圓を醵出し組合長が七日釜山署へ出頭して[illegible]方を依頼し

酒の密造防止

[illegible]

長三郎の毒死

[illegible]（會寧）

強盜に七年
判決言渡し

[illegible]（會寧）

會寧署の教育招集

[illegible]

音樂と遊戲の會

[illegible]（釜山）

歳末の警戒

[illegible]（釜山）

密陽の棉花共販
卅萬斤に達す

[illegible]

火夫の水死

釜山税關所屬ランチ[illegible]丸の火夫[illegible]は八日午後六時三十分頃[illegible]から上陸する[illegible]中足をすべらして[illegible]に墜落し七時頃[illegible]引上げて水上署員が人工呼吸を試みたが蘇生せず收の島に[illegible]（釜山）

花柳界の贈答廢止

釜山の花柳界では毎年の如く年末年始にあたつて無理算段の贈答品の應酬が甚だしく[illegible]もこれに伴つてひどいので釜山券番ではこの不景氣の折柄不相應な贈答品の遣り取りに苦しむ藝娼妓に廢止勵行を希望し九日[illegible]人の市部長から[illegible]、三業組合その他關係方面へ[illegible]するところがあつた（釜山）

密陽の人物素描 （2）
森藤幸松氏

學校組合管理者として再選三選本春更に滿場一致を推薦せられて四度重任する事となつたが何と言つても密陽の代表的人物である明治四十年[illegible]來住直ちに密陽銀行に入り大正六七年頃[illegible]の後を受けて今日に及んでゐるが密陽財界の重鎭として將又密陽の草分として地方の爲につくした功績は贈る大きいものがある[illegible]學校組合區域が城内、三門里、[illegible]

平壤高女生の花賣り
滿洲派遣部隊慰問の爲め

平安南道

樂浪博物館新設
保存會で建て、平壤府に寄附

平壤名勝舊蹟保存會では八日午前六時半から鐵道ホテルにおいて[illegible]評議員會を開き樂浪博物館設置問題につきては同期成會に對し左の如く回答する事に決し更に評議會に移り議事[illegible]助の件その他も附議同九時半散會した（平壤）

平壤博物館設置期成會[illegible]を以て總會の報告[illegible][illegible]

夫婦喧嘩の詰論

[illegible]

慰問演藝會
全額を寄附

[illegible]

土地收用令適用

[illegible]（平壤）

歳末特別警戒開始

[illegible]（平壤）

武運長久祈願祭

[illegible]（鎮南浦）

鷄疫の流行
副業獎勵に大支障

平安南道々内には本年十月下旬頃から鷄疫が流行し殊に龍岡、江西、大同、中和、順川、平原方面の[illegible]には一層流行猖獗し中和郡の農民の如きは副業として飼つた鷄を見殺しにすることは出來ぬと大恐慌を來たし一羽を十錢乃至十五錢で投げ賣る悲慘な場面を見せてゐるが道衛生課の話では十月から今日まで斃死した鷄は一萬五千羽以上に達してゐるといふ、同病が平南で流行しはじめたのは大正十四年頃からで同年から今日までの斃死鷄は約十萬羽に達し農民の副業奬勵に重大問題化してゐるが[illegible]（平壤）

合財袋

◇……[illegible]
◇……[illegible]
◇……[illegible]
◇……[illegible]

忠清南道

珍らしや黑字
穀類の出廻旺盛と貨物收入の激增で

鐵道局大田運輸事務所管内六十九驛の取扱ひにかゝる十一月分の成績は[illegible]旅客收入[illegible]貨物收入二十一萬三千七百五十圓で[illegible]（大田）

大田高女遠征軍歸る
對滿洲高女陸上競技

大田高等女學校陸上競技選手三十餘名は坂田校長以下五名の職員に引率され六日の日曜を利し滿洲に遠征女學校で同校と排球、籠球、フィールドの各種競技を行ひ左記戰績を收め選手の[illegible]送茶話會に臨み同校[illegible]、七日放課後坂田校長から競技の狀況を報告し選手に對しては[illegible]茶話會を催し[illegible]の[illegible]に花を咲かした（大田）

▼排球 大田軍（須貝、島原、山本、木村、森下、荻原、石郷、林、山中）滿洲軍（元田、五國、渡邊、矢野、李、新澤、澤田、八木田）

▼庭球 大田 滿洲
第一回戰 [illegible]

▼トラックフキルド [illegible]

東拓の收納完了す

大田支店江景東拓の收納は先月から開始したが昨今大體完了した成績は良好昨年より一割以上の增收で約六千余石を收納した（江景）

製氷工場入札

大田物産株式會社附帶事業たる製氷工場を七日競爭入札に附したが一萬四百圓で大田内[illegible]市氏に落札した（大田）

陸棉共販高
四十日間に八萬斤

大田郡の陸地棉花收穫豫想は百二十萬斤であるが郡では十月二日以來大田、新灘津、東面、儒城、杞城の各地で共同販賣を開始中なる[illegible]

傷病兵慰問
牙山分會の催し

[illegible]（温陽）

公州の軍事講演會
近來の大盛況

[illegible]（公州）

富士忠映畫の夕

[illegible]（大田）

指導補助金分配

[illegible]

慶尚北道

慶北ところぐ （2）
多賀財務部長の所謂『希望に輝ける平和郷』を見る

大邱支局 孫 枝煥

[illegible]

×　×

[illegible]

全羅南道

武運長久祈願祭
十日光州神社に於いて

[illegible]

光州郡廳舍
明年四月迄に竣工

[illegible]（光州）

兵事々務相談開始

[illegible]（光州）

地方人事

▲岩崎良太郎氏 [illegible]
▲松田貞治郎氏 [illegible]
▲雨宮[illegible]氏 [illegible]

江景支廳移廳式
新廳舍で盛大に擧行

江景支廳移廳式を九日午前十一時から新支廳舍において開催した[illegible]（江景）

公州青練査閲

[illegible]（公州）

江景青訓査閲

[illegible]

天安雜俎

◇天安郡良質の中央金礦會社も新坑道を[illegible]
◇天安邑の主として内地人商人が[illegible]
◇[illegible]
◇[illegible]
◇東拓天安出張所は[illegible]

農業倉庫は何れも滿腹

慶北道内の各農業倉庫とも米價の先高見越しから入庫申込み殺到し尚州の如きは十萬六千石で滿倉となつてをり引つゞき押寄る申し込みの處置に困つてゐる實狀[illegible]十二月一日開始しすでに一杯は借倉となつてゐる大邱農倉は八日現在で[illegible]六千[illegible]石、玄米六萬六十三[illegible]の申し込みで倉庫に借庫を申し込んでゐるの盛況である（大邱）

女子技藝のバザー

大邱女子技藝學校では十二、三の兩日生徒の作品展覽會とバザーを開催する（大邱）

黄海道
第一號幹線工事指名問題に就て
安寧水利組合長　金鴻亮

安寧水利幹線水路の工事請負問題で意外の波瀾を惹起し世人注目の焦點となつた同組合長金鴻亮氏はその經緯につき左の通り發表した因みに本請負入札はこの面倒な分見合せ更らに明年に入り適當の時機に行はんとする模様である（沙里院）

當組合第一號幹線工事指名に就いて色々と問題化し或は自分の遣方を非難攻撃し何かの目的の爲に公明を缺きたるが如く誤解誹謗する向あるは自分の不徳を痛感すると共に一面甚だ心外とする所でこゝに本問題の卑見及び眞相を披瀝し敢て大方識者の參考に供せむ

一、企業者と請負者　企業者と請負者とは利害が相反するだけ常にその考へ方も相反するを常とすべく即ち企業者は成るべく完全なる仕事を安くやり上げるの希望と期待の下に進むべきもので請負業者は可成高價に引受けて充分なる採算が取れる樣に努むることが大體の原則でその意味から企業者としては一定の條件の下にこれを廣く公入札に付して以て出來る丈安い札を入れさせることに努めざるべからず故に會計法第三十一條にも『政府において競爭に付すべし契約は公告して競爭に付すべし』と公入札を原則的に制定しある所を見ても專ら指名入札は企業者としては工事を安くやると云ふ趣旨から見れば排斥すべき途なるべし

二、企業者の指名權能　工事を安く且完全にやる期待を以て指名する企業者は必ずや其の範圍も右兩者を退する範圍を目標として詮考すべきは理の當然にして全く企業者の自由裁量たるべく敢て第三者の容喙殊に反面の立場にある同業者が其指名範圍に付て論難するが如きは恰も被告人に判決を詔はしむるに等しく企業者として斷然として排斥すべき所にして此意味から指名詮考は時と場合によつて或は企業者の考に依つて色々とその範圍が異なるべきも要するに企業者の便宜は寧ろ之を避け競爭を誘導する方法を講ずるのが至當で企業者自身の爲に取るべき途なることは敢て喋々を要せざる所なり

三、過去の實績から見たる請負工事の正體　本組合は昭和三年から約五ヶ年間所謂第三號工事の爲に多數の工事を多數の請負業者にやらした實績から見ると資力、技術、責任觀念等企業者として敬意を表すべき業者もなきにあらざりしが中には世に一流請負業者の看板を下げて居りながら第一資力の點に就ては全く驚く程貧弱のものもあり僅か數千圓の融通が出來ないため下請負人人夫等ふり腕與を受けたり或は債權讓渡をして債權讓受者から火の出る樣に組合に催促するものあり又請負業者はその契約に於て『工事は總て直接に施工し第三者に下請負をなさしめざるものとす』と明文あるに拘はらず公々然と採用屋とか會採用屋とかで二段三段の下請負に付し最下段の請負單價を見ると殆んど組合の契約單價の半額にも足らず大部分は中間階級に搾取せらるゝ所となり元來が無理の單價を引受けたる最下段の下請負者は普通の手段では損をすることが多いから時に十二尺の杭を三尺に切斷したり混凝土の配合又は厚さを胡魔化したりする等不正工事の發覺も過去五ヶ年間に夥しき件數の實證を握つて居りなりと自任する業者必ずしも資力、技術、責任觀念が全部充分なりと信ずるに足らず過去五ヶ年間に實驗したる業者の過去の積弊無責任は只々驚くの外なく出來上つた工事が完成して間もなく不正より生じたる工事の缺陷は困りきることは一面工事監督者の責任に歸する所大なるも無理なる單價を以て二段三段の下請負に付しその間に於て自己利得を恣にしたる業者の責任たるや絶大なりと謂ふべし

四、幹線改良工事の由來　この工事は組合設置工事の際工費節約のために舊水路を利用し近く國において施工すべき河川改修完成に依り水害を免かれる豫定を以て水害地帶を避けたる河川改修の期待を持ちたる河川改修は延期延期となり本年の水害に依り大被害を來しこの際安全施工に移すに如かずとなし計畫をたてたるも自治政府のこの組合として改修費は全く豫想外の負擔にして當局の特別補助の計畫は當局の入れられざる所となり兩者會において協議する際にもこの工事は土工が大部分にして別に高級技術を要する工事でもないから土工請負業者は特に意を用ひ出來る丈安く仕上る樣に努むべしとの意見多く組合長もこの意見に對して大に贊成の意を表し心窃に決する所ありたり

五、今回指名の詮考經緯　この幹線工事はその工費十萬圓內外にして而も土工を以て大部分を占めたるを以て別に世に謂ふ一流業者の必要を痛感せず此の工事地帶は全部組合區域外なるがために善者としては一般土地測量をする所は專ら土地土木計用地關購に關する勢力あるべく敢に過去においてこの組合の工事に關係して比較的現地事情に通じ部民とも面識ある者を網羅する必要を認め應募組黄海社、勝呂組、松田組、植村組、貫志組の外沙里院在住の安隅組、材木商會の八名を指名したるものにして安隅社材木商會二者にも水利工事には相當經驗を有し他の六人中の某組等に對しては何等遜色なかるべきを同許するものなり

六、安隅、材木商會兩者の資格　安隅社、材木商會兩者の資格經驗の點が他の六人に比し經驗あるとの表面の理由なるが如し今某紙が最も得意として強調する大正十一年府令第九十號に照し兩者の資格を見るに
▲合名會社安隅社出資金二十萬圓營業主執行社員、昭和四年以來請負業に從事す
▲株式會社材木商會拂込資本金十二萬四千圓社長、昭和二年以來請負業に從事し現に平山郡竹山水利契約、用水池、用水路、工事二萬圓請負施工中
前記の通りにしてこの工事に對し府令第九十號に背馳する點は何れにありや賢明なる某紙編輯人足下の賢明なる再考を願ふ所なり
この工事を國の會計法第三十一條の精神に依て公入札に付したると假定して前記兩者が札を入れたるとき如何なる理由を以てこれを拒むべきか鈍感生徒の自分は未だにその明文の發見に苦しむのである
然に安隅社の如きは一夜造りとか非難するが近頃流行する或業者が該合併件に勘底してその營業を何々合資會社とか合名會社とかに看板を塗替し[illegible]

七、企業者と請負業者は必ずしも經濟關係を許さんか、安隅、材木商會兩者が組合長又は評議員と縁故關係にあるが故を以て非難の一種に舉げたるが如きも[illegible]

八、今回の問題は如何に見るか、今回の指名を受けたる業人が安隅、材木商會は資力經驗共自分達と比較にならないから[illegible]

九、指名取消及指名更新　六組が安隅材木兩者を除外しない以上入札に應じ難いといふ意思表示をした以上組合が此の二人を除外する意思がなかつたら勢ひ六組は入札に應じないものと認むるの外なく組合は茲に周圍の紛糾を一掃して[illegible]八名全部を取消し新に[illegible]において一流を以て自他共に許す右記六人を指名したから組合は日を決めて入札執行の豫定である
西松組、西本組、大倉土木、間組、飛島組、松本組

於之水利　却下誤報
奥村土地改良課長談

紛糾を重ねつゝある鳳山郡於之洞水利組合は過日來新聞紙上に認可申請却下の記事掲載されあるも右は全く事實無根にて何等かの誤報ならんと奥村土地改良課長は語つた（海州）

蠶種製造業組合業績
黄海道における蠶種製造者は自己の關係業務を圓滿する使命と責任の重大に深く自覺し先年當局の指導下に全業者が打つて一丸となり蠶種製造業組合を組織し鞏固なる規約の下に養蠶者または製糸業者の何れにも聊かの不安なき優良な蠶種を安價に供給すべく蠶種の數量を制限し、進んでは技術の向上設備の完備を圖り、或は不況時に際する蠶種價格の低落値下の斷行等常に蠶種供給の中樞機關として[illegible]

麥實收　七十九萬石
黄海道における本年度の麥の實收高は大麥作付反別[illegible]（海州）

火保料率引上反對
兼二浦商工會の態度
[illegible]

沙里院から
◇安寧水利の幹線工事請負入札問題は今や全鮮の[illegible]
◇組合長の金鴻亮君に言はせると[illegible]
◇しかもこれらが入札に加はる事によつて、一、二割方も工費が低減する事が出來れば組合にとり、これほど結構な事はない[illegible]
◇ところで本工事は時世の關係上[illegible]
◇そうなると、組合長のかねての主義主張が現實化する譯であり組合の直營によつて片づけねばならないものと思はれる

定州から
◇定州電氣料金値下げ運動も猶議社長が來る（十五六日頃）までは休戰状態に入つた[illegible]
◇定州在住の大株主は[illegible]
◇賤々と新義州、平壤、京城の商人が定州に出張販賣に來て相當の成績を上げて歸つて行く。定州商人よ何んと見る

曲河公普開校
[illegible]

平澤の簡保好況
[illegible]

全羅北道
街頭に慰問樽
愛婦群山支部の企て
[illegible]

軍司令官巡視日程
[illegible]

蘇江の市日變更
[illegible]（兼二浦）

海州局簡保成績
[illegible]（海州）

金組支所開始式
[illegible]

平安北道
信聖中學の盟休
俄かに軟化
[illegible]

公金質屋繁昌
[illegible]（新義州）

供託局の取扱增加
[illegible]

京畿道
仁川局客月業績
[illegible]（仁川）

勇退消防手慰勞
[illegible]（群山）

地方集會
[illegible]

バニシング
ウテナ雪印クリーム
近づく年の輝き
近く年は思出の幸福になつかしく
來る年こそは新しき希望にのみ輝く
朗らかな現代人の明るい家庭に必ず見出すウテナ雪印清純、雪の如きクリーム
色白く地肌からの美しさに
朝のお素顔に、お化粧におヒゲ剃り後、洗顔後サラッと快いウテナ雪印を……
正價三十錢・六十錢

大景品の抽籤券添付
福引
一等　ダイヤの白金指環　壹百本
二等　大型姿見　貳百本
三等　不二絹風呂敷　壹千本
四等　ウテナ化粧料ベビーセット　五千本
五等　特撰毛ピン一組宛　全部
抽籤券は正價五十錢以上のウテナ化粧料一個函に入れてあります。
東京本郷　久保政吉商店
G.12—B11

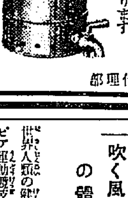
國産海人草の有效成分
マクニン錠
マクニンゼリー

からだの發育を害し學校の成績を惡くする
いたづら好きの蛔虫は、マクニン錠や、マクニンゼリーのお菓子で追い出さんと駄目ョ！
（恐ろしい蛔虫に関する冊子あり申込次第進呈）
錠　二十錠　五十錠　一円　二円
ゼリー　三十錠　七十五錠　一円卅五錢
株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二

ぢ
切らず！痛まず！ふしぎに癒る
ヘルミチン
坐藥・軟膏
「無痛療法の話」（申込次第進呈）
株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二
B 415

專賣特許
複方ノボノール球
全國の大學博士や著名病院が推奬する
近代式のスピード治淋新藥

（リーフレット申込次第進呈）
株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二

タッタ一回で清澄
家庭用藤澤濾水器の出現
郊外生活者や水道の無い地方の頭痛の種であつた飲料水の問題が藤澤濾水器の出現で難なく解決された、これ迄の砂濾しや不完全で不經濟な水濾しと異なり自然力を利用した石綿膜の構成で濾過するのですからドンナ惡水でもタッタ一回で美事に完全な良水が僅に一時間一石は得られる至便重寶なものです。然も高サ一尺周圍六寸の小さなものですから御婦人や子供でも樂々と取扱が出來て經常費も石綿の補充だけで濟む經濟的のものです殊に大阪市立衞生試驗所で理化學的試驗の結果は、細菌數一五八〇〇〇の川水を濾過した濾水が僅々二六と云ふ殆んど無菌状態にする驚くべき機能を持つてゐますから衞生上の心配もありません第三回化學工業博覽會で優良賞を受領した濾水器の姉妹品で多大の好評を博して居ります
特價　金拾五円（送料特別）

「詳細説明書」申込次第進呈
株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二
特約店　阪急百貨店・大毎代理部

吹く風も物かは の體力を養へ
世界人類の健康への憧憬はオリンピア運動競技の遠き昔から一日も絶へない。盛なる如き國民の健康は、富と生産とを盛んにしてその國の威力を顯發す、まさしく健康の民から健全な文化と偉人は生れる。生活環境たる肉體の發育は、個人の絶へざる憧憬であり、國家の求むる質である。
ひよろ長や青ぶくれの姿を絶ち日本を文化と健康の根源として、く偉人の輩出を見るべく、國民自らが心掛けねばならぬ。

寒風と呼吸器病 との恐しい進行
鋭い冬の街路樹が冬の烈つ風に悲しいなき始めると、腹い悩した感冒の神が大風呂を擴げてこゝを先途と煽り立てるので、あちらにもこちらにも感冒がはやる。これから、新陳代謝が不充分となり、寒さに負けて身體の抵抗力が弱るからである。何ッ感冒ぐらいと油斷してゐると氣管支を冒される、肺臓を冒される、やれ百日咳じや肺炎じやと大人も小兒も感冒のためにしばしば重病に陥ることがある。かりそめの感冒がもとで、可惜生命を奪はれる人が隨分多い殊に年齢が幼い程危險率も多く、哺乳兒などは感冒に罹ると忽ち氣管支加答兒を起し、引續いて毛細氣管支炎又は肺炎となり易く、ために不幸の結果を招くことも多いのであるから平生の健康法と共に罹つた時の處置を考へて居らねばならぬ。

健康戰線を護る 冬の手當法
昔から感冒の神は臆の下と云つて身體强健で榮養を充分攝つて居れば感冒の神も逃げ出すが、生身の體はそうは參らぬ、抵抗力を强めて榮養を助めるには、あの有名な補血强壯劑ブルトーゼを服めば充分であるが、感冒を引き易い人殊に結核性の人などは、時ばぬ先の要領として、新陳代謝を旺盛にし、病菌に對して强大なる抵抗力を養ひ、食慾を進め氣管支加答兒百日咳、肋膜炎、肺結核、喘息其他呼吸器疾患に、驚くべき奏效あるグアヤコール・ブルトーゼ（半ヶ月分二圓六十錢一ヶ月分四圓三十錢）を愛用して冬の健康戰線を突破し給へ。發賣元は大阪市道修町二、株式會社[illegible]

大人氣大好評に付

十二月末まで…

優良國產クラブ化粧品

景品附大賣出し

第四回 クラブデー

優良國產クラブ化粧品
お買求めの絶好機會！

機を逸せず……今すぐお買求め下さい

クラブ化粧品五十錢(又は五十錢以上)お買求め毎に下記の景品を洩れなく謹呈

クラブデー期間中クラブデー參加のポスターを掲げたクラブ化粧品販賣店でクラブ化粧品五十錢(又は五十錢以上)お買求め毎に開けばすぐ判る福引抽籤券を謹呈し即時下記の景品とお引換へ致します。

(一本もからくじなし)

クラブデー福引景品

特等	新式特製十四金ペン付 プラトン萬年筆	一本宛
一等	クラブ化粧品詰合函	一函宛
二等	クラブ煉歯磨 カテイ歯刷子 組合せ	一組宛
三等	クラブビシン	一瓶宛
四等	プラトン鉛筆	半打宛
五等	クラブ石鹼(別形)	一個宛
六等	クラブ美身クリーム(旅行形)	一瓶宛
七等	クラブカテイ洗粉(布袋入)	一袋宛
等外	家庭一品 クラブ粉歯磨(大袋半量入)	一袋宛

益々好評

すぐ駈けつけて 同胞を護つた軍隊

先決問題は集團的自衛策

奉天から歸つて 金乙漢記【十】

從來滿洲へ來てゐる百萬同胞は別に有力な機關の後援があつて大部隊の統制のとれた移住をしたのではなく十人が十人みな個人々々の事情によつて滿洲へ〳〵と流れて來たのである

つまり生活し切れなくなつた生活戰線の敗殘者達が一人、二人づつ行つたのが積り積つて總計百萬といふ多人數に達したのであつて、世界に移民多しといへども在滿同胞のやうな移民は滅多にその類例がないといふ。こゝに在滿同胞の特異性があり且その缺陷があるのである

從つて滿洲に來てゐる朝鮮同胞は皆ばら〳〵になつて個人的の生活を營んでゐる關係上、今度のやうな事變に際しても最もその被害の程度が深いのである

▽ー△ー▽

もう一ツ――滿蒙は當分の間安住の平和境になることはむづかしいことで・馬賊と兵匪と土匪は滿洲名物の一ツになつてゐる。然し中國の官憲にはそれを討伐するだけの實力がないから滿洲各地の中國人は十戸位が集つてをつても、すぐ銃器彈藥等を準備して萬一に備へてゐるのであるが、滿洲に居る今までの朝鮮農民は四方に散らばつてゐる關係上それをやるだけの餘裕と實力がなかつたので二三人の馬賊に襲はれてもすぐやられるといふ狀態であつた

▽ー△ー△

だから最小限度にいつて在滿同胞を集團的に生活をさせて自衛策を講ぜしむることは警備等を致ふ急務であつて、多少の難關は排除されても、これ以外の良策は先づないであらう、記者はたゞ彼等の敎育機關と醫療機關のやうな文化的施設を完備させる意味においても、集團的生活を營ませることは何よりも有效かつ適切なことではないかと思ふので一日も早くそれが實施されんことを希つてゐる次第である

▽ー△

以上は在滿同胞の問題について、記者が直接滿洲において見たり聞いたりしたとの一端を、思ひ出されるまゝに順序もなく列記したのに過ぎないが最後にもう一つ附け加へておきたいのは滿洲における避難同胞の爲めに關東軍が全幅の努力をあげて呉れてゐるとである

九月十八日・滿洲事變の直後――關東軍の全兵力は僅に一萬五千有餘名に過ぎなかつた、そして到る處で兵力の不足を告げてゐたにも拘らず、どこそこで朝鮮同胞が迫害されてゐるといふ情報があれば、どんな夜中でも直ぐ軍隊を出動させて現住保護をしてやるか、又はわざ〳〵安全地帶まで連れて來て呉れた、それがためどれほど多數同胞が危害を免れたことか？率直果斷なる軍人等の奉仕にはたゞたゞ感激の外なかつた特に在滿同胞の問題に就いて毀譽を忘れて活動しつゝある。大邱聯隊の金子中佐龍山聯隊の朴相弼大尉及び鶴井絹大尉の兩氏に厚く御禮を申し、かつ敬意を表するものである

▽ー△ー△

これで拙稿の終りとしたい、そして讀者諸賢にたゞ〳〵お願ひ申したいのは、これを機會に在滿同胞問題に一層の關心を持たれて、彼等の救濟その他の施設に就いては皆樣の御同情をして戴きたいとである。終り――寫眞(說明)は在滿同胞の救濟に奔走しつゝある我大尉(右)と鄭大尉(左)中央に見せるは金特派員――吉林領事館にて撮影)

帝國在鄕軍人會の 軍縮全權送別式

けふ靖國神社前で擧行

【東京電報】來春二月ゼネヴァで開催の軍縮會議に臨む帝國全權並に全員一行のため、帝國在鄕軍人會では十日午後二時より九段靖國神社前廣場において盛大な送別式を行ひ滿洲、鄕軍、朝鮮その他全國より一萬二千名參集、各閣僚、兩院議員、陸海軍將星名士等多數參列、鈴木會長の激勵、各全權の挨拶等あつて午後三時すぎ散會した尚當日A・Kではこの盛式を全國に中繼放送した

派遣軍慰問金

▲水下洞公立商業實修學校生徒一同より滿洲派遣軍隊へ一金四圓十一錢を本社を通じて慰問金を贈つた

▲忠南道扶餘郡林川面玉谷里振興會一同より本社を通じ在滿同胞避難者慰問金として一金三圓也を贈つた

華やかな街が無警察に陷る

建物を破壞放火等の暴行で 上海を支配する學生團

【上海十日發電】上海市政府を包圍せる學生五千名は徹夜して頑張り通し今朝になつても去らず、張群市長に飽くまで要求の實行を迫つてゐる、一方昨日上海市黨部を襲擊せる學生團は昨夜北停車場に殺到し・建物の一部を破壞し附近の建物を燒くなど暴行至らざるなく、昨夜中支那街は暴行學生に支配され無警察狀態に陷つた

學生が軍隊の武裝を解除す 學生團の反政府熱

【上海十日發電】學生團は今朝九時に至るも市政府を占領し支那街一帶を支配し一隊十名の兵隊を拿し銃槍を携へ、對日宣戰布告打倒國民黨の聲をロ々に應呼してゐるので佛租界は小西門を鎖し戒嚴令を布いた

り兵を繰出したが、手がつけられず却つてその兵は學生に武裝を解除された、

要所を占據し制裁運動を續く

大威張の逆上學生團

【上海十日發電】學生暴行原因は昨朝便衣隊のため一部學生が毆打され市黨部內に監禁されたゝめで市當局は鎭壓よめる

學生の南京政府、國民黨反對は燎原の火の如く擴り官憲は手を燒い

【上海十日發電】支那街一帶を占領し學生團代表約百名は本日午前九時より交通大學に參集、依然支那街の要所を占據し袖に腕章を着け當局が承認するまで運動を繼續するに決したものである

盛んにデモり要求を決議す

南京の學生團騷ぎ

【南京十日發電】五千の學生團は本日大規模な示威運動を行ひ官憲の解散命令に應ぜず大會を擧行左の要求が容れられねばストライキは中止せずと決議した

一、顧維鈞を即時免職し懲罰せよ

二、全國民衆運動を保護せよ

三、府は即時離京北上を實行せよ

援馬決死隊が停車場を占領

無賃乘車を拒絕された 暴徒無茶苦茶に暴る

【上海十日發電】滬寧線は昨夜十一時に至り上海郊外眞茹驛附近で線路破壞され不通となり、眞茹驛は暴徒に占領された、暴徒は援馬決死軍の一隊で馬占山救援に赴くため無賃乘車を求めて拒絕され徒步で南京に向ふ途中眞茹驛を占領線路を破壞した上、附近の民家に放火をた

愈よ物騷な犯罪季節

其筋の眼光る

年の瀨も押し迫り世間は何となくあわたゞしくなつて來た、これと同時に例年諸種の犯罪が師走の街に頻發する、府內各署ではこれが防止に腐心してゐるが、去る一日から年末特別警戒をなし最近まで行つた主なる勤務を警戒し、巡察、密行に改め好成績を擧げてゐるのと本年は近年にない不景氣のため犯罪は激增してゐるが年末には相當な犯罪突發があるものと嚴重な警戒を加へてゐる

兩家より御下賜金

在滿同胞避難者の窮狀は寒氣の加はるにつれ次第に甚だしきものあり、今回李鍝公李鍵公の兩家におかれては痛く同情をよせられその救濟の資に充つるべく社會事業協會へ夫々金一封を下賜せられた

御着帶式に府より祝電

李王妃殿下には御懷姙五ヶ月目にわたらせらるゝを以つて十二月九日の吉辰を卜し東京邸において目出度き御着帶式の御儀御執行遊ばされたので井上京城府尹は府民を代表し昨九日午後三時李王家東京邸事務官宛左の祝電を發した

京城府民を代表し謹みて御着帶の儀を祝し奉る 右言上を乞ふ

面白い放送で 冬籠り慰安

DKのサービス振り

DK放送部では常に聽取者の趣味と興味を滿足せしめる爲研究に研究を重ねてゐるが冬季に入つた關係上郊外散策は殆んど絕望となつたら閉ぢ込められた家庭に慰安を與へねばならぬので、これから日曜祭日の演藝放送に力を入れレコードの如き番組放送は出來得る限り中繼することゝし、來る十三日はその手始めとして午後零時四十分より市川猿之助一黨の「滿洲事變」と題する放送劇を中繼することゝなつた、但し午後の日曜、祭日における中繼放送は天候氣流のため必ず中繼されるものと斷定は出來兼ねるものであるがその點放送局でも非常に頭を惱ましてゐる

盜んだ物を片端から入質

山のやうな贓品を 同一質屋に持參す

去る七日表町通り印紙販賣業戶祭一吉氏方にしのび込み收入印紙、切手(價格數百圓)を窃取逃走したのを手初めに各洋服商、デパートその他に出沒しトランク、蓄音器、マンドリン、バイオリン等を澤山盜みとつた犯人はその後各署の嚴重な警戒網を巧にくゞつてゐたが、惡運つきて去る二日本町署員に逮捕された前科五犯の者村京植と他仁與につき取調べの進展にするにつれ前後六十余件の被害品を同一質屋にのみ入質してゐたこと判明もしたので本町署では大いに昂奮し、かくては犯罪搜査上大いなる支障を來すものとして同質屋を場合によつては贓物牙保、收受罪で告發するといきまいてゐる、此不都合なる質屋は府內黃金町一丁目一八木戶質店＝假名で犯人が盜んだ收入印紙三百余圓を盜んだ折この商店に困つて朴眞玉の變名を用ひて前記印紙を僅千圓で入質したが、その後何等の變遷をみず九月に入り各所からの贓物――即ちトランク、蓄音器、萬年筆等前後卅六回殆んど二足三文の價ひで入れ、しかも入質人は借の知人金某を使ひ、名前は朴眞玉、金春、李永燮等の假名を用ひてゐることがはしなくも自白によつて發覺されたので、本町署は同質店がこれらの事情を知つてゐたのではないかとの疑ひを抱き黑崎搜查主任は九日午前十一時木戶強一を召喚し帳簿とつき合はせ約五時間に渡つて取調べた後ひとまづ歸宅を許したがこの種の陰謀を防ぐため取調べ終了をまつて贓物牙保取締規則で告發されるのではないかといはれてゐる。十日夜本町署贓物係は木戶質店に赴き帳簿を調べてゐる所あつたがなほ木戶強一はその間の事情は全部知らなかつたといつてゐる

今度は親子三人連れ

哀れな泥棒捕まる

◇親子四人の泥棒が龍山署に捕つた後へ今度は親子三人揃つた窃盜團が九日東大門署の手に逮捕された。

◇高陽郡漢芝面新堂里七〇一の八一無職李(四七)は長男、長女(二〇)次男長順(一七)と語らつて本年の初頃から府內各所に出沒し、窃盜を働き被害金額五百圓余にのぼつてゐるが、九日午後五時頃三名が自宅に潛伏中を東大門署出田刑事の手に逮捕されたのである

◇親子連れの泥棒――その裏面は生活難に迫られ不景氣世相に犯された所が多々あり哀れむべき犯罪である

方面事業の擴張協議

東部委員等の大奔走

京城府東部方面事業を後援しその機能を充分に發揮せしむべく中樞院議官金相高氏が同後援會長となり方面常務は李康燮氏と協力奔陣容を整へて大活動を試むることになり東大門署長來賓として臨席し委員三十五名社會事業に就き意見の交換をなし有意義に午後九時三十分閉會した

上海市長辭表提出

學生市長を擁護

【上海十日發電】學生團は午前十時に至り漸く歸途に就いたが、市長張群は南京政府に對し昨夜來の騷擾の責を負ひ辭表を提出した、この報に接した學生團は緊急會議を開き學生團の要求を容れた張群を擁護すべしと擁護的決議をなしその旨國民政府に打電した

わが偵察機不時着

急援のため軍隊急行

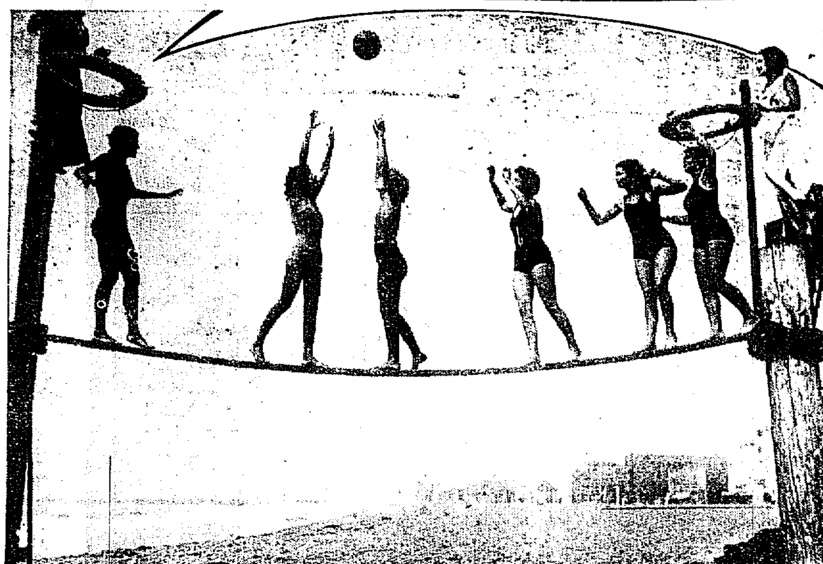
【奉天十日發電】今朝六時奉天高台屋方面の皇良軍別働隊の匪賊に向つた大久島軍曹の操縱する偵察機は午後一時四十分機關に故障を生じ馬三家驛西方二キロの地點に不時着したので急援の爲め兒島中尉等は午後四時奉天發同地に急行した

兵匪楊口臺子へ前進中

【奉天十日發電】新民の東北方花園子附近に襲來兵匪一千現はれ楊口台子を襲擊せんと前進中である

女だてらに 途方もない

網わたりバスケット・ボール



【ベニス(加州)發】米國加州沿岸は冬知らぬ天國として、嚴冬の候にも海水浴が出來るといふ素ばらしい氣候に惠まれてゐるが、そこに集る有閑階級のヤンキイ娘達がありきたりのスポーツに倦きて、考案したのが『網渡りバスケット・ボール』といふ輕業もどきの運動で、網の上に兩チームが並んで・ボールを兩端の浮輪のゴールに投げ入れるといふ趣向である。網の上から落ちても下は砂地であるから勿論生命には別條ない(寫眞は競技中のヤンキイ娘)

さらば31年よ――

一劃期を作つた 女子スポーツの記錄

漸く水平線上に出た 各種スポーツの展望

運動界…三

籠排球

運動競技が個人競技から團體競技に移りつゝある趨勢は決して見逃せぬ現象である、これは野球、ラグビー、サッカー、排球等を見て首肯出來よう、前記の團體競技は次第に隆盛の域に進出して來たが、殊に籠排球戰の發達は著しいものがあり、すでに府內中等學校籠球聯盟、倶樂部などの名のもとにリーグ戰を開催し、朝鮮體育協會內にも籠排球部の確立してゐることはこの競技の盛況を物語つてゐるが、特に最近女子籠排球の進出は物凄いものがある、本年擧行された女子オリムピック大會、朝鮮神宮競技大會等において京城は勿論遠く元山、釜山、平壤、馬山、仁川、開城等から遠征し何れも地方が優秀な成績を殘して歸り、第一高女は明治神宮競技大會出場しその令名を馳せた如きは一般周知のことである排球は女子團體競技中特に女子に適した運動で益々女子スポーツとして發達すると信ずるものである

水上競技

次ぎに水上競技であるが本夏京師、龍中においてプールを作り目下鐵道、城大四ヶ所あり、近年京城運動場にプール新設の議が起りその建設運動に努めてゐるので府當局は豫算の都合で最近これを新設するものと見られてゐるが、如何に近年水泳熱が擡頭して來たかはこのプール續出によつても知ることが出來るが、本年は僅七、八、九月の三ヶ月間に朝鮮體育協會主催の第七回水上競技大會、城大對九大對抗水上競技會、全鮮中等水泳、朝鮮水上競技會、京師、龍中水上競技會その他京師、龍中水上競技等々矢繼早やに擧行された本年度作られた新記錄を見ると

▲五十米自由型(女子)三十六秒五分一、佐藤幸子(二高女)
▲百米平泳 一分廿八秒五分一、三輪活(龍中)
▲百米自由型 一分九秒五分一、高畑健(大邱)
▲百米平泳(女子)一分五八秒、宮崎マサ子(仁川)
▲五十米平泳 四十七秒五分一、井ノ口美和子(釜山)
▲百米背泳 一分廿二秒五分二、長谷川(鐵道)
▲百米平泳 一分廿六秒、三輪活(龍中)同一分廿七秒五分一、井ノ口美和子(釜山)
▲二百米平泳 三分十秒、三輪活(龍中)
▲五十米背泳(女子)五十二秒五分二、長野敬一(仁川高女)
▲二百米自由型 十二分卅秒二、深見(仁川商西)
▲四百米平泳 六分五二秒二、深津(龍中)三輪(龍中)
▲八百米リレー 一分十六秒、京師チーム

などがその重なもので殊に女子の進出は目覺しいものがあり、出來て盛んに子水泳倶樂部など出來て盛んであるが、朝鮮の水泳もよく本年に入つてからは本格的になつて來たことは斯界の爲めに慶賀すべきことであり、益々隆盛に赴かんことを切望する

ボート

漕艇は依然として振はず鐵道王國を覆へすとは出來ない、現在ではまだ鐵道を凌ぐものなく、僅に京城醫專が二艇をもつてゐるだけで振るはないが本春京師がこれに進出して來た、明春京電は森關務課長の肝煎りでボート部を社內に新設し二、三艇を購入すると云つてゐるので鐵道との對抗になるかも知れぬが鐵道は永い傳統をもち每年同部主催で局內對抗競技などをやつてゐるが、昨年から漕艇部も朝鮮神宮競技に編入された、本年も鐵道が優勝して明治神宮競技大會に出場し半島漕艇の爲めに萬丈の氣を吐いて呉れたことはこの後の漕艇界に對する大いなる刺戟となつたとを喜ぶ、然し朝鮮の漕艇界はまだ搖籃の域を脫してゐない、今一段の努力で斯界の躍進を望むと共に今日まで斯界のため精進され鐵道漕艇部の方々に感謝の意を表するものである

拳鬪

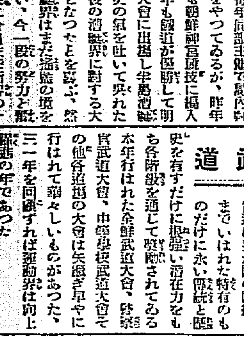
拳鬪は古い歷史を以つてゐるに拘らず餘に成長の見ゆるは朝鮮ボクシング倶樂部と朝鮮中央基督敎青年會の拳鬪倶樂部だけで內地人側にはこの種の團體がなく寂しいやうであるが、朝鮮人側には年に二、三回の試合が催されてゐるがこの競技も最近擡頭し來るべき三二年は必ずや一大進展を示すものと思はれる

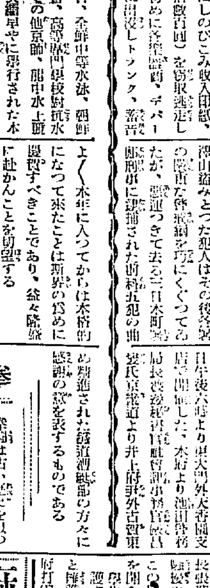
武道

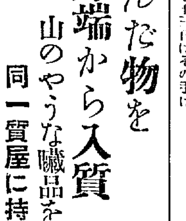
武道は我が國の國技としていはれた特有のものだけに永い歷史と臨史を有すだけに根強い潛在力をもち各階級を通じて愛されてゐる、本年行はれた全鮮武道大會、中等學校武道大會、官武道大會その他各道選の大會は矢繼ぎ早やに行はれて華々しいものがあつた、三一年を回顧すれば運動界は向上躍進の年であつた

京城遊覽バス 京城タクシー 電本二七四四・一〇四〇

麻雀 黃金町二 麻雀莊


凍傷藥 冬=凍傷季が參りました
サロメチール(豫防用) デシチン(治療用) の御常備を
未だ皮膚の破れないうちなら湯上り後か又はお湯でよく洗つて直ぐサロメチールを摺り込むが宜い。皮下の血管を傷けて血液の巡行を良くし、腫れや痒みを氣持よく除きます。
一旦くづれた凍傷にはデシチンの如く奏效あるものは少い、ヴイタミンAを外用に用ひて成功した獨逸の藥で、くづれ、たゞれには何よりも良く効くと賞へられて居ります。
デシチンは火傷やくされた皮膚病にも素晴らしい効があります。
兩劑共に各一円と五十錢と 全國藥店にあり
東京・大阪 田邊商店
DS 50

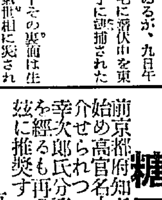

新製 純植物性 百番 本椿ポマード 三宅堂 合資會社


金儲の大王 最も新しい最も優れた 倉橋式 穀物膨脹機 不景氣なし カタログ進呈
大阪市南區內安堂寺町二丁目 總發賣元 倉橋政治商店
五合の米が八升に膨脹する 白い程儲かる機械

糖尿病の方へ
前京都府知事京都市長馬淵鋭太郎閣下御親族始め高官名士等が其全快實驗ス結果を世に紹介せられつゝある京都市平野神社前上る青木幸次郎氏分讓の糖尿藥に依り小生も全快數年を經るも再發せず依而其効果偉大なるを認め茲に推奬す
京城府平洞一〇 中吉睦哉
該藥の御世話可申上に付御遠慮なく御申出被下度候(說明進呈)

獨逸バイエル製

BAYER
催眠鎮靜劑 アダリン
神經衰弱, 不眠症, ヒステリー, 心悸亢進症, 精神不安 百日咳發作, 動脈硬化症性諸障碍及び船車暈豫防等
アダリン錠包裝 (各0.1瓦) 30錠入 1.05 (〃) 10〃 0.46
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社 神戸局私書函一〇七番
各地藥店にあり 說明書進呈
AD. 178 a.

遠州牧野ヶ原產銘茶 定價の一割引特賣 十二月一日ヨリ三十一日マデ

外 三越 平田 三中井 丁子屋 各店の商品券高價買入 京城本町三丁目(パッカス入口角) 清元園茶舖 電話本局一〇〇七番

頭痛にノーシン

ラヂオ電機材料一式卸 京城府本町四丁目六九 河浪商會

京日案內

壹泊 式四圓 京城明治町二ノ六

土地 家屋賣買

貸家

特別

古本 高價買入御報次第御伺ひ致します

恩給

ほね つぎ うちみ 治療所

恩給

特別案內

外科 內科 花柳病 レントゲン科 慢性淋病 島崎病院 京城旭町一丁目 電本二七〇六

獵◦奇◦夜◦話（3）

變態性慾者の群 ─大都會の裏面生活─

守田有秋

カフエー、バアーに若い男女の性的な亂舞が行はれてゐる一方に如何に多くの同性愛者が、秘密な性の快樂をおふてゐるかを世人は注意してゐない。東京の日比谷公園がさうした變態者にランデヴウの場所を提供してゐる如く、淺草公園の瓢箪池の池畔も彼等の歸集の場所となつてゐる。そして東京における外人間のこうしたクラブをもとめたならば、それが意外にも大レストラントの地下室であつたといふ奇怪な事實もある。然し私は、こゝに世界各都市のさうした奇怪な人々の性の亂舞を紹介して見よう。

フランスにおける同性愛の猛烈さは何も現代にはじまつたことではない。ゴオル人といはれてゐた時代に、相愛の男子が一枚の毛皮をしいてその上に寢してゐたといふ記録はローマの史家の書き殘したものであるが、さうしたことは今もなほシャンゼリゼーの男色漢木道のベンチの上に見られることであるそれはルイ十四世王の治下においても、またナポレオン時代にもみられたことである

戰前にはパリの「モーリス、バアー」と稱する家が同性愛者の集會所であつた。パスチイユ廣場のあたりにもさうした料理店と浴場を兼ねた家があつて、そこでは百人からの同性愛者が、次ぎから次ぎと裸體になつて浴室の中に消えて行くその蒸氣の濛々たる浴室でそれ等の人々は、判然と顏をみられる憂ひもなく、快く愛人と共に浴を取る。

かうして約十五分間の後に、浴室は閉鎖される。非常に疲勞した浴客達は、大きなタオルに身體を包んで廣い細長い廣間に出て行くそこには卓と椅子があつて料理を注文することも出來れば、喫茶しつゝ愛の歡談を交はすことも出來る。そこには又舞蹈の設備があつて少年がピアノを彈いたり、又は同性愛的の詩歌を舞唱する。さながらローマの爛かなりし時代の同性愛生活を目前に見る心地がする

これ等の同性愛者はパリ人ばかりでなく、多くはニース、マルセイユ、ボルドオ、ビアリッツ、リヨン、リール地方から來集した人達であるが、中には遠く佛領植民地のアルヂーア、チュニス地方から來てゐるものもあつた。

佛領植民地の同性愛生活は、これ又實に旺んなものである。北方アフリカの都市、アルチーア及びチュニスを訪れる人はそこに東洋と西洋の生活、フランス人とアラビア人の生活、回教徒と基督教徒の生活が、渾然混交してゐるのを發見するであらう。然し職業的同性愛者、即ち男娼はたゞアルチイアチュニスの如き大都市に見出されるきりであるが、それ等の人物は女性に彷彿たる身振りや服裝によつて通り掛りの旅行者と雖も容易く發見することが出來る。

けれども職業的の同性愛者に接することによつて往々危險の伴ふことはアフリカもヨーロッパも敢て異るところはない。それ等の職業者と接觸を保つがために往々金品を掠奪されることは勿論、生命の危險に遭遇することさへある。フランス人はその植民地においては、本國同樣に安全を感じてゐるが、それでもさうした職業的同性愛者と接觸することを危險なりとして回避してゐる。

同性愛者の登樓すべき娼樓はチュニスにはあるやうであるが、それも數は極めて稀ない。これはアラビア風呂（ハマンスと稱す）がその代用をしてゐるからである。このアラビア風呂なるものは、回教徒の社會生活においては、重要なる役割を務めてゐる。この風呂はアラビア人の都會には到る所において見ることが出來る。

そこには頗る衛生的な、愉快な明朗な部屋の設備が整へられてあり、午前若しくは午後の一夜を愉快に過ごすに適してゐる。その入浴は極く低廉で、頗る大衆向きに出來てゐる。浴場は午後の間、婦人のために開き、午後から夜にかけて男子のために公開されてゐる。即ちそこで夜の間に同性愛者の亂舞が行はれる譯である。同性愛的の行爲として、そこでは按摩が行はれる。客人は各自の希望によつて附近からお好みの按摩を招くことが出來る。斯る場所で猥褻のおこることは敢て不思議ではない。從つてフランスの植民地官憲は浴場に一泊する客人の氏名を帳簿に記入しまた青年の浴場に滯在することを禁止してゐる。

農民問題としての……都市問題（一）

伊福部隆輝

恐らく今日程農民が底知れぬ窮乏に當面したことは稀であらう。しかしこの窮乏の原因は何であるか。人々は一口に世界的不景氣なる語をもつてこれを說明する。しかし世界的不景氣とは何であるか。昨年の如きは恐くの人々がみとめてゐるやうに、農作物は稀な豐收であつたし、今年としても特に饑餓と罪すべき年ではない。にも拘らず農民はこのみのりの秋にしてすでに食ふべき米をもち得ない狀態にゐる。米は作つた。しかもその米は彼等の口には入らずにどこかに飄ひ去られてしまふ。わが國史上でいへば、今日ほど農民が苦しんだ時代は王朝末期以外にはなかつたであらう。否、王朝末期といへどもこれほど逼迫しかつたかどうか。とまれ、農民をかくまで窮乏せしめた世界的不景氣とは何か。世界的に購買力が減少したのである。しかも何故に世界的に購買力が減少したか。農民が窮乏したが爲である。

これだけいつたのでは循環論理であるが、も少し詳しくこの理由を述べれば、抑々一切の生産は農民の爲すところであり、都市人はこれにあづからぬ。都市人は單なる消費人である。然るに近代においてはこの生産人である農民に對して消費人である都市人の數が急激に增加した。一例をあげると、明治維新前までは、農民の數は全人口の八割以上を占めてゐた。武士階級を入れて都市人は二割に充たなかつたのである。然るに今日では農民の數は全人口の四割となり、反對に都市人の數が六割を占むるに至つてゐる。又米國における一九一〇年より一九二〇年にいたる十年間の人口增加數は一三七〇萬であるが、その中一一〇〇萬は都市人口であつて、農村人口の增加はわずかに二六〇萬に過ぎないのである。しかして斯くの如きは單に日本と米國とにおける特殊現象ではなくて、世界的な現象である。斯くの如く世界的に生産者である農村人口が減少して消費者である都市人口が增加して[illegible]

今日では遂に農民がその都市人口の生活費負擔に堪え得なくなつて來たのである。

都市人は農民を交換搾取によつて搾取して生活してゐる。從つて最初に窮乏したものは農民である農民が窮乏したがために今度は都市人まで不景氣に見舞はれたのである。それは丁度樹木と寄生木との關係に似てゐる。寄生木が出來たために養分を吸收されて先づ樹木が枯死する。樹木の枯死によつて寄生木自身もまた枯死せざるを得ざるにいたる。今日の都市の不景氣世界的不景氣とは正にこれである。

からなつて來るとこの今日の農民の底知れぬ窮乏を根本的に救濟する道は、金解禁でもなく金輸出禁止でもなく、將又米價釣上げでもなく又米價下げでもない。自作農創定でもなく、米穀の専賣でもない。これはたゞ一つ、都市對農村の問題を解決することにある。都市が大きくなり過ぎた。この問題を解決することにある。

その日・その日　畑中柳山

野分さん／＼今おさまりて夕茜

『軌道』上を走る 詩篇の検討（下）

北上小枝

ニュースを拾ふヂアーナリストの態度にチョッピリ目的意識性を加へたものそれはインチキな詩的ゴマカシ、と呼ぶ。例へば『堤の詩』『新春譜』『心の階段』等しく個人的である、これらの詩に於ては作者の心象を刺激した事物が作者の全生活にとり入れられてアズイツド、シエッド、ビイの圓樣にまでの感情の高揚がない、然熱がない沸とう點に逹してゐないのだ、かるが故にスケッチ的な現象の模寫に止つて觀念的歐ひぶりがひどく目について來るのである。一般にプロ詩の陥ち入つてゐる欠陷はこゝにある。生活から詩を書くと云つてゐる人は詩へまでの感情の高揚が足りないし、現實生活がその書いてゐる詩の境地と異る生活にある人達の詩はスナップ、ショットに過ぎない。前掲の詩篇の中『六月の農村風景』はありふれきつた材料のありふれた表現、これらの各篇はフレームワークであつて何等の詩的要素を含まない。

『古風な樂園』『野良だ』等は作者がその使用する文字に愛着する結果甚だその意味の把握を妨げてゐること甚だしい。

最後に私が最も期待をつないでゐる（一）の（A）に就て文を進めやう（B）（C）の評としての言葉から歸納される詩が僕の（A）の方向に近いものだと信ずる。と同時に入れ且つ正しきプロ詩は云へこの新海特輯號中（A）のレッテルをはりつけたものが私の胸を打つ作品でない場合もある。私の（A）の範圍内への移置はそれらの詩の創作意圖にあるのであつて從來の詩評のスタンダードからの評價ではない。

こゝでは『雲』（竹内てるよ）『船』（畑宿夫）『河』（金田毅）等を敢へる『船』の作者は傷づいた『芋虫』がのたうち廻る樣な感じをあたへてしみぐみと心に泌み入らせる詩情をもつてゐない。比喩として用ひた船及その行動があまりに多岐にわたつて甚だしき混亂を感ぜしめ且つリアルな印象と想像の自由を許さない。作詩技巧としては『LC、スカイア』の『船』の詩などを學ばれたらと思ふ。『河』ははつきりした意圖が感ぜられる『資本論』の闡明と上く似てゐる。強いどアレリした流れのリズムをくみ得る。一つの敍事的抒情詩としてよく出けてゐるしかし私達はこゝからも一歩進まなければならないと思ふ。河の流れは誰にも判然。認められる存在であるが問題は水路をかへることにかゝつてゐる。だから強いてこの詩に難口をいへば第一聯をもつとはつきりと強く河と河との對立を見せて比喩に入つて行つたらとも思はれる。

『雲』は妙手の詩、發頭を飾るに十分である。之に對するとかくの論難を避けるがうつかりすればプロレタリア私詩といふ所への危險はある。

以上詩評を終る。殘るもの國井氏の『新散文詩批判と新自由詩の提唱』の論文と菊村氏の『鉄道八號評』とがある、菊村氏の評は一體何を云つてるのか氏自身にも恐らくわからないであらう、序にいふ、作品の周邊でどう／＼廻りをして何とかかとかいふのはあの『七人の盲目者』のデエーブルと同樣な結果にいたり、自分だけが傲くなつて了ふ

國井氏の論文（一）新散文詩批判における氏の論斷の行をきるか切らないかの些々たる點にある。問題はその點では思ひつきに過ぎない、わが敬愛する氏よ、も少し廣い見界と學識によつて示教せられんことを祈る。

提唱されたる新自由詩は何にも新自由詩と今更らインチキなデパートなみにレッテルのはり換へを必要としない。國井氏の詩も又くないのかとも思ふ。いづれ又、大急ぎで片附けて甚だ失禮であるが中田氏の努力に對して敬意を表するつもりで書きましたが途中で一寸まごつき或は床屋で思ひつてやらうと思ひましたの或は午前三時の寢床の中でかさついで行つたのでうまく行きませんでした。諸兄姉の御怒をうけるかも知れませんが、御許しを願ひます。たゞよき詩を求める外に他意ないのです、妄評をお許し下さい

箕子陵綴蕪辭

昭和辛未初三拜識

嗚呼明哲　佐聖是谷　以啓來聖
爲開國宗　昌且獨徒　天入一視
立極開創　運祚甚長　大成至聖
敘經述傳　若微箕聖　洪範誰詳
大東西郡　定相來往　皇極易明
授一如箋　斯文卑漸　及君子許
既有斯道　謂色成如　果然千載
管庶紛起　孝乎入極　致良知耳
帶川接武　八政敷陳　取數自孝
文化雅新　日鮮統一　東亞安泰
天人何間　圖增可恥　愚換幸經
謁目東京　宣言入志　溫儲穆盟
陵廟儼存　井田明祇　軍修保肪
未酬明哲　西人東向　將究興經
當勉堅他　勿安猶酷　大江淸谷
可與諷詠　栗山高兮　可敬愛敬
群居遂生　以慰祖靈　先謁後奠
僞願開頭　明昔十六章四句

曾田文甫　誠惶誠懼稽首謹草

王位を続りて（10）

権巻野話

逐はれた王女が仇敵に嫁ぐまで

金井鑛

公主は山の小屋で

公主と乳母は殘らか不安ではあるが男子なしの靜かな山奧の小屋で一夜を比較的ゆつくりした氣持で休むことができた。たゞ氣になるのは壯年が自分達の一行に壯年の全家を任して余所に泊りにいつたのを疑惑の眼でみれば、不安な出來事を豫らでも推測することはできるが、そのさつぱりした壯年の態度を善意に解釋すれば相當な家庭の男として婦女と同室に寢床をならべるの無作法を愼むのは寧ろ當然なことのやうに思はれた、併しその壯年の愼み深い態度と優れのかうした山奧の生活の現狀を對照して見ると如何にも矛盾した處があつて『果してその壯年は何者であるか』の疑ひをはさむ餘地は充分にあるが兎角、男の態が自分達のそばから去つたことにゆつくり[illegible]した氣持を感じたのであつた。

公主と乳母は宮殿を逐はれてからはじめて、たつた二人きりが語り合ふ機會を得たのであつた。併しこの二人は本當に自分の身の上を語り合ふにはなほ充分な注意を拂はねばならない、夜は殷々ふけてきた白晝でさへ人跡のない深山の奧はいまは全くすべてが死んだやうな靜かさである、たゞ小屋の背に流れる谷川の水が睡眠を誘ふやうに暗に落着いた空氣をふるはしてにぶい細い音を立てゝゐる。壯年が去つてからしばらくして乳母はそうと小屋を出てその周圍を眺めた、どす黑い岩が小屋の後に高くつつたつて右も左も雜木林がとりまいて小屋はまるで紅葉の中に呑まれてゐる外動くものとしてはたゞ谷水が流れてゐるのみだつた乳母は安心とつかれとにおし出される永い溜息を暗の中に洩して小屋に這入つた、この谷間には公主と乳母とのたつた二人きりであることを見きはめた乳母はそうやく心を落着かせて公主のそば近くによつた、そしてはじめて宮中での用語を試みて『公主様！お御足がお痛分おいたみになりませう、賤女供までがお足に大變なマメでござります。御足を少しおさすり申し上げませう』

『いゝえ、その位には及ばぬ、私はたゞ母君のお顏が一度見たくなつたわい、今頃は母君はどんなにきつい悲しみにゐらせられることであらう、また、父君はあれほどに御立腹なされたのに若し母君にでも咎がありては大變ぢや……』

『その御心配は御尤つともでございますがいかほど父君の御立腹がおきついとて母君までにはよもや禍にはお心を安らかになされませお咎もございますまいほどに公主このやうなお話が永くなり若しや他のものの耳にでもはいれば大變でございますほどに、はやうお休みなされては……』と[illegible]も出家遁世を[illegible]してゐる乳母は宮中での消息を洩らすやうな言葉を慎んだ、そして狹い部屋ではあるが激突の袋口に公主の床を設けてその次に自分の身を横へるやうにした、床と云ふても夜具があるわけでなく、藁で編んだムシロの上に眞黑に煤けた莫蓙を敷いて公主の軟かい體をその上にねかせることにした一坐大の空間より暖いてゐるやうな細いカンテラの光りはそろ／＼油がきれたのか次第に焔が弱くなつて來る、乳母は明りのある内にと公主をすゝめて床につかせた、そして今夜の内には何事も起らぬやうに乳母は手を合せて默禱を捧げて樹になつた、外は輕い二陣の風が吹き下して木の葉が鬪る音がするかと思ふと、またしかに頭の上で梟の鳴く聲が無味惡く聞えて來る。二人の行先は全く文字通りの浮萍である、今夜は計らず不思議な壯年のために安かに一夜の露を凌ぐことができたがこの夜が明ければまた何れを指してゆけばいいやら心はまたしも暗くなつた、何時までもこんなにして今日は山で明日は野原でと天地に入れる處のない浮浪の旅を續ける内にどこでどの樣な危惧な日に逢ふかも知らないし、折角、人の足が這入らぬ俗離山まで來たもの、女の手では小屋一つ建てることもできず先々のことを思ひ惱んで暫くの間は悶々として眠つかれなかつた、乳母は年も物ごとを辨へる頃であるし公主よりは誰らか世事にも馴れてゐるのでこの小屋の壯年に就いては早くも兩班の息子であることだけは感づいたが果して何に恐れてこんな山奧に逃がれてゐるかが解されない謎であつた、この壯年の素性さへはつきりわかれば公主を落着かせるべく何等かの力を貸して貰はうかとも思つた。カンテラもやがて消えて眞つ暗くなつた部屋の隅からは公主の寢ついた息の音がすや／＼ときこえてきた乳母も何時か疲へつかれて寢てしまつた。靜かな俗離山の夜は公主と乳母の二人を最後としてすべてが深いねむりに落入つた。山も、木も、たゞ死んだやうに（つゞく）

仁川俳句會（富士堂撰）

（最島にて）

御神燈はうかし秋近き雨　富士堂
秋近し灯に浴ゆる肌の香も　以穏
瞰みな形きまりし秋どなり　竹鈴
縮日傘や姉が小唄こぼれく　みゆき
秋近き友痛き故郷かへる夜　天村
梁の木に秋近き空の迫る　一甫
秋近き人等大道に月を見る　南水
露柏の離れ逃く飛ぶなり青芒　思山
夕闇に腱ホノと浮く秋近し　梧竹
秋近し庭木の影のしめりあり　吾翻
青芒身にしみ渡る風もよし　竹鈴
寢ゝ芒つくれはつゝく小松原　狂波
日の夜の風道見ゆる芒原　思堂
持ちる日傘に青携れたるる　白蓮
秋近き流れに蹲子洗ひけり　秋汀
青芒風を讓へて暮れにけり　想仙
秋近き雲見て網子の屏をす　翠水

龍岩浦句會（ひさし選）

提灯を見ゐかくれして蹴の蟲　漁子
月の出て大き、バカチ見ゐ飛ぶ　青江
葡萄棚屋根つくるへり秋近し　玉花
きた虫の圍となりし衰露哉　要水
船頭の指すところ島渡る　溪石
月あびて君が來たし渡舟哉　葵村
落ちにし昔宿の壁や秋の雨　曉村
島渡る新島遠く暮れにけり　城南
島渡る舌が影伸びし西日哉　斗竹
夜々中舟發が浮き居る　ひさし

清津石楠會（冬城選）

赤とんぼは靜かな宵の街　雅久
そげ降る垣やんまの夢ぐるゝ　玉扇
露寒の蟲に街のまろくゐる　雅史
浮草に水輪ゆれゐぬ夕暮き　刀寸
秋空や祭のこたゝの落返し　亦堂太
露寒や山越しの灯の浮き沈み　氷月
露寒し腹とまとの赤さにも　雅良
露寒や窓におかれし赤蕩　はるゑ
秋祭りすき渡下駄音こたへ　冬城

凍えた花（194）

伊藤松雄作　寺嶋榮明畫

審判（八）

辻が木牧のフヂヤマ・ホテルと名乘る怪しい建物をさがしあてた時には、寒氣と疲勞とで、グタ／＼になつてゐた。

それに異常な昂奮をつゞけたあとでもあつたし、扉を押しても直ぐとは聲が利けなかつた位いである。

『御主人みらつしやいますか?』

彼はひどく切口上でかう訊ねた。

玄關の叩きになつたポーチへ水を流してゐた支那人ボーイは、けげんな顏をして、暫時見守つてゐた。

『あの御主人にお眼にかゝりたいのですが』

『さあ──マスタアかね?』

『さうです』

『みないね』

『ぢやあお宅でも聞になつてゐるんですか──それともいま御留守なんですか』

『私にやよく判りません』

辻は當惑した。

『東京の瀬川さん、あそこからの使ひなんですがね、瀬川さんだの竹川さん此處へ來るでせう、あなた知つてゐるでせう』

『さう、一寸お待ちなさい』

支那人ボーイは案外素直にひつこんでいつた。

念を押すやうに、くりかへしておいて、支那人ボーイはひつこんでいつた。

と、玄關を上つて來た二人の水夫らしい大男はうさん臭さうに、辻をたかし眼に見やりながら、騒々しい靴音をたてゝ、内部へ入つていつた。

辻は、午後の陽がうすれはじめたのを氣にしながらボンヤリと待つてゐた。

『ぢやあ、どうぞお入り下さい』

支那人ボーイは辻を招き入れた。

辻はホツとした。

（さて、何と云つて桑子のことをきりだしたものだらうか?）

と、共處へ支那人ボーイが現れて、

『何か書いたもの持つて來ましたか?』

『いいえ、逢つてお話しないんですが』

と訊いた。

『そんなら駄目だと云ひます』

辻は呆然とした。

『僕を疑つてゐるんですね、おやあゝ一度きいて見て下さい。上野櫻木町から來たといつて下さい。『白薔薇』の件に就いてなんですとね』

『よろしい、上野櫻木町『白薔薇』ね?』

『有難う!』

玄關を上つたとつつきのホールは、ステインドグラスからもれてくる、薄暗いなかに、白い卓がほのかに浮かんでゐた。

『どんな御用事?』

そこには肥つた四十がらみの、いかにもすさんだらしい肌に厚化粧した女が、パジャーマのまんま入つて來た。

『未だ寢てましたのよ、お眼にかゝるつもりはなかつたんですけど──』

『ええ─御朝御座いません、實は『白薔薇』を拜見しましてね』

『ええ、あれ、昨晩お取引すんでゐるんですけども、何か?』

『ええ、大變結構でした』

『まあ、あなた、ほんとに瀬川さんのお使ひなんですの?』

女はスルリと身を退いた。

『あゝ奥さん一寸お待ち下さいまし、そこであの『白薔薇』についてなんですが』

辻はさも云ひにくさうに、もぢくした。

『誰か來てよ、ね、誰か來て、こつちの方と話をしてあげてよ』

辻はあつと思つた。

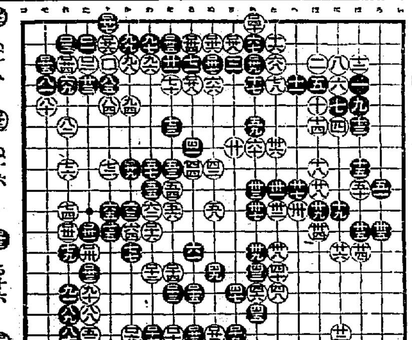
途端に、いましがた辻を追ひ越して入つていつた人相のわるい袢纏をよく見るやうな男のひしやげた男の方がヌッと入つて來た。

『な、なんですつて?どんな御用なんです?』

辻を睨みつけるやうにして立ちはだかつた。

圍碁新局（七）

先々先番　藤原正義（四段）　中川新[illegible]（三段）



ぬ十八　そ三　か八　た十二　ぬ三
ぬ十六　よ二　た十二　る二　り二
る十六　よ一　た十一　を二　ち三
れ三　る四　れ十一　ぬ二　ち一

讀者らん

▲近來日本では日常外國語を使用することが大層多くなつたのは著しい事實である。恐らく今日の日本人くらゐ外國語を口にしてそれを如何にも誇らし氣な態度をする國民は稀であらう。雜誌の表紙や看板のレッテルや商店の屋根看板には吃度英語やローマ字を書かぬと承知しない。一體誰に見せやうといふのかと反問したくなつて來る（大和町民）▲豐漁の報道によれば漁師の手間は一鰺五厘といふ噂が京城の公設市場で鰺は切れ十四五錢なり水産市場と公設市場果して何處所が暴利を占めてゐるのか疑惑の漁師の働きと吾人の口を擁護したい（花園の猫）▲學校組合の前管理者に功勞紀念品を送るのにたゞ亂合會でやりませぬか洩れてゐる多數の者の歴意は届きませぬ管理者は今少し注意アレ（傍原洩れた者總代）▲妾は命の都合で集無盡會社の外交員の勸めにより一口隣に加入すれば直ぐ落して上げると申され早速加入して十圓余り掛け手續きとして保證人二名を立てました處二週間余りしても講金が受取れぬので會社に尋ねた處今一名保證人が入ると申され又保證人を追加して出しましたが仮これいふて遂に十圓懸け捨てに終りました（弱い者いぢめの世の中とはいへその不親切には驚きました（困つた女）▲府內芸者取締開業上興行の度毎木興行中從來興行の云々の貼出しを見るがきたないもつと堂々とやつたらどうだ然も一瀧亂と白押しながら從來興行といふ[illegible]

朝鮮劇場　仁寺洞　パラマウント映畫　來る八日より封切　◇メトロ・ゴールドウイン・メーヤー社超特作全發聲映畫　巨匠……ライオネル・バリモア氏監督　惡漢の唄　全十二巻　世界一のバリトンの歌手天然色ローレンス・チベット氏主演　キヤセリ・デル・オエン嬢助演　◇パラマウント社特作全發聲映畫　西部星影　全八巻　共同監督オットー・ブラワー氏　エドウイン・ノップ氏　リチャード・アーレン氏　メリー・ブライアン嬢主演

演藝案内　大正館　十日より大松竹封切特選名畫公開サービス　初冬を飾るファンをして感激と歡喜のるつぼに!　蒲田スタヂオ特作ナンセンス映畫　浮氣は汽車に乗つて　全五巻　松竹蒲田　島の裸體事件　全七巻　淺香くずれ　全九巻　▲八日附一兵士慰安旅團の御料手數しませう一度御覧敢致し度く思ひます（古市町一七岡比留生）▲雪の下御入用ならばたくさんありますから差上げますとりに御出で下さい（錦町三一七四井上）

中央館　マキノ　春怨朧月　全六巻　新興キネマ　闇より光へ　全七巻　フォックス社超特作　エドマンド・ロー氏　メリー・アスター嬢主演

京龍館　日活　吉五郎懺悔　作業服　猛犬獅子奮迅　紅屋の娘

喜樂館　日活　十二月十一日封切短期興行　自十一日至十五日五日間　河部五郎と其一黨　浪人の群

東亞俱樂部　十六番手柄　逆捲く運命　極樂島の女王

浪花館　水攻飯岡山　全十巻　東洋舞踏團一行

朝日座　本町五丁目　十二月十一日より　大阪松竹浪花座引越興行　喜劇　樂天會　一、通ふ文　一、そこが男だ　一、中村大尉　一、喜劇心と心

京城演藝館　明石潮一行　男女優四拾餘名　一、月形半平太　二、何が彼女をそうさせたか

阿波共同汽船仁川出帆　芝罘、威海衛、大連行　利通號　十二月十一日　威海衛、芝罘、大連行　共同丸　十二月十三日　鎭南浦、大連、天津行　長山丸

仁川出帆豫定　野口商會　仁川港町四　電話二〇〇番

鮮航同盟會　仁川支部

島谷汽船仁川出帆　樺太行　裏日本北海道行　大連直行

定期出帆朝鮮郵船　博多航路　釜山出帆　元山出帆　木浦出帆

仁川出帆　朝鮮郵船株式會社　仁川支店

昭和六年十二月十一日（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報

號外

發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社 光化門局四百番 振替京城三〇〇 朝鮮發行人中野繁夫 印刷人小川三之介

理事會閉會

【パリ十日發十一日午前四時四十分着至急報聯合】理事會公開會議は十日午後六時廿五分（日本時間十一日午前二時廿五分）いよく閉會した、次回は一月二十五日の定期會議である

第三次聯盟理事會 最終の公開會議

息づまる緊張裡に開會

【パリ十日發十一日午前三時五十九分着至急報聯合】聯盟理事會の最終公開會議は九日に引つゞき開會され會場たる佛國外務省に相變らず滿員、最後の緊張に息づまる有樣である、開會に先だち代表テーブルに椅子が一つ追加されたのでドーズ米大使が出席するものと異常な緊張を見たが、ドーズ大使は遂に姿を見せなかつた、やがて十四國代表出席するや午後四時四十二分ブリアン議長木槌を以つてテーブルを三度叩き、こゝに歴史的會議の開會を宣した、ブリアン議長は昨日に引つゞき決議案ならびに議長宣言案の審議を行ふべきことを簡單に述べ、ついで**芳澤代表をさしまねき發言を許す、**芳澤代表は悠揚迫らず起つて左の如く演説した

余は理事國代表各位が余の要請に應じ公開會議を本日まで延期されたことに深く謝意を表するものである、且つこの問題に關し理事諸氏が會期中常に拂はれた努力ならびに注意に對し余の本國政府の深甚なる謝意を披瀝せんとするものである、本問題についてはこれを困難ならしめた事情が存在したが、本問題は徹頭徹尾和協親善および忍耐の精神をもつて處理された、余は紛爭解決の決議案が極めて巧みに起草されたことに對し感謝するものである、**本國政府は余に對し決議草案第二項中の滿洲地方における匪賊ならびにその他不逞分子に對し日本軍隊が自國民の生命財産を保護する防衛行動をとることを妨げるものでないとの諒解のもとに今回の決議案を受諾すべきことを訓令して來た、しかしこの種の措置は一時的のもので余はこゝに理事會の決議案受諾を表明するものである**

右終つてブリアン議長は**施肇基代表を招く、**施肇基代表は決議案ならびに議長附帶宣言に對し支那の立場を長々と述べて曰く

予の本國政府は理事會決議案をブリアン議長の與へた解釋に從つて同意し、これによつて受くべき一切の義務を忠實に履行すべき意向を有するものである、今回の決議は實際的のものであり、その目的は急迫せる事態に應ぜんとするものである、故にこゝに原則的諸點につき次の如く一定の所見ならびに留保を記錄に留めることが完全なる諒解を遂ぐる上に必要であると信ずる、即ち

一、支那は聯盟規約規定且つ現存の一切の條約ならびに國際法規の下において支那が享受し得べき一切の救濟の權利ならびに司法的規定を留保するものである

二、決議案およびブリアン議長の聲明によつて明らかにされた今回の處置は次の四要素を具現した實際方策と見做すべきである

甲、敵對行爲の即時停止

乙、日本軍による滿洲占領の可及的最短期間内における清算

丙、今後におけるすべての事態の進展に關する中立視察ならびに報告

丁、理事會によつて任命されたる委員會による滿洲の現地における廣汎なる調査

三、支那は決議案に規定される委員會が現地に到着の時日本軍が未だ撤退を完了してゐない場合は該委員會に日本軍の撤退につき調査報告をなすべきことをその第一の義務となすべきことを飽くまで期待するものである

四、支那の上述の取きめは滿洲における最近の事變により發生した支那竝びに支那國民の損害賠償問題に直接的にも乃至偶然的にも何等影響せざるものと解す

五、決議案を受諾するに當り支那は理事會が日支兩國に對し更に戰鬪に導き或は事態を惡化せしむるが如きおそれある能動的行爲を避くべきことを支持し、更にこれ以上の戰鬪および流血の慘事を防止せんとする理事會の努力に對し感謝するものである、この支持は本決議案が除法せんことを目的としてゐる事態によつて誘致された無法律狀態の存在を口實として審判せらるべからざるものであることを明らかに指摘し置かねばならぬ、滿洲の無法律狀態は多く日本軍の侵略によつて生じたるものであることは注意すべきことである、正當なる生活を回復するは日本軍の撤退を急ぐことである

六、支那は中立國オブザーヴァおよび他の諸國代表の報告に關する現在の制度を繼續し且つ改善せんとする目的を諒承せんとするものである

七、日本軍の鐵道地帶への撤退を規定する本決議案に同意するに當り支那は軍隊を鐵道地帶に維持することに關し支那は從來の立場より決して讓歩するものでないことは諒解されねばならぬ

八、支那はその領土的或は行政的保全に影響する政治的性質の紛糾を齎らさんとする一切の日本側の企圖を以て盟約の明瞭なる侵犯行爲であると見做すものである

次いで英國代表セシル卿起つて理解ある態度で日本の留保を支持し次の如く述べた

余は日支兩國が決議案を受諾したことを感謝するものである、日本は決議案第二項につき聲明されたが滿洲の事態は極めて困難且つ例外的のものである、從つて日本人の生命財産が危殆に瀕する場合日本軍は匪賊討伐の必要が生ずるであらう、しかして[illegible]すれば直ちにこれを停止することを明らかにしたことを多とするものである

次いでスペイン代表マダリアガ氏はセシル卿の言に贊成し述べて曰く

余はセシル卿と同感である、芳澤代表の演説には深く感銘した、芳澤代表の言は決議と何等矛盾するところはない

次いでブリアン議長決議案を表決に附し十四箇國代表全員一致贊成した、時に五時十分

それよりブリアン議長は滿洲事變の發端より説き起し日支紛爭の全般的評論をなして曰く

理事會は撤兵につき何等期限を確定しないがわれくは可及的速かに撤兵の行はれんことを希望する、今回の紛爭は九國條約および聯盟規約ならびにパリ不戰條約にも關係あるが極めて特殊的事情に鑑みかゝる特殊方法をとらざるを得なかつたのである、今回の紛爭に對する聯盟の功績は戰爭に對する脅威を回避し戰爭の脅威抑制に寄與した、今後事態の起ることは絶對避けねばならぬし、また起らさることを期待する權利が聯盟に存するものであると確信する、最後の米國が理事會に協力したことを多とするものである

次いでセシル卿再び起つてブリアン議長の結論に贊成演説をなし次いでグワテマラ、ペルー、パナマ等の諸小國はこれ等の探擇が前例と見なすべからざる旨を言明した、パナマ代表の演説につぎブリアン議長再び施肇基代表を聞き施肇基代表は不戰條約、聯盟規約が滿洲に適用されざるを不滿とし更に錦州匪賊掃蕩を否認し最後にブリアン議長の功績を稱へた、かくて波瀾重疊の第三次聯盟理事會も二十五日の後こゝに幕をおろした、時に午後六時二十五分

可決の決議案直に效力發生

【パリ十日發十一日午前三時着至急報聯合】日支紛爭解決の國際聯盟理事會決議案は十日午後五時十分（日本時間十一日午前二時十分）全員一致可決され直ちに效力を發生す

公開會議後 非公式會議

調査委員等協議

【パリ十日發十一日午前三時五十九分着至急報聯合】聯盟理事會は公開會議終了後更に非公式會議を開き本日の決議案に基き調査委員の件ならびに滿洲事態の進展に引つゞき接觸を保つべき件に關する取きめにつき種々協議した

安達内相飽くまで協力内閣に邁進

首相に電話で言明

【東京十一日午前二時四十八分發三時五十七分着至急報聯合】安達内相は十一日午前二時半深夜にも拘はらず電話をもつて飽くまで協力内閣にて進む旨を若槻首相に傳達した

安達内相語る

【東京十一日發電通至急報】今曉三時安達内相語る

自分は現在の時局に鑑み飽くまで協力内閣を主張する、このことは若槻總理にはつきり回答して置いた、然しこれが爲め内閣が總辭職する樣になつても其後には協力内閣が實現する樣相々[illegible]、成行きを見てゐれば自然に判るだらう、十一日の閣議には勿論出席する（午前四時五十分着電）

六閣僚今曉散會

【南京十一日發電通】首相官邸に居殘つてゐた六閣僚は今曉三時十分に至り漸く散會した

民政黨幹部會

けふ午前十時開催

【東京電報】民政黨は十一日午前十時より緊急幹部會を開き政局進展策につき協議することゝなつたが黨としてはこの際成るべく分裂を避け舉黨一致善處する方策を講ずる筈で富田、櫻井、山道、中野氏等は協力内閣成立の可能性充分ありと爲し舉黨一致協力内閣に邁進することゝなるものと樂觀してゐる

本號外は本紙に再錄せず